

水郷やながわ大会 *Co-Creation* ～共に描く未来構図～

商工会議所青年部の歌
「伸びゆく大地」

作詞：石井耕二
作曲：石井歓

一 伸びゆく大地 伸びゆく大地 日本の
拡がる街なみ 青い空
集える仲間は それぞれに
地域を支える 気概持つ
願いをかたちに 変えるため
商工会議所 青年部
求めて我らは 立ち上がる

二 幾山河を 幾山河を 越えていく
道は果てなく 遠いけど
夢追う気持ちは 忘れない
人と人とが 語りあい
心と心を 結ぶため
商工会議所 青年部
時代を我らは 先駆ける

三 自由の海の 自由の海の 渚には
世界の波が 打ち寄せる
歴史の舵は いつの世も
熱ある者が 取ってきた
豊かな郷土を 築くため
商工会議所 青年部
明日に我らは 船出する

YEG WAY

Philosophy

『社会の永続』
私たち商工会議所青年部は
個人ならびに企業の健全な成長と豊かな未来を希求し
地域の発展と人々の幸福を持続的に支える力となり
社会の永続的繁栄に貢献する

Mission

地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い
個人・企業・地域が互いに成長し合う好循環を力強く育む

Vision

九州ブロック商工会議所青年部連合会
中期ビジョン 2024-2028
九州ブロック全ての単会の未来のために
「しなやかで力強い連合会」になる
～すべては九州の未来の為に～ SMILE

Value

地域を支える青年経済人として
自発の力・道徳の心・合理の知をもって行動する

② 地域共創

九州ブロック商工会議所青年部連合会

中期ビジョン
2024-2028

九州ブロック全ての単会の未来のために「しなやかで力強い連合会」になる

スローガン

～すべては九州の未来の為に～

SMILE

目　次

商工会議所青年部の歌「伸びゆく大地」	1
YEG WAY	2
九州ブロック商工会議所青年部連合会 中期ビジョン 2024-2028	3
大会概要	5
ご挨拶	
日本商工会議所　会頭　小林　健	6
日本商工会議所青年部　会長　吉田　昌宜	7
九州ブロック商工会議所青年部連合会　会長　大橋　正明	8
九州商工会議所連合会 / 福岡県商工会議所連合会　会長　谷川　浩道	9
柳川商工会議所　会頭　荻島　清	10
第 46 回九州ブロック大会水郷やながわ大会　大会会長　佐藤　繁	11
第 46 回九州ブロック大会水郷やながわ大会　実行委員長　梅﨑　光一	12
ご祝辞	
経済産業省　九州産業局　局長　師田　晃彦	13
内閣府沖縄総合事務局　経済産業部長　長嶺さおり	14
福岡県知事　服部誠太郎	15
柳川市長　松永　久	16
ご来賓・主催者名簿	17-23
大会プログラム	24
分科会	25-30
九州ブロック単会紹介	31-47
九州ブロック大会のあゆみ	48-55
ご協賛企業・団体紹介	56-

日本商工会議所青年部　第46回九州ブロック大会

水郷やながわ大会

大会概要

日本商工会議所青年部　令和８年度スローガン

地域経済圏の共創 ～明確な成果を追求する組織への深化～

九州ブロック商工会議所青年部連合会　令和８年度スローガン

地域共創 ～66の縁で描く未来の地域デザイン～

第46回九州ブロック大会　水郷やながわ大会　大会テーマ

Co-Creation ～共に描く未来構図～

第46回九州ブロック大会　水郷やながわ大会　開催日

令和8年 10月2日(金)・3日(土)

主催：九州ブロック商工会議所青年部連合会／日本商工会議所青年部
主管：柳川商工会議所青年部　副主管：福岡県商工会議所青年部連合会
後援：福岡県／柳川市／九州経済産業局／内閣府沖縄総合事務局／
九州商工会議所連合会／福岡県商工会議所連合会／柳川商工会議所



ご　挨　拶

日本商工会議所
会　頭　小　林　　健

日本商工会議所青年部「第 46 回 九州ブロック大会水郷やながわ大会」の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。
まずもって、令和８年熊本地震により、熊本県を中心に大きな被害が発生しました。亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された地域の住民の皆様、商工会議所やＹＥＧメンバーなどの事業者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
わが国経済は、「変化の時代」に入り、「成長型経済への転換」と「地域経済の好循環」を実現する重要な局面を迎えています。
一方、多くの中小企業は、構造的な人手不足に加え、賃上げに伴う労務費の増加、円安や原材料価格の高騰を背景としたコストプッシュ型インフレ、金利の上昇など、多くの課題に直面しており、業況の二極化が顕在化しています。
また、国際情勢の影響に伴う、原材料・エネルギー価格の高止まりや、サプライチェーンへの影響など、企業経営を取り巻く不確実性は、なお続くことが懸念されます。
こうした中で、中小企業は持続的な賃上げや成長投資の原資を確保し、また、地域には新たな人流や投資、消費を呼び込むことを通じて、「強い地域経済」を実現していく必要があります。その原動力となるのは、「中小企業」と「地域」に他なりません。
今年度、吉田会長は「地域経済圏の共創」をスローガンに掲げ、明確な成果を追求する組織への深化を目指し、さまざまな事業を展開されています。「YEG BUSINESS EXPO 2026」や「ビジネスプランコンテスト」、「国際交流事業」などは、中小企業の新たな挑戦を力強く後押しするものであり、大変心強く感じています。
また、全国各地の青年部も、青年経済人としての資質向上や会員相互の交流、自企業の発展、地域経済社会の健全な成長に向け、積極的な活動を展開されております。こうした活動の積み重ねが、経済の好循環を生み出す推進力であると確信しています。
こうした活動力に溢れ、未来志向のＹＥＧの皆さんにお願いしたいことを３点申し上げます。
１つ目は、「中小企業の『稼ぐ力』の強化」です。
成長型経済を実現するためには、「賃上げ」と「投資」の好循環を持続させることが重要です。その原資をしっかりと確保するためには、価格転嫁はもちろん、企業の自己変革により、付加価値を創出し、さらに拡大していかなければなりません。特に、AI やデジタルについては、単なる活用という段階を超え、経営や事業の在り方そのものを変革する力として取り入れていく時代になっています。他方で、中小企業の実装には、まだハードルが高いという声もあるため、この点は是非とも若い青年部の皆さんに取り組みをリードしてほしいと思っています。
また、地域に貢献する企業や価値ある事業を残すための事業承継も不可欠です。担い手たる青年部の皆さんの新たな発想により、デジタルシフトや企業変革を進めることで、より強く魅力的な企業へと生まれ変わる視点で取り組みを進めてください。
２つ目は、「多様な主体による『価値共創』」です。
中小企業が「変化の時代」に成長していくためには、新事業の展開や新たな分野への進出など、新たな価値を生み出すイノベーションへの挑戦が必要であり、規模や業種の枠を超えた連携が鍵となります。この点については、青年部の皆さんはすでに全国の強いネットワークを築かれています。吉田会長が掲げる「明確な成果」を実現すべく、企業同士や産学官連携など、互いの強みを持ち寄り、「価値共創」の発想を持って、新たな価値を創出してもらいたいと思います。
３つ目は、「地域経済の好循環の推進」です。
人口減少・経済縮小という大きな課題に直面する中で、「強い地域経済」を構築するためには、地域に人と投資、消費を呼び込み、それにより得た付加価値を地域内で循環させることが必要です。
政府においては、今年７月に「地域未来戦略」を策定し、地方自治体ごとに、地域の実情や描く未来を具体化するための計画策定が進められています。これからの地域を担っていくのは青年部の皆さんの世代です。是非とも各商工会議所と連携しながら、皆さんの意見を積極的に地方行政にぶつけていってほしいと思っています。
日本商工会議所は、全国 516 商工会議所と青年部の皆様の挑戦を全力で後押ししてまいります。
結びに、大会のご成功と、ご参会の皆様のますますのご発展をお祈り申し上げます。



ご 挨 拶

日本商工会議所青年部
会長 吉田昌宜

日本商工会議所青年部「第 46 回九州ブロック大会 水郷やながわ大会」が盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。また、本大会の開催に向けて、主管 YEG である柳川 YEG ならびに福岡県商工会議所青年部連合会の皆様のご尽力に、心より敬意を表します。

このたびの令和 8 年熊本地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆様、ならびにそのご家族やご関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、これまで被災地域にお心をお寄せいただいた皆様に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

YEG の活動は、命に限りある私たちが先人から継ぎ・紡ぎ、次代へと繋げるという人としての営みを、単年度制の中で繰り返し学ばせてくれるものです。しかしながら、単年度制ゆえに活動が内向きとなり、本来の社会的役割である「青年経済組織」としての使命を見失ってはいないでしょうか。経済の語源である「経世済民」は、人々の幸福のために社会を運営することを意味し、YEG はまさにその担い手であるといえます。

日本人らしい勤勉さ、誠実さ、利他の心をもって経済活動を行い、地域の永続を強く願うことこそ、われわれの存在意義であると再認識し、YEG が組織として成熟した今、交流と研鑽のその先に「成果」が求められる時代になったと感じます。成果とは、われわれ YEG メンバーの事業所としての成長であり、地域経済の繁栄でありましょう。事業所の経済活動そのものが、新たな価値を創出し、地域経済の繁栄に資すること。これこそが YEG 活動の成果、その本質だと思うのです。

大会とは「志を同じくする者が一堂に会する場」。YEG という志を同じくする者が一堂に会し、これからの YEG 活動を提示し続け、ブロック内の皆様に共感いただけるブロック大会でありたいと思います。全ての YEG メンバーがリーダーとして、自らを変革し、未来を創る覚悟を持てば、YEG は明確な成果を追求する組織へと深化する。ワクワクする経済活動を、未来を、共に創ってまいりましょう。

九州ブロック大会の開催にあたり多大なご支援・ご尽力をいただきました柳川商工会議所をはじめ関係各位に心から御礼を申し上げ、皆様の企業・地域のますますの発展と、ご家族のより良き未来を祈念してご挨拶といたします。



ご 挨 拶

九州ブロック商工会議所青年部連合会
会長 大橋 正明

日本商工会議所青年部第 46 回九州ブロック大会「水郷やながわ大会」の開催にあたり、九州ブロック 66 単会の皆様をはじめ、全国各地よりご登録、ご参加いただく YEG メンバーの皆様、そして行政、関係諸団体、商工会議所、OB・OG の皆様に、主催者を代表して心より御礼申し上げます。

また、本大会の開催に向け長きにわたり準備を重ねてこられた主管の柳川商工会議所青年部、副主管の福岡県商工会議所青年部連合会、そして多大なるご支援、ご協力を賜りました全ての皆様に、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

本年度、九州ブロック YEG は「地域共創 ～ 66 の縁で描く未来の地域デザイン～」をスローガンに掲げ、全ての単会の発展に資すること、そして九州ブロックと各単会との縁をより強固なものとすることを大切に活動を進めてまいりました。本大会のテーマ「Co-Creation ～共に描く未来構図～」もまた、私たちがこの一年大切にしてきた想いと深く重なるものであります。

そして本年、私たちはその「縁」が持つ意味と、地域と地域が支え合うことの大切さを、改めて強く感じる出来事に直面しました。

令和 8 年熊本地震では、尊い命が失われ、多くの方々が被災されました。犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。震災発生直後には、熊本県連の皆様を中心に、九州各地の仲間が飲料水をはじめとする不足物資の支援や、ボランティアセンターの運営などの人的支援にも力を寄せました。自らも被災する中で誰かのために行動する仲間、そして県境を越えてその活動を支える仲間の姿に、私は改めて YEG が紡いできた「縁」の強さを感じました。

地域共創とは、事業や交流を共につくることだけではありません。地域が困難に直面した時に互いを思い、それぞれができることを持ち寄り支え合うこともまた、その大切な姿であると考えます。それは、YEG WAY に掲げる、個人・企業・地域が互いに成長し合いながら、地域の発展と人々の幸福を持続的に支えるという理念にもつながるものです。

この柳川の地で生まれる出会いと学び、そして新たな縁が、それぞれの単会、企業、地域へと持ち帰られ、次の行動へとつながっていくことを願っております。その一つひとつの行動が、しなやかに、力強く地域の未来を動かし、やがて 66 の縁が、九州ブロックの未来を支える確かな力になることを信じています。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた全ての皆様に改めて感謝申し上げますとともに、九州ブロック YEG のさらなる発展と、皆様の地域、企業のますますのご繁栄を心より祈念し、ご挨拶といたします。



ご　挨　拶

九州商工会議所連合会　会長
福岡県商工会議所連合会　会長
谷　川　浩　道

日本商工会議所青年部　第 46 回九州ブロック大会「水郷やながわ大会」が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。福岡県での大会は 10 年ぶりとなり、開催県の商工会議所連合会として歓迎いたします。

本大会の開催にあたり、まず、令和８年熊本地震により犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。当連合会も、被災地の一日も早い復旧・復興に向け力を尽くしてまいります。また、発災後いち早く被災地支援に取り組まれた各地の青年部の皆様の行動力と連帯の精神に深く敬意を表します。

さて、九州ブロック各地の商工会議所青年部の皆様におかれましては、地域経済を支える青年経済人として企業経営に真摯に取り組むとともに、商工会議所活動の一翼を担い、地域活性化や人材育成など幅広い分野にご尽力いただいております。その不断の挑戦と行動力は地域社会にとって大きな力となっており、大変心強く感じております。

いま私たちを取り巻く経営環境は、人口減少や地政学的緊張の高まりなどを背景に大きく変化し、人手不足や物価高騰など多くの課題に直面しています。一方で九州には、半導体や自動車をはじめとするものづくりの集積に加え、豊かな食や歴史・文化、自然などの多彩な地域資源、さらにはアジアに近接する地理的優位性があります。

こうした強みを十全に発揮し、次への成長につなげていくためには、企業活動と地域づくりを担う青年部の皆様の役割がますます重要となります。

「地域共創～ 66 の縁で描く未来の地域デザイン～」のスローガンが示すとおり、九州・沖縄 66 の青年部が築く「縁」による強固な結束と広域的な連携は、九州ブロックの大きな強みであり、地域の未来を支える礎となるものと確信しております。また、日本商工会議所青年部の吉田昌宜会長は、久留米商工会議所青年部の出身であり、この九州ブロックの強みを全国に拡散してくださることでしょう。

ここ柳川が輩出した偉人としてまず浮かぶのは、戦国武将の立花宗茂です。戦に強く、社交的な文化人であり、目先の「利」より「義」を重んじた人物です。その生きざまは、生き馬の目を抜く戦国時代にあって鮮烈な光を放っています。

青年部の皆様には、宗茂のように高い志を抱き、本大会で得た出会いと学びをそれぞれの企業経営と地域づくりに活かし、力を尽くしていただきたいと思います。皆様が変化を恐れることなく、次代の九州を切り拓く原動力となり、ますますご活躍されることを切に期待いたします。

結びに、本大会のご盛会と、九州ブロック商工会議所青年部連合会及び各地商工会議所青年部の一層のご活躍を心より祈念申し上げます。



ご 挨 拶

柳川商工会議所
会 頭 荻 島 清

日本商工会議所青年部 第４６回九州ブロック大会水郷柳川大会が、26 年ぶりにこの柳川の地で開催されますことに深く感謝申し上げますとともに、九州及び全国各地からお集まりいただいたことを、歓迎いたします。

はじめに、7 月の「令和 8 年熊本地震」により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。被災地の早期復旧と、一日も早く平穏な日常を取り戻されることを願っております。また、この厳しい状況にも関わらず、力を合わせ復旧の努力をされた九州ブロック商工会議所青年部連合会の皆様をはじめとした関係各位に、主管地商工会議所を代表致しまして深甚なる感謝と御礼を申し上げます。

柳川の歴史は、水との共生の歴史です。柳川城の掘割として築かれた水路網は、城を守る防衛策であり、洪水や干ばつという自然の試練を乗り越えるための生活の知恵でもありました。絶えず水を取り入れ、清掃し、循環させてきた柳川の人々の営みは、現在においても、様々な環境変化にも柔軟に対応していく姿勢へと受け継がれております。

私たちが直面している原材料高や人手不足、DX やカーボンニュートラルといった経営課題もまた、時代という大きな流れの中で乗り越えるべき試練と言えます。ビジネス環境においては、技術革新や市場の変化が目まぐるしく、経営者には、豊かな感性と柔軟な発想力が求められています。一企業の力だけでは解決できない課題が増える中、異なる地域や業種の仲間が固い絆で結ばれることの価値は、かつてなく高まっています。若さのエネルギーと柔軟な思考をもった青年経済人が、停滞を破り、地域社会に新しい風を吹き込むことが、求められています。

本大会において、九州の若きリーダー達が集い、研鑽を積み、地域経済の未来を拓く強いビジョンを共有することは、九州全体、ひいては日本の未来を照らす大きな力となります。

水郷柳川が誇る掘割の風景や、どんこ舟や人力車が行きかう情緒あふれる街並み、初代藩主 立花宗茂や北原白秋ゆかりの歴史的文化財、名物のうなぎのせいろ蒸しをはじめとした食文化に触れていただき、この歴史ある街での新たな出会いと学びを、今後の企業経営と地域活動の活力に繋げていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力賜りましたすべての関係者に深く感謝申し上げますとともに、各商工会議所青年部の更なるご発展と、皆様のご健勝・ご活躍を祈念し、挨拶といたします。



ご　挨　拶

第 46 回九州ブロック大会
水郷やながわ大会

大会会長　佐　藤　　繁

第 46 回九州ブロック大会水郷やながわ大会の開催にあたり、九州ブロック内はもとより、全国各地からご参加いただきました皆様に心より歓迎と感謝を申し上げます。

まず初めに、今年発生いたしました令和８年熊本地震により被災されたすべての方々に、心よりお見舞いを申し上げます。今なお厳しい環境の中でお過ごしの方々に胸を痛めております。被災地の皆様の安全と一日も早い復旧・復興を深くお祈り申し上げます。

また、本大会が行政関係各所、地元企業様、商工会議所ならびにＯＢ･ＯＧ諸先輩方、関係諸団体の皆様より、多大なるご支援、ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、私たち柳川ＹＥＧでは、本大会のテーマを「Ｃｏ－Ｃｒｅａｔｉｏｎ～共に描く未来構図～」と掲げさせていただきました。

予測困難な現代だからこそ、個人の力だけでなく他者との協働が不可欠です。「Ｃｏ－Ｃｒｅａｔｉｏｎ(共創)」とは、多様な価値観を持つ人々が集い、知恵を出し合って共に新しい価値を生み出すプロセスです。だからこそ本大会は、副主管である福岡県連 13 単会をはじめ、九州ブロック内全 66 単会、そして関わるすべての皆様と共に創り上げる「共創の舞台」としたいと強く願っております。九州ブロックのＹＥＧメンバーが情熱やアイデアを交わらせ、単なる交流を超えた新たなビジネスや地域の可能性を見出していただきたい。そして、皆様と共に明るい「未来構図」を描き出したいという想いを込めております。

柳川市は、掘割が巡る美しい風景や豊かな食など、歴史と文化が息づくまちです。皆様に水郷やながわの魅力を存分に感じていただけるよう、独自のプログラムをご用意いたしました。深い学びと最高の笑顔をお届けできるよう、柳川ＹＥＧ一丸となっておもてなしの準備を進めてまいりました。

今大会を通じ、強固なネットワークと未来を創造する新たなパートナーシップが生まれ、同時に水郷やながわとも新しいご縁を深めていただけますと幸いです。

結びに、本大会開催にあたりご支援賜りました皆様に深く感謝を申し上げ、ご参加のすべての皆様のご健勝とご多幸を祈念し、私のあいさつとさせていただきます。

今大会が、皆様にとって輝かしい未来を描く第一歩となりますように。



ご 挨 拶

第46回九州ブロック大会
水郷やながわ大会
実行委員長 梅 﨑 光 一

第46回九州ブロック大会「水郷やながわ大会」の開催にあたり、九州ブロックはもとより、全国各地よりご参加いただきました皆様に、心より歓迎と感謝を申し上げます。

まず、本年発生いたしました令和8年熊本地震により被災されたすべての方々に、心よりお見舞いを申し上げます。皆様の安全と、一日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。

また、行政関係各位、地元企業の皆様、商工会議所ならびにOB・OGの諸先輩方、関係諸団体の皆様より多大なるご支援・ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

福岡県での開催は10年ぶり、柳川での開催は26年ぶりとなる本大会。大橋会長より実行委員長のお声がけをいただいたとき、険しい道になることは想像しておりました。それでも「よい経験になる」と思い、お受けいたしました。九州ブロック全65単会へのキャラバン、実行委員会、部会、そして単会の例会・事業と、目まぐるしい日々のうちにあっという間にこの時を迎えております。

京セラ創業者・稲盛和夫氏は、こう説かれています。「寝ても覚めても強烈に思いつづけることが大切である。不可能を可能に変えるには、まず『狂』がつくほど強く思い、実現を信じて前向きに努力を重ねていくこと。それが人生においても、経営においても、目標を達成させる唯一の方法である」。事を成すには、狂であれ――この言葉を胸に、準備を進めてまいりました。

私の好きな曲「ゴールデンロード」にある「信じた道なら行けばいい」という一節も、同じ熱を教えてくれます。好きだという熱こそが希望であり、失敗さえ通過点として前を向き、信じた道を歩むこと。本大会も、仲間と地域を思うその熱が道をつくりました。

交流と研鑽を通じて経済的資質を高め、YEGの体制を強化し、開催後の地域発展につなげること。行政・諸団体との協力のもと、YEG・行政・市民が未来的価値を見据えた経済発展と交流を築くこと。それが本大会の使命です。

結びに、本大会開催にあたりご支援を賜りました皆様に深く感謝申し上げます。ご参加のすべての皆様のご健勝とご多幸を祈念するとともに、本大会が皆様にとって輝かしい未来を描く第一歩となりますことを願い、挨拶とさせていただきます。



ご　祝　辞

経済産業省
九州経済産業局長
師　田　晃　彦

はじめに、令和8年熊本地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興が進み、皆様が安心して日常を取り戻されますことを心よりお祈り申し上げます。経済産業省といたしましても、関係機関と連携しながら、被災地域の復旧・復興に向けて取り組んでまいります。

改めまして、日本商工会議所青年部第46回九州ブロック大会「水郷やながわ大会」が開催されますことをお慶び申し上げます。

九州ブロック商工会議所青年部連合会の皆様におかれましては、次代を担う経営者として、地域を超えた会員ネットワークを活かしながら、地域経済社会の発展に大きく貢献してこられました。これもひとえに関係者の皆様のご尽力の賜であり、深く敬意を表します。

さて、我が国経済は、賃上げや設備投資の拡大など前向きな動きが見られる一方、人手不足の深刻化、中東情勢などの地政学的リスクやその影響による原材料価格の高騰、熊本地震をはじめとする自然災害など、多くの課題に直面しています。こうした時代において地域経済が持続的に発展するためには、企業が強みを磨き、付加価値を高め、「稼ぐ力」を向上させることが重要です。

経済産業省においても、「強い中小企業」をつくり、地域経済の持続的な成長につなげるべく、「労働供給制約社会における中堅・中小企業の『稼ぐ力』強化戦略」を策定しました。本戦略では、現状維持ではなく、事業再構築、生産性向上、新市場の開拓、事業再編などを通じた成長志向の経営への転換の重要性を示しています。また、企業、自治体、金融機関、大学、支援機関など多様な主体が連携し、それぞれの強みを掛け合わせながら新たな市場や価値を創出していくことが、これからの地域経済の発展に不可欠であるとしています。

本大会のテーマである「Co-Creation~共に描く未来構図~」は、まさにこうした考え方と合致するものです。また、九州ブロックYEGのスローガン「地域共創~66の縁で描く未来の地域デザイン~」にも示されるように、多様な主体が知恵や経験を持ち寄り、新たな地域の未来を切り拓くことがますます重要となります。

九州ブロックYEGの皆様は、地域において新たな事業展開や地域課題の解決に日頃から取り組まれており、九州の未来を切り拓く原動力です。本大会を通じて活発な交流と相互研鑽が行われ、新たな出会いや連携が地域を越えた共創を促し、九州全体の「稼ぐ力」の向上につながることを期待しています。

また、当局とYEGの皆様との交流も深化を続けており、昨年度からは沖縄での「南風会議」を皮切りに、ビジネスの創出や従業員のやりがいを引き出す経営について意見交換を重ねてまいりました。こうした取組を、次世代経営者層の変革や挑戦を後押しする流れにつなげ、皆様と共に九州の未来づくりに取り組んでまいります。

結びに、水路が人とまちを結び、先人たちが育んできた豊かな地域資源に彩られる水郷柳川の地において、本大会が参加者相互の絆を深め、新たな価値創造と地域共創の起点となりますことを祈念するとともに、九州ブロック商工会議所青年部連合会並びに関係者の皆様の今後ますますのご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



ご 祝 辞

内閣府沖縄総合事務局
経済産業部長
長 嶺 さおり

はじめに、令和8年熊本地震により、お亡くなりになられた方々、ご遺族に心より哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた皆様に厚くお見舞い申し上げます。また、一日も早いご快復と復旧・復興をお祈り申し上げます。

改めまして、「日本商工会議所青年部 第46回九州ブロック大会 水郷やながわ大会」が、美しい自然と豊かな歴史文化に彩られた福岡県柳川市で開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

九州ブロック商工会議所青年部の皆様におかれましては、地域経済の次世代を担う若き経済人として日頃から研鑽を積まれ、企業の発展はもとより、地域経済の活性化や地域課題の解決に尽力されております。

また、本ブロック会議、風会議や南風会議など、地域経済の未来を見据えた取組を通じて、地域における連携の強化や、地域社会の発展に大きく貢献されておりますことに、改めて敬意を表します。

さて、我が国経済は、緩やかな回復基調が続いており、沖縄経済につきましても、昨年の入域観光客数が過去最高を更新するなど、回復の動きが見られております。その一方で、中東情勢の緊迫化にともなう先行きの不透明感やエネルギー価格や物価の高騰、深刻な人手不足や賃上げへの対応など、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、厳しい状況が続いております。

こうした中、中小企業庁は、本年6月に「労働供給制約社会における中堅・中小企業の「稼ぐ力」強化戦略」を公表し、変化に挑む中小企業・小規模事業者に対する支援を大幅に強化していくこととしています。沖縄総合事務局においても、管内事業者の設備投資や、AX・デジタル化・省力化投資等を通じた抜本的な経営改革に加え、中小M&A・事業承継の活性化等を集中的に支援します。

また、強い地域経済の構築に向けた新たな取り組みである「地域未来戦略」の議論を踏まえ、「沖縄地域における戦略産業クラスター計画の素案」を取りまとめております。重点分野として①医療・バイオ産業分野、②情報通信・DX関連産業分野、③エネルギー関連産業分野を掲げており、沖縄が持つ強みを最大限活かし、地域の活性化に取り組んでまいります。

今大会のテーマである「Co-Creation ～共に描く未来構図～」のもと、各地の商工会議所青年部の皆様が交流と研鑽を深め、地域や組織の垣根を越えた連携によって新たな価値を創造し、それぞれの地域の未来を切り拓くリーダーとして一層御活躍されることを期待しております。

結びに、本大会の御成功と日本商工会議所青年部、九州ブロック商工会議所青年部連合会及び各商工会議所青年部の益々の御発展、会員の皆様のご健勝、御活躍を祈念いたしまして、御祝いの言葉といたします。



ご 祝 辞

福岡県知事

服 部 誠 太 郎

令和8年熊本地震をはじめ、8月以降全国各地で豪雨災害が発生しております。亡くなられた方々に対し、謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された全ての皆様に心からお見舞い申し上げます。

日本商工会議所青年部第46回九州ブロック大会水郷やながわ大会のご盛会をお喜び申し上げますとともに、九州各県からお越しの皆さま、ようこそ柳川にお越しいただきました。心から歓迎いたします。

商工会議所は、中小企業の皆さまの最も身近な支援機関であり、地域の活性化に多大な貢献をいただいています。特に、青年部の皆さまにおかれましては、次代の地域経済を担う若きリーダーとして、日頃から相互研さんに努められるとともに、地域経済の発展や活力あふれる社会づくりのために、日々熱心に活動いただいております。皆さまのご尽力に対し深く敬意を表し、厚く御礼申し上げます。

現在、中小企業を取り巻く経営環境は、中東情勢の緊迫化により、原油価格の高騰、石油製品の価格の上昇や供給不安定化など一層厳しさを増しております。

国内は超少子高齢社会の只中にあり、人口減少の影響により多くの分野で人手不足が顕在化しています。このような中で経済が成長していくためには、中小企業の持続的賃上げを実現し、賃金と物価の好循環を生み出すことが重要です。中小企業は九州の経済発展の原動力であり、中小企業の発展が地域経済の発展につながります。

今回、ここ福岡に、企業と地域社会の次代を担う青年経済人の皆さまが一堂に会し、「Co-Creation～共に描く未来構図～」をテーマに、地域の枠組みを超え広く交流と連携の輪を拡げられ、団結を強化されることは大変意義深いことです。本大会での学びや出会いを持ち帰り、それぞれの地域の発展に生かしていただけることを期待しています。

また、山積する課題に対応し地域経済が発展していくためには、九州各県の一層の連携が必要となります。現在、将来にわたって九州が世界の産業サプライチェーンの中核を担い続ける「新生シリコンアイランド九州」の実現に向け、オール九州で取り組みを進めています。また、来週には、世界中のトップサイクリストが九州を駆け抜ける「がんばろう熊本 マイナビ ツール・ド・九州2026」が開催されます。今年は新たに佐賀県を加えた6県に開催県が拡大され、またレースの迫力と沿道・会場周辺の賑わいが一体となった、街を挙げて楽しむ大会へと発展させていきたいと考えております。

ここ柳川では「掘割」と呼ばれる水路をめぐる川下りを楽しむことができます。船頭さんの話に耳を傾け、生活の一部であった川下りをとおして柳川の歴史や文化、人々の暮らしにも触れてみてください。また、江戸時代から続く伝統的な郷土料理の一つであるうなぎのせいろ蒸しや、香り豊かで口溶けが良く、舌の上に広がる旨みが特徴の福岡有明のり等もこの機会に満喫していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力をされた関係者の皆さまに敬意を表しますとともに、九州ブロック商工会議所青年部連合会、日本商工会議所青年部ならびに各商工会議所青年部の一層のご発展、そして会員の皆さまのご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。



ご 祝 辞

柳川市長

松 永 久

日本商工会議所青年部第46回九州ブロック大会「水郷やながわ大会」が、本市において盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

はじめに、7月に発生しました「令和8年熊本地震」により、被災された皆様に、お悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧と、被災地の皆様が平穏な日常を取り戻されますことを、心よりお祈り申し上げます。

商工会議所青年部の皆様におかれましては、次代を担う地域の若きリーダーとして日頃から商工業の振興はもとより、地域に根差した様々なイベントを通じ、まちを元気づけていただいておりますことに心から敬意を表し、厚く御礼申し上げます。

九州各地からお越しの皆様に対し、地元を代表いたしまして心より歓迎申し上げます。「Co-Creation ～共に描く未来構図～」をテーマに掲げられた本大会は、未来を担う青年経済人の皆様が地域を越えて交流し、連携を深め、新たな価値を共創していくための大変意義深い機会となると確信しております。

また、26年ぶりに開催されます柳川での大会に、九州各地から多くのYEG（商工会議所青年部）の仲間が集い、活発な交流を通じて相互研鑽を図り、地域経済の発展に繋げていこうとする皆様の熱意に対しましても、大変心強く感じております。

柳川市は、有明海と矢部川、筑後川、そして約930kmにも及ぶ掘割が織りなす水郷の原風景と、広大な田園に抱かれた豊かな自然と歴史・文化、そして温かい人々が共存するまちです。先人たちが築き上げてきた美しい水辺の景観「水郷やながわ」が私たちの誇りです。この大会を通じて、柳川の魅力に触れていただき、皆様との間に新たな「ご縁」が生まれ、それが未来への確かな架け橋となることを願っております。

皆様には、変化の激しい時代において、常に学び続け、革新を恐れず、地域社会の発展のために情熱と行動力をもって、主体的に未来を切り拓いていかれることを期待しております。

本大会が、参加者の皆様にとって実り多きものとなり、参加者同士の絆が、より一層深まる素晴らしい交流の場となりますことを心よりお祈り申し上げます。

結びに、本大会の開催にご尽力くださいました柳川商工会議所青年部をはじめ、実行委員並びに関係者の皆様、そして、遠方よりお越しくださいました皆様に心より御礼申し上げますとともに、日本商工会議所青年部の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。

来賓御芳名

経済産業省九州経済産業局	局長	師田　晃彦
内閣府沖縄総合事務局	経済産業部長	長嶺　さおり
福岡県知事		服部　誠太郎
福岡県	副知事	江口　勝
柳川市長		松永　久
日本商工会議所	会頭	小林　健
柳川市議会	議長	荒木　憲
衆議院議員		藤丸　敏
福岡県議会	議員	椛島　徳博
福岡県	商工部　部長	吉田　憲和
福岡県商工部	中小企業振興局長	古主　直哉
柳川市	副市長	江島　宏和
柳川市	産業経済部部長	江口　英範
柳川市	商工・ブランド興課長	金子　幸喜
柳川市商工会	会長	中川　貴臣
柳川商工会議所	会頭	荻島　清
柳川商工会議所	副会頭	渡邉　力
柳川商工会議所	副会頭	藤木　尚文
柳川商工会議所	副会頭	大坪　とも子
柳川商工会議所	専務理事	金縄　保守
柳川商工会議所女性会	会長	山田　道子
柳川市商工会青年部	部長	大橋　勇登
一般社団法人柳川市観光協会	会長	横山　義嗣
一般社団法人柳川青年会議所	理事長	髙田　将平
九州地区商工会青年部連絡協議会	会長	山村　弥平
福岡県商工会青年部連合会	会長	百田　周平
福商ビジネス倶楽部	代表幹事	木本　多駒麿
福商ビジネス倶楽部	代表幹事	岩谷　雅義
福商ビジネス倶楽部	代表幹事	三村　和也
福商ビジネス倶楽部	幹事	前田　詩織
福商ビジネス倶楽部	幹事	前田　祐樹男

（９月 19 日現在）

主催者名簿

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
会長	吉田　昌宜	福岡	久留米
直前会長	小野知一郎	石川	小松
筆頭副会長	中川　誠	群馬	伊勢崎
副会長（東地区）	吉田　一成	福島	郡山
副会長（中地区）	篠田　佳宗	愛知	刈谷
副会長（西地区）	仲宗根清二	沖縄	宮古島
専務理事	小林　政嗣	広島	福山
北海道ブロック代表理事	岡村　賢	北海道	函館
東北ブロック代表理事	金野　隆行	山形	鶴岡
関東ブロック代表理事	本間　恒弘	茨城	日立
北陸信越ブロック代表理事	山崎　亮	長野	須坂
東海ブロック代表理事	西山　裕貴	三重	松阪
近畿ブロック代表理事	倉橋　豊	福井	武生
中国ブロック代表理事	鳥越　直之	岡山	津山
四国ブロック代表理事	中山　貴史	高知	宿毛
九州ブロック代表理事	大橋　正明	福岡	柳川
副専務理事	堰　大輔	島根	松江
専務理事補佐	清水　亮佑	埼玉	さいたま
専務理事補佐	宮田　清孝	石川	七尾
常務理事	桑原　務	茨城	下館
常務理事	小林　大樹	長野	須坂
常務理事	森田　考介	富山	富山
常務理事	中村　守	奈良	奈良
常務理事	牟田　礎麗	宮崎	小林
総務委員長	髙根いずみ	秋田	大曲
広報ＤＸ委員長	久保田善文	和歌山	和歌山
企画委員長	林　千晃	岐阜	恵那
研修委員長	髙橋　晋也	福島	郡山
組織強化委員長	星崎　政和	愛知	大府
理念形成委員長	栗林　延年	北海道	釧路
提言委員長	水取　博隆	大阪	泉佐野
ＹＥＧ経済圏構築委員長	国府田俊輔	埼玉	さいたま
ビジネス推進委員長	伊藤　一樹	岩手	一関
スタートアップ支援委員長	小出　和之	愛知	岡崎
国際ビジネス委員長	塚本　浩史	群馬	藤岡
グローバルネットワーク委員長	富田　晋介	愛知	安城
全国大会担当理事	岡田　充貴	奈良	奈良
全国リーダーズ研修会担当理事	横山　昌司	沖縄	宮古島
監事	倉嶋　慶秀	群馬	太田
監事	髙橋　正浩	石川	七尾
相談役	吉川　裕太	秋田	秋田
代表理事	岩本　渉	北海道	北見
代表理事	菊池龍太郎	青森県	むつ
代表理事	加藤　文彦	岩手県	釜石
代表理事	水野　徳久	宮城県	塩釜
代表理事	西村　晃也	秋田県	大館
代表理事	早坂　清司	山形県	新庄
代表理事	堀江　俊介	福島県	須賀川
代表理事	目黒　翔	新潟県	五泉
代表理事	茂崎　裕介	富山県	高岡
代表理事	西田　敬志	石川県	白山
代表理事	濵　幾洋	長野県	松本
代表理事	西野　淳也	茨城県	ひたちなか
代表理事	松岡　和樹	栃木県	佐野
代表理事	柳澤　克彦	群馬県	富岡
代表理事	清水　源太	埼玉県	所沢
代表理事	神定　勇次	千葉県	東金
代表理事	小関　康一	神奈川県	小田原箱根

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
代表理事	土屋　順史	静岡県	伊東
代表理事	志津野　茜	岐阜県	各務原
代表理事	林　久雄	愛知県	瀬戸
代表理事	生川　雄規	三重県	四日市
代表理事	藤井　悠介	福井県	武生
代表理事	苗村　雅樹	滋賀県	八日市
代表理事	河原さおり	京都府	京都
代表理事	樫葉修一郎	大阪府	貝塚
代表理事	向井　瞳	兵庫県	高砂
代表理事	森本　泰成	奈良県	大和高田
代表理事	藤社あゆみ	和歌山県	新宮
代表理事	向井　寿孝	鳥取県	倉吉
代表理事	能地　利弥	島根県	出雲
代表理事	古谷　健一	岡山県	児島
代表理事	髙東　秀平	広島県	東広島
代表理事	小野又治伸	山口県	山陽
代表理事	由井　健太	徳島県	鳴門
代表理事	上杉　正彦	香川県	丸亀
代表理事	岡部　純二	愛媛県	松山
代表理事	松岡　範晃	高知県	高知
代表理事	沖本　雄紀	福岡県	豊前川崎
代表理事	寺井　啓人	佐賀県	佐賀
代表理事	道津　一政	長崎県	福江
代表理事	小松　幹宏	熊本県	荒尾
代表理事	新川　仁士	大分県	日田
代表理事	小妻　靖宏	宮崎県	都城
代表理事	坂本　敬典	鹿児島県	出水
代表理事	比嘉　正樹	沖縄県	宮古島

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
総務委員会委員長	髙根いずみ	秋田	大曲
総務委員会副委員長	吉野　倉康	静岡	静岡
総務委員会副委員長	杉本　望実	愛知	岡崎
総務委員会副委員長	横枕　啓介	福岡	久留米
総務委員会運営幹事	西野　正寿	岩手	盛岡
総務委員会運営幹事	菊地　昭美	茨城	ひたちなか
総務委員会運営幹事	和田　直大	和歌山	和歌山
総務委員会	加藤　大吾	北海道	札幌
総務委員会	呉宮　和樹	秋田	秋田
総務委員会	石田　一馬	山形	山形
総務委員会	川嶋　啓太	茨城	ひたちなか
総務委員会	久豊　満	埼玉	さいたま
総務委員会	住吉　潤	千葉	柏
総務委員会	八木　勝	静岡	藤枝
総務委員会	荒川　嘉貴	富山	富山
総務委員会	岡田　基紀	三重	鈴鹿
総務委員会	早川　敬士	滋賀	彦根
総務委員会	犬伏　裕希	奈良	奈良
総務委員会	川邉　利浩	広島	広島
総務委員会	和田　英典	広島	福山
総務委員会	阿部　妙子	愛媛	松山
総務委員会	佐藤　繁	福岡	柳川
総務委員会	福湯　美里	福岡	大川
総務委員会	照瀬　宏毅	福岡	豊前川崎
総務委員会	古賀　正大	佐賀	小城
総務委員会	西山太一朗	宮崎	宮崎
総務委員会	具志堅貴昭	沖縄	宮古島

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
広報ＤＸ委員会委員長	久保田善文	和歌山	和歌山
広報ＤＸ委員会副委員長	鹿糠　幸康	岩手	盛岡
広報ＤＸ委員会副委員長	丸山　　類	福島	郡山
広報ＤＸ委員会副委員長	飯塚　啓史	千葉	野田
広報ＤＸ委員会副委員長	松葉真梨子	石川	加賀
広報ＤＸ委員会副委員長	髙石　　幸	大阪	守口門真
広報ＤＸ委員会運営幹事	河野　健太	大分	大分
広報ＤＸ委員会運営幹事	松下　和雅	滋賀	彦根
広報ＤＸ委員会運営幹事	下西　陽一	和歌山	和歌山
広報ＤＸ委員会	作田　翔太	北海道	恵庭
広報ＤＸ委員会	昆　　弥	栃木	足利
広報ＤＸ委員会	味澤　裕司	埼玉	さいたま
広報ＤＸ委員会	茂木　智広	千葉	船橋
広報ＤＸ委員会	中野　仁貴	千葉	市川
広報ＤＸ委員会	根本　雅圭	千葉	佐原
広報ＤＸ委員会	髙　　健太	千葉	流山
広報ＤＸ委員会	林　　亨	愛知	岡崎
広報ＤＸ委員会	加藤　宏太	愛知	刈谷
広報ＤＸ委員会	宮野　剛至	愛知	稲沢
広報ＤＸ委員会	中山　　良	京都	京都
広報ＤＸ委員会	中村　俊幸	京都	宮津
広報ＤＸ委員会	杉本　　豊	大阪	貝塚
広報ＤＸ委員会	森　　正勝	大阪	北大阪
広報ＤＸ委員会	石津　拓也	大阪	和泉
広報ＤＸ委員会	梅木　清文	大阪	大東
広報ＤＸ委員会	安井　大地	奈良	橿原
広報ＤＸ委員会	出渕　篤史	岡山	岡山
広報ＤＸ委員会	髙見　尚平	岡山	玉島
広報ＤＸ委員会	田中　孝幸	広島	広島
広報ＤＸ委員会	栗原　裕典	広島	福山
広報ＤＸ委員会	渡邊　和憲	山口	小野田
広報ＤＸ委員会	矢田　和也	徳島	徳島
広報ＤＸ委員会	福田　竜也	長崎	平戸
広報ＤＸ委員会	鈴木　宝祥	宮崎	日向

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
研修委員会委員長	髙橋　晋也	福島	郡山
研修委員会副委員長	加藤　貴裕	北海道	帯広
研修委員会副委員長	小田　泰久	愛知	蒲郡
研修委員会副委員長	櫛田　拓真	三重	鈴鹿
研修委員会副委員長	髙森　直也	山口	山口
研修委員会副委員長	髙木　潤一	福岡	久留米
研修委員会運営幹事	渡邉　将智	埼玉	さいたま
研修委員会	森谷　拓朗	北海道	札幌
研修委員会	綿貫　裕介	北海道	釧路
研修委員会	森井　雅之	千葉	市川
研修委員会	武井　　丈	千葉	柏
研修委員会	鈴木　和洋	千葉	市原
研修委員会	原　　孝次	千葉	市原
研修委員会	山本　　陵	静岡	沼津
研修委員会	清水　宏司	石川	七尾
研修委員会	近藤　匡則	愛知	大府
研修委員会	梅本　祐希	三重	松阪
研修委員会	武村エミコ	福井	福井
研修委員会	堀　　貴登	滋賀	彦根
研修委員会	中籔　淳也	奈良	奈良
研修委員会	和田洋一郎	広島	広島
研修委員会	工藤　将大	広島	福山
研修委員会	椎木　謙太	山口	徳山
研修委員会	井手　志保	熊本	熊本
研修委員会	小澄　　直	熊本	熊本
研修委員会	川平　康浩	沖縄	宮古島

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
企画委員会委員長	林　　千晃	岐阜	恵那
企画委員会副委員長	長谷川弘平	富山	黒部
企画委員会副委員長	徳田　祐介	石川	白山
企画委員会副委員長	森　　貴行	大阪	和泉
企画委員会副委員長	大塚　泰造	広島	広島
企画委員会運営幹事	宇都宮健吾	愛媛	松山
企画委員会	藤平　僚馬	北海道	釧路
企画委員会	堀江　雄介	北海道	北見
企画委員会	早坂　憲佳	宮城	古川
企画委員会	小野　芳一	福島	相馬
企画委員会	林　　昌克	群馬	沼田
企画委員会	瀬間　　誠	群馬	富岡
企画委員会	佐藤　陽子	埼玉	さいたま
企画委員会	早川　涼太	千葉	柏
企画委員会	田中　　潤	神奈川	相模原
企画委員会	朝倉　頼人	富山	黒部
企画委員会	松田　哲也	岐阜	関
企画委員会	井指　章弘	愛知	豊川
企画委員会	近藤　祐真	福井	武生
企画委員会	山川　彪人	滋賀	大津
企画委員会	大塚　亮平	滋賀	彦根
企画委員会	嵯峨根隆史	京都	舞鶴
企画委員会	岡田　浩徳	奈良	奈良
企画委員会	松浦　崇之	奈良	大和高田
企画委員会	森元　　宏	岡山	津山
企画委員会	藤井　謙佑	広島	福山
企画委員会	石井　次哉	山口	山陽
企画委員会	丸宮　　朋	徳島	鳴門
企画委員会	有薗　俊太	福岡	久留米
企画委員会	下村　淳矢	佐賀	小城
企画委員会	池田　　翔	宮崎	宮崎
企画委員会	大城　　仁	沖縄	宮古島

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
組織強化委員会委員長	星崎　政和	愛知	大府
組織強化委員会副委員長	猪原　英和	埼玉	熊谷
組織強化委員会副委員長	西山　正起	長野	長野
組織強化委員会副委員長	塚原　一心	岐阜	関
組織強化委員会副委員長	江島　慎剛	長崎	諫早
組織強化委員会運営幹事	黒田　達也	埼玉	さいたま
組織強化委員会運営幹事	森永　雄介	大阪	吹田
組織強化委員会運営幹事	櫻井美由紀	大阪	守口門真
組織強化委員会運営幹事	兼松　　建	宮崎	宮崎
組織強化委員会	栗林　周次	北海道	釧路
組織強化委員会	早坂　勇人	宮城	仙台
組織強化委員会	吉田　真悟	茨城	土浦
組織強化委員会	小山　大輔	埼玉	蕨
組織強化委員会	荻野　洋一	神奈川	厚木
組織強化委員会	伊藤新之介	静岡	藤枝
組織強化委員会	斉藤　洋一	長野	長野
組織強化委員会	河合　将弘	岐阜	恵那
組織強化委員会	大野　雅尚	岐阜	各務原
組織強化委員会	伊勢谷智起	愛知	瀬戸
組織強化委員会	新海　晃朗	愛知	刈谷
組織強化委員会	東　竜之介	愛知	安城
組織強化委員会	鈴木　誠哉	愛知	西尾
組織強化委員会	伊藤　　潤	三重	桑名
組織強化委員会	大矢　　学	福井	福井
組織強化委員会	芹沢　梨奈	大阪	泉佐野
組織強化委員会	上田　真輔	兵庫	高砂
組織強化委員会	森川　良一	奈良	橿原
組織強化委員会	谷口　　守	広島	福山
組織強化委員会	眞田　知幸	福岡	久留米
組織強化委員会	上拾石康博	鹿児島	鹿児島
組織強化委員会	嘉手苅　尚	沖縄	那覇

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
理念形成委員会委員長	栗林　延年	北海道	釧路
理念形成委員会副委員長	小島　丈	群馬	前橋
理念形成委員会副委員長	大森　啓田	神奈川	鎌倉
理念形成委員会副委員長	吉岡　藍	大阪	泉大津
理念形成委員会副委員長	角　久志	鳥取	米子
理念形成委員会運営幹事	井上　拓紀	神奈川	厚木
理念形成委員会	鈴木　浩昭	北海道	釧路
理念形成委員会	松井　貴紀	福島	郡山
理念形成委員会	千葉　直樹	茨城	日立
理念形成委員会	山口亜由美	群馬	藤岡
理念形成委員会	小澤　健太	埼玉	さいたま
理念形成委員会	押谷　祐基	神奈川	平塚
理念形成委員会	東　正充	神奈川	相模原
理念形成委員会	森川　龍一	静岡	浜松
理念形成委員会	松永　貴大	静岡	焼津
理念形成委員会	武田　晴輝	長野	信州中野
理念形成委員会	近藤　正幸	愛知	一宮
理念形成委員会	島岡　亮司	愛知	大府
理念形成委員会	荒武　宗行	大阪	北大阪
理念形成委員会	池田　章太	奈良	奈良
理念形成委員会	野上　晶平	和歌山	和歌山
理念形成委員会	下西　祥平	広島	広島
理念形成委員会	池田　義明	広島	福山
理念形成委員会	西原孝太郎	愛媛	今治
理念形成委員会	堀下　剛史	福岡	久留米
理念形成委員会	中村　信文	福岡	田川
理念形成委員会	國武　泰成	熊本	熊本

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
提言委員会委員長	水取　博隆	大阪	泉佐野
提言委員会副委員長	星野　裕太	埼玉	上尾
提言委員会副委員長	林　幸一郎	愛知	豊田
提言委員会副委員長	山本　裕之	大阪	吹田
提言委員会副委員長	瀧川　洋一	広島	広島
提言委員会運営幹事	井ヶ田健一	宮城	仙台
提言委員会	勝木　征史	北海道	札幌
提言委員会	青木　孝道	北海道	釧路
提言委員会	村田　雅洋	北海道	石狩
提言委員会	藤澤　正展	岩手	盛岡
提言委員会	中田　光	秋田	秋田
提言委員会	佐藤　久	群馬	太田
提言委員会	板倉　正悟	埼玉	さいたま
提言委員会	柴田　良治	埼玉	蕨
提言委員会	島田慎太郎	静岡	島田
提言委員会	片野　豪	新潟	新発田
提言委員会	増田　秀之	長野	長野
提言委員会	榊原　康嗣	愛知	半田
提言委員会	伊藤　承章	愛知	蒲郡
提言委員会	川越慎之介	愛知	大府
提言委員会	澁谷　和則	大阪	岸和田
提言委員会	和田　貴彬	奈良	奈良
提言委員会	仙田　充利	島根	松江
提言委員会	坂本　崇祥	広島	福山
提言委員会	香月　太郎	福岡	田川
提言委員会	山田　康弘	熊本	熊本

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
ＹＥＧ経済圏構築委員会委員長	国府田俊輔	埼玉	さいたま
ＹＥＧ経済圏構築委員会副委員長	神戸　龍馬	静岡	島田
ＹＥＧ経済圏構築委員会副委員長	辻　昌裕	富山	砺波
ＹＥＧ経済圏構築委員会副委員長	植松　将志	長崎	諫早
ＹＥＧ経済圏構築委員会運営幹事	池田　夏希	埼玉	草加
ＹＥＧ経済圏構築委員会	渡邊　飛	北海道	札幌
ＹＥＧ経済圏構築委員会	吉田　勝幸	北海道	釧路
ＹＥＧ経済圏構築委員会	進藤　優	宮城	仙台
ＹＥＧ経済圏構築委員会	菊池　敏弘	茨城	下館
ＹＥＧ経済圏構築委員会	千吉良徳人	群馬	沼田
ＹＥＧ経済圏構築委員会	河原　淳	埼玉	本庄
ＹＥＧ経済圏構築委員会	林田有貴子	埼玉	所沢
ＹＥＧ経済圏構築委員会	青野　正俊	千葉	銚子
ＹＥＧ経済圏構築委員会	越川　隆之	千葉	成田
ＹＥＧ経済圏構築委員会	宮本　貴嗣	千葉	八千代
ＹＥＧ経済圏構築委員会	市川　智也	静岡	浜松
ＹＥＧ経済圏構築委員会	神子島　真	新潟	燕
ＹＥＧ経済圏構築委員会	小宮　準也	長野	長野
ＹＥＧ経済圏構築委員会	西森　紳司	愛知	岡崎
ＹＥＧ経済圏構築委員会	山口　武	愛知	一宮
ＹＥＧ経済圏構築委員会	高橋　亮	愛知	犬山
ＹＥＧ経済圏構築委員会	岡本　一平	京都	城陽
ＹＥＧ経済圏構築委員会	松下　智哉	兵庫	加古川
ＹＥＧ経済圏構築委員会	村上　達彦	広島	福山
ＹＥＧ経済圏構築委員会	寺村　浩	高知	高知
ＹＥＧ経済圏構築委員会	友野　貴之	福岡	久留米
ＹＥＧ経済圏構築委員会	豊田　寛	福岡	大川
ＹＥＧ経済圏構築委員会	鶴田　正臣	福岡	朝倉
ＹＥＧ経済圏構築委員会	園田耕太郎	佐賀	佐賀
ＹＥＧ経済圏構築委員会	牟田口智史	熊本	荒尾
ＹＥＧ経済圏構築委員会	渡邉　卓真	鹿児島	鹿児島
ＹＥＧ経済圏構築委員会	谷際　啓太	沖縄	宮古島

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
ビジネス推進委員会委員長	伊藤　一樹	岩手	一関
ビジネス推進委員会副委員長	山下　英丈	北海道	札幌
ビジネス推進委員会副委員長	栢原　陽子	神奈川	藤沢
ビジネス推進委員会副委員長	近藤　誠利	千葉	松戸
ビジネス推進委員会副委員長	山田　友紀	埼玉	さいたま
ビジネス推進委員会運営幹事	松本　修吾	栃木	小山
ビジネス推進委員会運営幹事	森　健	千葉	茂原
ビジネス推進委員会運営幹事	田中　毎美	愛知	豊田
ビジネス推進委員会運営幹事	加藤　沙織	愛知	江南
ビジネス推進委員会	小出　和之	岩手	一関
ビジネス推進委員会	西村　昌也	福島	相馬
ビジネス推進委員会	春木未央子	石川	七尾
ビジネス推進委員会	金城　正基	愛知	一宮
ビジネス推進委員会	畑川　裕喜	愛知	蒲郡
ビジネス推進委員会	藤井　謙次	愛知	春日井
ビジネス推進委員会	佐藤　宏隆	福井	福井
ビジネス推進委員会	齋藤　真宏	滋賀	草津
ビジネス推進委員会	高木　洋平	大阪	吹田
ビジネス推進委員会	礒山　大地	大阪	八尾
ビジネス推進委員会	山本まいこ	兵庫	高砂
ビジネス推進委員会	多賀　正貴	奈良	奈良
ビジネス推進委員会	三木　康行	奈良	生駒
ビジネス推進委員会	三宅　博雄	岡山	倉敷
ビジネス推進委員会	永山　和功	広島	広島
ビジネス推進委員会	藪本　晃浩	広島	福山
ビジネス推進委員会	田中　文也	高知	高知
ビジネス推進委員会	松尾　康隆	福岡	久留米
ビジネス推進委員会	田中　信成	福岡	柳川
ビジネス推進委員会	中島　俊輔	福岡	筑後
ビジネス推進委員会	江崎　正徳	佐賀	佐賀

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
スタートアップ支援委員会委員長	小出　和之	愛知	岡崎
スタートアップ支援委員会副委員長	海老原大樹	茨城	下館
スタートアップ支援委員会副委員長	中村　将成	岐阜	各務原
スタートアップ支援委員会副委員長	水藤　頼利	愛知	蒲郡
スタートアップ支援委員会副委員長	小﨑　　努	愛知	稲沢
スタートアップ支援委員会副委員長	土井　健嗣	広島	府中
スタートアップ支援委員会副委員長	新名　良盛	宮崎	宮崎
スタートアップ支援委員会運営幹事	藤田　崇広	茨城	ひたちなか
スタートアップ支援委員会運営幹事	古倉　信吾	石川	輪島
スタートアップ支援委員会運営幹事	北本かおり	大阪	八尾
スタートアップ支援委員会	加賀谷由峰	北海道	札幌
スタートアップ支援委員会	齋藤　一直	群馬	桐生
スタートアップ支援委員会	伊藤　大輔	埼玉	さいたま
スタートアップ支援委員会	藤田　賢一	静岡	富士
スタートアップ支援委員会	熊倉　正人	新潟	燕
スタートアップ支援委員会	清水　　悟	富山	高岡
スタートアップ支援委員会	小田切康典	長野	長野
スタートアップ支援委員会	光樂　朋尚	愛知	一宮
スタートアップ支援委員会	平松　克之	愛知	豊川
スタートアップ支援委員会	山田　悠貴	愛知	刈谷
スタートアップ支援委員会	杉浦　真悟	愛知	安城
スタートアップ支援委員会	四方　繁郎	大阪	吹田
スタートアップ支援委員会	田附三津夫	大阪	大東
スタートアップ支援委員会	秋山　尚太	岡山	総社
スタートアップ支援委員会	小川　裕介	広島	広島
スタートアップ支援委員会	占部　拓志	広島	福山
スタートアップ支援委員会	野中　哲也	福岡	久留米
スタートアップ支援委員会	安丸　真一	福岡	久留米
スタートアップ支援委員会	大山　崇之	佐賀	佐賀

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
国際ビジネス委員会委員長	塚本　浩史	群馬	藤岡
国際ビジネス委員会副委員長	高橋　隆太	秋田	湯沢
国際ビジネス委員会副委員長	森田江利子	神奈川	相模原
国際ビジネス委員会副委員長	藤村　敬子	愛知	瀬戸
国際ビジネス委員会副委員長	加藤　高明	岡山	岡山
国際ビジネス委員会副委員長	小林　孝章	広島	福山
国際ビジネス委員会運営幹事	服部　将也	大阪	泉佐野
国際ビジネス委員会	小林　正太	北海道	札幌
国際ビジネス委員会	茅根　俊之	茨城	水戸
国際ビジネス委員会	鈴木　亜深	栃木	鹿沼
国際ビジネス委員会	後藤　千稲	群馬	太田
国際ビジネス委員会	椎名　静子	埼玉	川口
国際ビジネス委員会	矢口　敦史	埼玉	さいたま
国際ビジネス委員会	諸田徳太郎	東京	東京
国際ビジネス委員会	杉木　貴文	富山	富山
国際ビジネス委員会	丸岡　武史	愛知	岡崎
国際ビジネス委員会	井澤　秀明	愛知	豊川
国際ビジネス委員会	橋本　　潤	愛知	刈谷
国際ビジネス委員会	伊藤　大介	愛知	春日井
国際ビジネス委員会	吉田　昌顕	京都	亀岡
国際ビジネス委員会	尾方　夏子	京都	城陽
国際ビジネス委員会	田中　元気	岡山	児島
国際ビジネス委員会	新田　信雄	広島	広島
国際ビジネス委員会	大棟　翔仁	愛媛	八幡浜
国際ビジネス委員会	永久　恭平	福岡	行橋
国際ビジネス委員会	山口　博史	長崎	諫早

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
グローバルネットワーク委員会委員長	富田　晋介	愛知	安城
グローバルネットワーク委員会副委員長	山本　　慶	群馬	伊勢崎
グローバルネットワーク委員会副委員長	三井　陽介	三重	松阪
グローバルネットワーク委員会副委員長	坊寺　絵梨	岡山	岡山
グローバルネットワーク委員会副委員長	上田エカテリーナ	山口	山口
グローバルネットワーク委員会副委員長	西　　勲和	福岡	久留米
グローバルネットワーク委員会運営幹事	小川　利幸	大阪	吹田
グローバルネットワーク委員会	西村としゆき	茨城	水戸
グローバルネットワーク委員会	服部　絢香	茨城	結城
グローバルネットワーク委員会	矢島　敏也	群馬	伊勢崎
グローバルネットワーク委員会	東海林敏弘	埼玉	さいたま
グローバルネットワーク委員会	村上　武白	埼玉	さいたま
グローバルネットワーク委員会	永岡　涼平	千葉	市原
グローバルネットワーク委員会	藤澤　雄太	神奈川	平塚
グローバルネットワーク委員会	守屋真紀子	静岡	焼津
グローバルネットワーク委員会	白江誠一郎	石川	小松
グローバルネットワーク委員会	磯　　宏典	長野	長野
グローバルネットワーク委員会	中村　太佑	愛知	豊橋
グローバルネットワーク委員会	栗林　宏行	愛知	一宮
グローバルネットワーク委員会	吉田　孔顕	三重	鈴鹿
グローバルネットワーク委員会	甚野　祐宏	大阪	泉佐野
グローバルネットワーク委員会	常松　牧人	島根	松江
グローバルネットワーク委員会	岡田　祥平	広島	福山
グローバルネットワーク委員会	内田　直毅	広島	東広島
グローバルネットワーク委員会	舩越　健太	山口	下関
グローバルネットワーク委員会	西村　政彦	福岡	行橋
グローバルネットワーク委員会	江口　尚登	佐賀	佐賀
グローバルネットワーク委員会	知花　樹里	沖縄	那覇



九青連名簿

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
会長	大橋　正明	福岡	柳川
副会長	中野　佑紀	宮崎	宮崎
副会長	植松　将志	長崎	諫早
直前会長	古賀　正大	佐賀	小城
専務理事	河野　健太	大分	大分
常務理事	下村　淳矢	佐賀	小城
担当理事	髙木　潤一	福岡	久留米
担当理事	井形　宏隆	福岡	大牟田
担当理事	吉田　俊太	長崎	諫早
担当理事	那須　大誠	熊本	荒尾
担当理事	島子　剛史	宮崎	高鍋
担当理事	川﨑　大輔	鹿児島	鹿屋
担当理事	長濱　健太	沖縄	浦添
理事	沖本　雄紀	福岡	豊前川崎
理事	瓜生　京平	福岡	朝倉
理事	木下　徹郎	佐賀	佐賀
理事	寺井　啓人	佐賀	佐賀
理事	有川　佑樹	長崎	福江
理事	神宮司真人	長崎	福江
理事	小松　幹宏	熊本	荒尾
理事	山本　　翼	熊本	荒尾
理事	日高　洋平	大分	日田
理事	野口　謙太	大分	日田
理事	上島　直人	宮崎	都城
理事	小妻　靖宏	宮崎	都城
理事	若松　幸司	鹿児島	指宿
理事	坂本　敬典	鹿児島	出水
理事	坂口　大明	沖縄	宮古島
理事	東谷　幸治	沖縄	浦添
大会担当理事	佐藤　　繁	福岡	柳川
特別理事	横山　昌司	沖縄	宮古島
委員長 広報ブランディング	北島久美子	佐賀	佐賀
委員長 グローバル研修	光冨　英治	長崎	長崎
委員長 総務	山﨑　絵美	熊本	熊本
委員長 未来創造	渡部カディール裕就	大分	別府
委員長 企画ネットワーク	大平　雅博	宮崎	宮崎
委員長 ビジネス交流	山内　翔	鹿児島	鹿児島
委員長 官民共創	富永　健太	沖縄	那覇
監事	鈴木　章久	宮崎	宮崎
監事	野田　峰一	大分	中津
相談役	本田利一郎	長崎	島原
相談役	平田　将士	熊本	玉名
相談役	福田　哲史	鹿児島	鹿児島
相談役	仲宗根清二	沖縄	宮古島
顧問	吉田　昌宜	福岡	久留米

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
広報ブランディング委員会委員長	北島久美子	佐賀	佐賀
広報ブランディング委員会副委員長	江里口　剣	佐賀	小城
広報ブランディング委員会副委員長	杉原　　伸	長崎	佐世保
広報ブランディング委員会副委員長	青木　大輔	宮崎	宮崎
広報ブランディング委員会運営幹事	徳永　照佳	福岡	大川
広報ブランディング委員会運営幹事	中村　慎吾	福岡	久留米
広報ブランディング委員会	藤原　申悟	福岡	柳川
広報ブランディング委員会	篠原　　亨	福岡	八女
広報ブランディング委員会	田中　将寛	福岡	八女
広報ブランディング委員会	田中　将也	福岡	久留米

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
広報ブランディング委員会	伊藤　　喬	佐賀	佐賀
広報ブランディング委員会	中島　浩雅	長崎	諫早
広報ブランディング委員会	松本　秀一	熊本	山鹿
広報ブランディング委員会	入江　太平	熊本	山鹿
広報ブランディング委員会	荒木　聡	熊本	玉名
広報ブランディング委員会	転野　信二	熊本	玉名
広報ブランディング委員会	川﨑瑛理香	大分	別府
広報ブランディング委員会	安藤　優作	大分	別府
広報ブランディング委員会	西尾　　賢	宮崎	日向
広報ブランディング委員会	江口　翔太	宮崎	都城
広報ブランディング委員会	菊谷　友宏	鹿児島	霧島
広報ブランディング委員会	西田　嵐施	鹿児島	霧島
広報ブランディング委員会	田頭　謙一	鹿児島	出水
広報ブランディング委員会	福本　安明	鹿児島	出水
広報ブランディング委員会	池田　彬実	沖縄	宮古島

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
グローバル研修委員会委員長	光冨　英治	長崎	長崎
グローバル研修委員会副委員長	古賀　完吾	福岡	筑後
グローバル研修委員会副委員長	古澤　　修	熊本	山鹿
グローバル研修委員会副委員長	安田　尚史	宮崎	宮崎
グローバル研修委員会運営幹事	松口　貴之	長崎	大村
グローバル研修委員会	古賀慎一朗	福岡	柳川
グローバル研修委員会	爪丸　友人	福岡	豊前
グローバル研修委員会	有吉　雅弘	福岡	田川
グローバル研修委員会	村上　俊文	福岡	久留米
グローバル研修委員会	林　　照親	福岡	久留米
グローバル研修委員会	岩永　哲也	佐賀	伊万里
グローバル研修委員会	江頭　隆志	佐賀	小城
グローバル研修委員会	中村　　愛	長崎	諫早
グローバル研修委員会	松﨑　将治	長崎	島原
グローバル研修委員会	末永敬一朗	長崎	長崎
グローバル研修委員会	宮本　咲希	熊本	熊本
グローバル研修委員会	宮村　将之	熊本	熊本
グローバル研修委員会	大木　　篤	大分	大分
グローバル研修委員会	古賀　慶次	宮崎	延岡
グローバル研修委員会	松川　茂夫	宮崎	延岡
グローバル研修委員会	重信　正和	鹿児島	鹿児島
グローバル研修委員会	濵田賢太郎	鹿児島	鹿児島
グローバル研修委員会	坪水　徳宏	鹿児島	鹿屋
グローバル研修委員会	中釜　拓也	鹿児島	鹿屋
グローバル研修委員会	神山　竜三	鹿児島	指宿
グローバル研修委員会	西別府功平	鹿児島	いちき串木野

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
総務委員会委員長	山﨑　絵美	熊本	熊本
総務委員会副委員長	川口　直人	長崎	佐世保
総務委員会副委員長	山口　広大	長崎	諫早
総務委員会副委員長	川村奈緒美	宮崎	宮崎
総務委員会	古賀　智宏	福岡	柳川
総務委員会	與田　一孝	福岡	柳川
総務委員会	佐藤　吉治	福岡	朝倉
総務委員会	内田　充生	福岡	大牟田
総務委員会	牟田　宗徳	福岡	久留米
総務委員会	田嶋　正和	佐賀	鳥栖

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
総務委員会	吉川　　徹	佐賀	鳥栖
総務委員会	杉本　龍昭	佐賀	伊万里
総務委員会	山口　正義	長崎	平戸
総務委員会	小川　博史	熊本	玉名
総務委員会	柏　　達也	熊本	玉名
総務委員会	畝崎　俊秀	大分	別府
総務委員会	長山　祐介	大分	大分
総務委員会	山上　史熙	大分	大分
総務委員会	淵上　敦之	宮崎	小林
総務委員会	宮園　裕太	宮崎	小林
総務委員会	大上　泰弘	鹿児島	川内
総務委員会	市坪加奈子	鹿児島	鹿児島
総務委員会	加藤　孝文	鹿児島	鹿児島
総務委員会	圓田　健作	鹿児島	鹿屋

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
未来創造委員会委員長	渡部カディール裕就	大分	別府
未来創造委員会副委員長	野島　一将	長崎	大村
未来創造委員会副委員長	中田　一聡	熊本	熊本
未来創造委員会副委員長	西山太一朗	宮崎	宮崎
未来創造委員会運営幹事	山本　裕次	大分	別府
未来創造委員会運営幹事	柴尾　桂介	大分	大分
未来創造委員会	松本　　透	福岡	柳川
未来創造委員会	井本　大輔	福岡	八女
未来創造委員会	緒方　一成	福岡	筑後
未来創造委員会	圓佛　　明	福岡	大牟田
未来創造委員会	岩村　武典	福岡	久留米
未来創造委員会	渕上　英雄	佐賀	小城
未来創造委員会	立部　大喜	佐賀	伊万里
未来創造委員会	宮本慎之介	長崎	佐世保
未来創造委員会	深水　慎吾	熊本	熊本
未来創造委員会	勝田　秀伸	大分	大分
未来創造委員会	山本　康博	大分	佐伯
未来創造委員会	前田　修二	宮崎	宮崎
未来創造委員会	永山　直樹	鹿児島	川内
未来創造委員会	窪田　昌平	鹿児島	川内
未来創造委員会	出水田一生	鹿児島	鹿屋
未来創造委員会	諏訪原憂樹	鹿児島	鹿屋
未来創造委員会	吉ヶ﨑大作	鹿児島	鹿屋
未来創造委員会	下里　一平	沖縄	宮古島

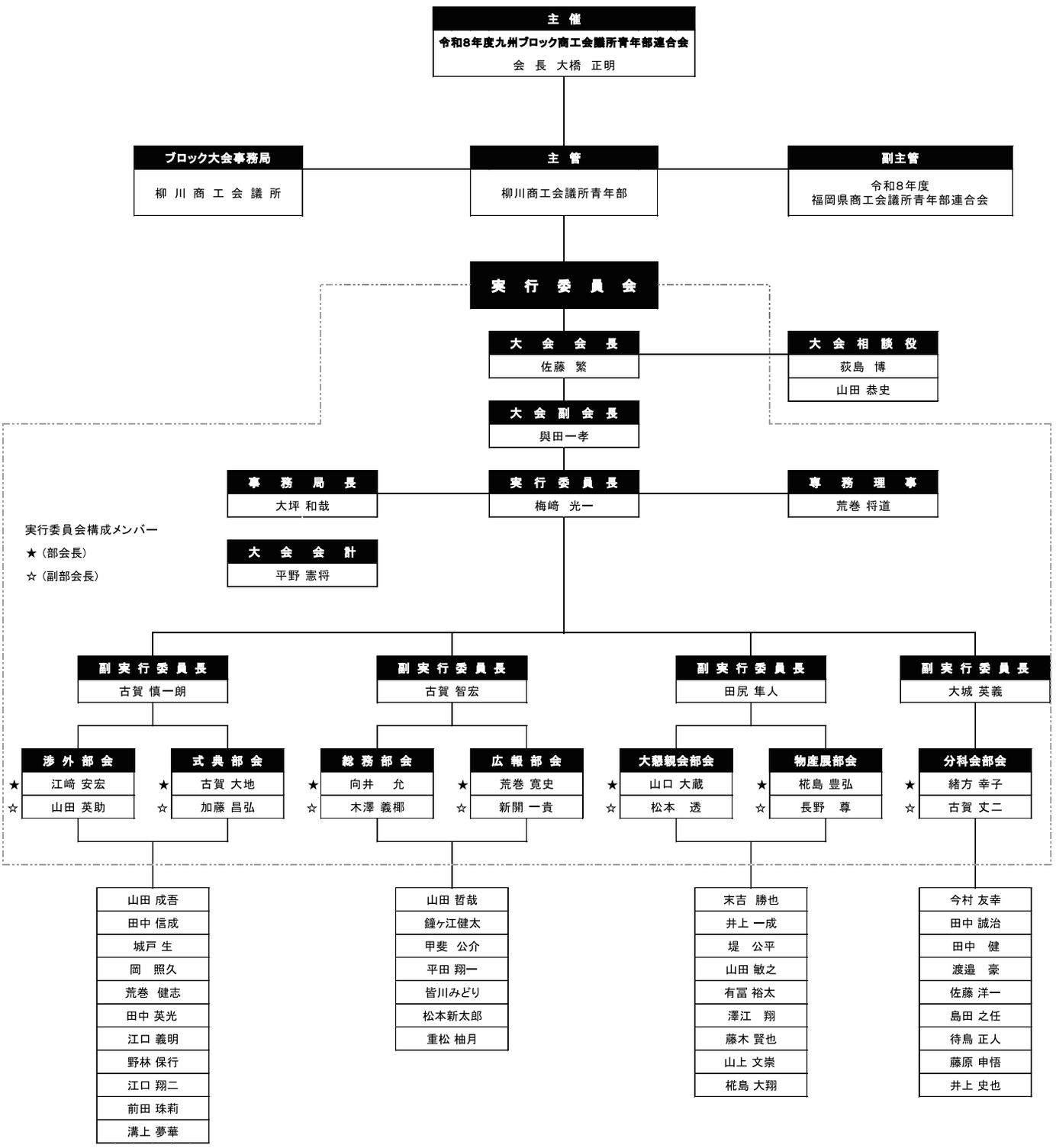
役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
企画ネットワーク委員会委員長	大平　雅博	宮崎	宮崎
企画ネットワーク委員会副委員長	草野　圭亮	長崎	諫早
企画ネットワーク委員会副委員長	宮永晃太郎	宮崎	宮崎
企画ネットワーク委員会運営幹事	芝原　大介	福岡	久留米
企画ネットワーク委員会運営幹事	吉川　奈都	佐賀	佐賀
企画ネットワーク委員会	梅﨑　光一	福岡	柳川
企画ネットワーク委員会	溝上　夢華	福岡	柳川
企画ネットワーク委員会	松岡寛太郎	福岡	豊前川崎
企画ネットワーク委員会	松山　順一	福岡	田川
企画ネットワーク委員会	田中　諒祐	福岡	朝倉
企画ネットワーク委員会	中川　将太	佐賀	小城
企画ネットワーク委員会	古川健太郎	佐賀	小城
企画ネットワーク委員会	龍　浩太朗	佐賀	佐賀
企画ネットワーク委員会	岩永　拓也	長崎	長崎
企画ネットワーク委員会	宮田　浩秋	熊本	人吉
企画ネットワーク委員会	向田　達宏	熊本	熊本
企画ネットワーク委員会	諫山　洸武	大分	日田
企画ネットワーク委員会	塚本　智春	大分	大分
企画ネットワーク委員会	林　　大輔	大分	大分

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
企画ネットワーク委員会	甲斐　祐樹	大分	佐伯
企画ネットワーク委員会	木幡　翔介	宮崎	都城
企画ネットワーク委員会	神川　雄大	鹿児島	指宿
企画ネットワーク委員会	吉永　章一	鹿児島	指宿
企画ネットワーク委員会	渡久地美宇	沖縄	那覇

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
ビジネス交流委員会委員長	山内　　翔	鹿児島	鹿児島
ビジネス交流委員会副委員長	北村　　萌	熊本	熊本
ビジネス交流委員会副委員長	宮﨑　孝太	宮崎	宮崎
ビジネス交流委員会運営幹事	野田　朋継	福岡	久留米
ビジネス交流委員会	田尻　隼人	福岡	柳川
ビジネス交流委員会	江口　翔二	福岡	柳川
ビジネス交流委員会	阿部　公彦	福岡	朝倉
ビジネス交流委員会	藤井　剛広	福岡	朝倉
ビジネス交流委員会	佐藤　大和	福岡	大牟田
ビジネス交流委員会	永井　宏毅	福岡	大牟田
ビジネス交流委員会	林田　有吾	福岡	久留米
ビジネス交流委員会	天本　晃太	佐賀	鳥栖
ビジネス交流委員会	小柳　敬寛	佐賀	佐賀
ビジネス交流委員会	吉次　泰祐	長崎	諫早
ビジネス交流委員会	松尾　俊介	長崎	平戸
ビジネス交流委員会	渡辺　真美	長崎	佐世保
ビジネス交流委員会	河内　由揮	大分	別府
ビジネス交流委員会	荒金　孝有	大分	大分
ビジネス交流委員会	深水　真樹	鹿児島	出水
ビジネス交流委員会	池田　康人	鹿児島	出水
ビジネス交流委員会	濵田　武久	鹿児島	鹿児島
ビジネス交流委員会	川畑　貴弘	鹿児島	鹿児島
ビジネス交流委員会	和田　　彰	鹿児島	鹿屋
ビジネス交流委員会	中園　大喜	鹿児島	指宿
ビジネス交流委員会	真壁　和史	沖縄	宮古島
ビジネス交流委員会	新垣　安達	沖縄	沖縄
ビジネス交流委員会	内間　安幸	沖縄	沖縄
ビジネス交流委員会	中林　莞人	沖縄	浦添

役　職	氏　名	所属県連名	所属単会名
官民共創委員会委員長	富永　健太	沖縄	那覇
官民共創委員会副委員長	齋藤　優太	福岡	大川
官民共創委員会副委員長	本田　裕理	熊本	山鹿
官民共創委員会運営幹事	山本　悠司	大分	大分
官民共創委員会	重松　柚月	福岡	柳川
官民共創委員会	香月　太郎	福岡	田川
官民共創委員会	東　　佑樹	福岡	大川
官民共創委員会	古閑　　誠	福岡	久留米
官民共創委員会	堤　　雄亮	佐賀	佐賀
官民共創委員会	谷田　将拓	佐賀	佐賀
官民共創委員会	磯本　康裕	長崎	佐世保
官民共創委員会	山口　健治	長崎	佐世保
官民共創委員会	江口　祐介	熊本	熊本
官民共創委員会	柳　　英康	熊本	熊本
官民共創委員会	八丈野有美	大分	別府
官民共創委員会	水嶋　祐介	大分	日田
官民共創委員会	河野　洋介	大分	大分
官民共創委員会	藤原　包佳	宮崎	宮崎
官民共創委員会	黒原　一孝	宮崎	宮崎
官民共創委員会	内村　悠馬	鹿児島	霧島
官民共創委員会	安田　将希	鹿児島	霧島
官民共創委員会	松下　雄太	鹿児島	いちき串木野
官民共創委員会	小渡亜加音	沖縄	那覇

大会実行委員会組織図


主催
令和8年度九州ブロック商工会議所青年部連合会
会長 大橋 正明
ブロック大会事務局
柳川商工会議所
主管
柳川商工会議所青年部
副主管
令和8年度
福岡県商工会議所青年部連合会
実行委員会
大会会長
佐藤 繁
大会相談役
荻島 博
山田 恭史
大会副会長
與田一孝
事務局長
大坪 和哉
実行委員長
梅崎 光一
専務理事
荒巻 将道
大会会計
平野 憲将
実行委員会構成メンバー
★（部会長）
☆（副部会長）
副実行委員長
古賀 慎一朗
副実行委員長
古賀 智宏
副実行委員長
田尻 隼人
副実行委員長
大城 英義
渉外部会
★ 江﨑 安宏
☆ 山田 英助
式典部会
★ 古賀 大地
☆ 加藤 昌弘
総務部会
★ 向井 允
☆ 木澤 義椰
広報部会
★ 荒巻 寛史
☆ 新開 一貴
大懇親会部会
★ 山口 大蔵
☆ 松本 透
物産展部会
★ 椛島 豊弘
☆ 長野 尊
分科会部会
★ 緒方 幸子
☆ 古賀 丈二
山田 成吾
田中 信成
城戸 生
岡 照久
荒巻 健志
田中 英光
江口 義明
野林 保行
江口 翔二
前田 珠莉
溝上 夢華
山田 哲哉
鐘ヶ江健太
甲斐 公介
平田 翔一
皆川みどり
松本新太郎
重松 柚月
末吉 勝也
井上 一成
堤 公平
山田 敏之
有冨 裕太
澤江 翔
藤木 賢也
山上 文崇
椛島 大翔
今村 友幸
田中 誠治
田中 健
渡邉 豪
佐藤 洋一
島田 之任
待鳥 正人
藤原 申悟
井上 史也

大会プログラム

令和8年10月2日(金)

登録受付	9:00～	柳川総合福祉センター「水の郷」
開会式	9:30～10:00	柳川総合福祉センター「水の郷」
九州ブロックＹＥＧ絆委員会	10:00～12:00	柳川総合福祉センター「水の郷」
九州ブロックＹＥＧ役員会	10:30～12:30	柳川藩主立花邸 御花 大広間
九州ブロックＹＥＧ定時総会	13:30～14:30	柳川藩主立花邸 御花 大広間
九州ブロックＹＥＧ会長会議	15:00～18:00	柳川藩主立花邸 御花 対月館
YEG BUSINESS CONNECT（日本ＹＥＧ事業）	15:00～18:00	柳川総合福祉センター「水の郷」
● 第１分科会　柳川ＹＥＧ	15:00～	柳川藩主立花邸 御花
● 第２分科会　柳川ＹＥＧ	12:30～16:00	ボートレーサー養成所
前泊者懇親会	18:30～20:30	柳川藩主立花邸 御花 元禄の間

令和8年10月3日(土)

● 第１分科会　柳川ＹＥＧ	～9:00	柳川藩主立花邸 御花
登録受付	9:00～	柳川市民文化会館ｓｕｉｔｏ
記念式典	10:00～12:00	柳川市民文化会館ｓｕｉｔｏ
物産展・０次会・ラウンジ	12:00～16:30	柳川市民文化会館ｓｕｉｔｏ
● 第３分科会　柳川ＹＥＧ	12:30～16:30	柳川市内
● 第４分科会　朝倉ＹＥＧ	12:30～16:30	柳川市　柳川むつごろうランド
● 第５分科会　大牟田ＹＥＧ	12:30～16:30	大牟田市　大牟田天然温泉 最高の湯
● 第６分科会　久留米ＹＥＧ	12:30～16:30	久留米市内各所
● 第７分科会　筑後ＹＥＧ	12:30～16:30	筑後市内各所
● 第８分科会　八女ＹＥＧ	12:30～16:30	八女市健康増進施設 べんがら村
ＯＢ・ＯＧサロン	13:00～15:00	亀の井ホテル 柳川
記念講演	13:30～15:00	柳川総合福祉センター「水の郷」
大懇親会	17:00～19:30	柳川市民文化会館ｓｕｉｔｏ
Creation Night	19:30～21:30	ランヴィエール勝島

記念講演

Re: デザイン　地域価値の再発見と共創
～よそ者・若者・バカ者が紡ぐ、新しい未来構図～


多田稔子 氏


金岡省吾 氏


氏家将利 氏

定員 300名

地域には、そこに暮らす人には当たり前すぎて見過ごされている「価値」が数多く存在します。

本講演では、講師として多田稔子先生、金岡省吾先生、柳川市観光協会氏家将利様をお迎えし、地域外からの視点、多様な人との「縁」、そして地域に関わる一人ひとりの行動から、眠っている地域資源をどのように見つけ、磨き、新たな価値へと変えていくのかを考えます。

水郷やながわをはじめ、九州各地が抱える人口減少や地域課題を、単なる「問題」として捉えるのではなく、新しい価値を生み出すための共創の種として捉え直す。

「よそ者・若者・バカ者」と呼ばれる、既存の枠にとらわれない人たちの視点や行動が、地域に新しい風を吹き込みます。

3名それぞれの経験や視点を通して、地域の未来を誰かに任せるのではなく、私たち自身が描き、共に創っていくためのヒントをお届けします。

第1分科会プレミアム（柳川 YEG）

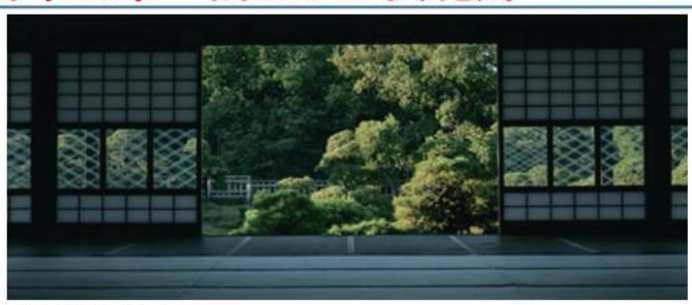
『100年先の時間に泊る』～日本で唯一泊まれる文化財～

約400年の歴史を受け継ぎ、藩主の末裔が営むお屋敷。

日本で唯一宿泊可能な国指定名勝である「柳川藩主立花邸 御花」に宿泊。

“生きた文化財”を味わいながら、非日常のひとときを過ごしていただける分科会です。

【国内最大級の観光アワード
JAPAN トラベルアワード 2026
グランプリ受賞】



10月2日（金）
- ○15：00　チェックイン
- ○15：30　立花家資料館・御花　特別観覧
- ○16：40　御屋敷アフタヌーンティータイム
- ○18：30　前泊者懇親会　（登録料に含む）
  その後は、大広間ラウンジで安らぎタイム

10月3日（土）
- ○ 7：30　朝　食
- ○ 9：00　チェックアウト
- ○ 9：10　川下りで記念式典会場へ
- ○10：00　記念式典開始

定員 20名

第２分科会（柳川 YEG）

『日本に唯一の競艇学校～短期間でプロへと育て上げる教育とは～』

ここ柳川には日本で唯一の学校、「ボートレーサー養成所」があり、プロの競艇選手（ボートレーサー）になる為には倍率 30 ～ 40 倍とも言われる入学試験にまずは合格しなければなりません。試験に合格し、全寮制で厳しい訓練を受け、たったの１年間でプロとしてデビューする為の訓練は軍隊式にも似た過酷で厳しく、座学、操縦、整備は勿論の事で日常の生活においても普通の養成学校とは一線を画しています。この第２分科会では、未来に希望を抱き切磋琢磨し互いに競い合いながら高みを目指す若人達の成長を感じ、また１年間と短期間で素人からプロに育て上げる為の教育、育成プログラムを学び、得ることが出来る貴重な分科会です。



○12：30　柳川総合福祉センター 水の郷よりバス移動
○12：45　昼食 (大家)
○13：45　大家よりバス移動→ボートレーサー養成所へ
○14：15　ボートレーサー養成所見学（施設内見学＆講演）
○15：15　ボートレーサー養成所よりバス移動
　　→前泊者懇親会会場へ
○15：45　前泊者懇親会会場　着

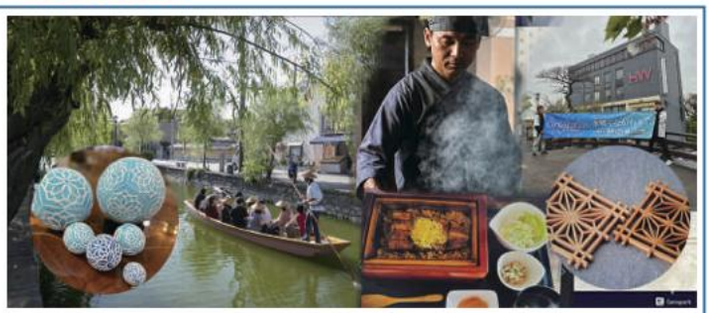
定員 50名

第３分科会（柳川 YEG）

『柳川変身物語、食・美・体への旅路』

柳川市で愛される鰻の専門店「万榮堂」の名物『鰻のせいろ蒸し』は、ふっくらと蒸し上げた鰻に甘辛い秘伝のタレが絶妙に絡み、柳川の伝統的な味わいを堪能できます。その後、全国的に有名なハリウッド美容専門学校の学生によるメイクアップ＆ネイルサロンで自分を磨き、輝かせましょう。さらに「柳川まりキーホルダー作り」や「大川切子コースター作り」などの体験をお楽しみいただき、お土産としてお持ち帰りください。

柳川の魅力を存分に感じ、またこの地へ戻ってきたいと思っていただける、最高のおもてなしの機会を準備しました。



○12：30　式典会場よりバス移動
　　→万榮堂筑紫町店へ
○13：00　万榮堂筑紫町店にて昼食
○14：10　三柱神社へ移動 参拝
　　→ハリウッド美容専門学校へ
○14：30　体験コース
○16：00　柳川観光開発川下りにて移動
○16：45　大懇親会会場 着

定員 45名

第４分科会（朝倉 YEG）

『朝倉の恵みを、味わい、語らう』

食の宝庫「朝倉」では、ブランド肉やお野菜、果物が豊富にあります。

本来は朝倉まで来ていただき、朝倉の魅力を直に感じて頂きたいところではありますが、往復で２時間以上の時間を要するため、遠方から来られる可能性のある参加者の疲労や満足度を考慮し、大会会場近くで朝倉の魅力を十分に堪能して頂き、いつか朝倉へ行ってみたい気持ちになって頂ける分科会を企画しました。





○12：30　式典会場よりバス移動→柳川むつごろうランドへ
○13：15　開会式
○13：25　乾　杯
○13：35　参加者紹介
○14：30　レクレーション
○15：30　閉会
○16：00　大懇親会会場 着

定員 30名

第５分科会（大牟田 YEG）

『炭火と湯けむりがつなぐ、九州のつながり分科会』

本分科会は、会議室を離れ、バーベキューと温泉という非日常の空間で交流を深める事を目的とした分科会です。

炭火を囲みながら語り合うことで、単会や役職の垣根を越えた本音の対話が自然と生まれます。さらに、温泉で心身を整えながら、その余韻の中で交流を続けることで、人と人との距離がより近づく時間となります。歴史と産業のまち・大牟田の地で、九州 YEG の新たなつながりを育む分科会です。



○12：30　式典会場よりバス移動
　　→大牟田天然温泉 最高の湯へ
○13：00　貸し切り BBQ
　　及び大浴場・サウナ・ジム・
　　その他施設利用
○16：00　バス移動→大懇親会会場へ

定員 30名

第６分科会（久留米 YEG）

『ＫＵＲＵＭＥグルメ堪能ツアー』

本分科会では、九州各地からの参加者に、久留米の代表的な食文化を「体験型」で楽しんでいただく機会を創出します。

参加者には実際に「久留米焼きとり」や「久留米ラーメン」を味わっていただくとともに、筑後地域の酒蔵を訪問し、日本酒づくりの歴史や製造工程を体感することで久留米の魅力を知ってもらいます。

これらの体験を通じて、久留米ならではの食文化の奥深さと魅力を発信し、地域の食の認知向上へとつながる分科会です。

定員 40名



○12：30　式典会場よりバス移動→久留米市内へ
○13：15　昼食（久留米焼きとり、ラーメンなど）
※昼カラ酒場しん吉
○14：45　バス移動→比翼鶴酒造株式会社へ
○15：15　酒蔵見学　※比翼鶴酒造株式会社
○16：00　バス移動→大懇親会会場へ

第７分科会（筑後 YEG）

『乾杯・参拝・腹いっぱい！』日本唯一の恋の神様に“会いにい恋♡”

やながわ大会の式典後は、すぐお隣の筑後市へ！新幹線筑後船小屋駅もほど近い、緑豊かな「公園の宿」で、筑後が誇る極上の美食とお酒に酔いしれましょう。難しい体験は一切なし！お酒を酌み交わし、腹いっぱい語り合う「交流特化型」のカジュアルなひとときをお届けします。お腹を満たした後は、日本唯一の「恋命（こいのみこと）」を祀る恋の木神社へ。

ビジネスの良縁祈願はもちろん、お一人様には“運命の出会い”が待っているかもしれません。「移動は短く、満足は深く」。筑後のおもてなしに、ぜひ“会いにい恋♡”

定員 40名



○12：30　式典会場よりバス移動
→公園の宿へ
○13：15　交流会（公園の宿）昼食
西吉田酒造　試飲会
○15：15→15：30　バス移動→水田天満宮へ
参拝
○16：45→17：15　水田天満宮よりバス移動
→大懇親会会場へ

第８分科会（八女 YEG）

『ＹＡ飯ＦＥＳ「だっでんこんの」～八女の魅力を域外へ～』

八女市の魅力ある資源を九州内青年部員にＰＲするための体験型販売所（お茶・お酒の飲み比べ）を設けています。
また、八女市民（家族）もターゲットにマルシェも開催しております。八女の魅力に触れていただける分科会です。





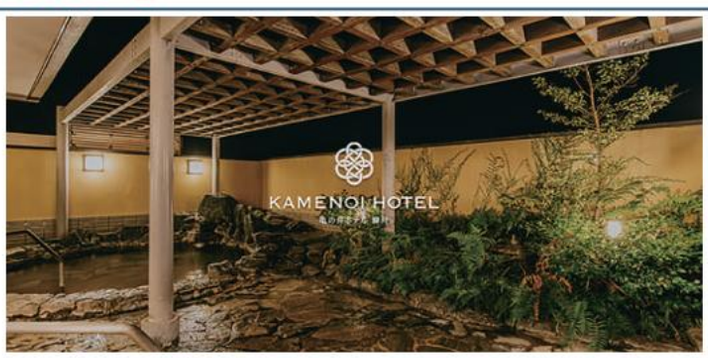
○12：30　式典会場よりバス移動
　　→べんがら村へ
○13：10　ＹＡ飯ＦＥＳ「だっでんこんの」
　　～八女の魅力を域外へ～
○16：00　べんがら村よりバス移動→大懇親会会場へ

定員 60名

OB/OG サロン

『～ Co-Creation ～ OB·OG サロン』

YEG の歴史を築かれた先輩方に憩いの場を提供することで、更なる YEG の絆を再認識していただき同じ志しを持った仲間との未来について、おおいに語り合って頂く場をご用意しました。



○13：00～15：00　宴交流

定員 100名

九州ブロック単会紹介

長崎　長崎商工会議所青年部

創立年月日	昭和57年4月1日	市町村の人口	381,000人
会長名	長野　力	年会費	60,000円
会員数	148名	卒業年齢	47歳
事務局住所	〒850-8541 長崎県長崎市桜町4-1 TEL：095-822-0111　FAX：095-825-1490 E-Mail：yeg@nagasaki-cci.or.jp		
担当者	田浦　・　大石		



長崎ＹＥＧは本年度、設立４５周年の節目を迎えます。スローガンに「突破力～成果の追求～」を掲げ、当会初となる中期ビジョンを発表します。大規模再開発により活気づく長崎の街において、我々もオール長崎の一員として自治体と連携し、政策提言などを通じて地域活性化に尽力しています。本年度は現状の課題を打破する先進的な「ＴＯＰＰＡ事業」を展開し、その成果を自企業の発展に還元しながら次世代へバトンを繋ぎます。

長崎　佐世保商工会議所青年部

創立年月日	昭和58年6月14日	市町村の人口	224,693人
会長名	田中　邦作	年会費	60,000円
会員数	95名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒857-8577 長崎県佐世保市湊町6番10号 TEL：0956-22-6121　FAX：0956-25-8616 E-Mail：yeg@sasebo-cci.or.jp		
担当者	御手洗　拓也　・　原口　元希		



昨年佐世保ＹＥＧは会員数１００名を超える団体へと成長しました。今年度も、来場者数９万人を超える「シーサイドフェスティバル」や、子供たちに佐世保の魅力を伝える「わくわくワーク」の開催等、たくさんの事業があります。令和８年度スローガン『決断と実行　～一人ひとりが主役～』のもと、会員一人ひとりが、様々な活動に当事者意識を持って決断し、実行しすることで、佐世保の活性化へ向けて、全会員で活動しています。

長崎　島原商工会議所青年部

創立年月日	昭和56年12月21日	市町村の人口	40,927人
会長名	久保田　翔	年会費	48,000円
会員数	38名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒855-8550 長崎県島原市高島二丁目7217 TEL：0957-62-2101　FAX：0957-62-2393 E-Mail：yeg@shimabara-cci.or.jp		
担当者	熊﨑　夏樹		



令和８年度は「和衷協同」～人と人との和を繋げ、地域の結束を築く～のスローガンのもと、例会における各種研修会の実施、若き企業家集団としての資質向上及び自己研鑽、地元のまつりへの参画など、島原の賑わい醸成と発展に向け精力的に活動して参ります。

長崎 諫早商工会議所青年部

創立年月日	昭和60年9月12日	市町村の人口	130,188人
会長名	山田 祥一	年会費	48,000円
会員数	77名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒854-0016
長崎県諫早市高城町５－１０
TEL：0957-22-3323　FAX：0957-24-3638
E-Mail：office@isahaya-yeg.jp

担当者 馬場 翔大



本年度諫早YEGは「諫早YEG　DNA ～新たな挑戦が未来を創る～」というスローガンを掲げ、青年部活動に邁進しています。諫早YEGの伝統である自己研鑽事業に取組むとともに九州ゴルフ大会の開催など新たなことにも積極的に取り組んでいきます。

長崎 大村商工会議所青年部

創立年月日	昭和53年8月5日	市町村の人口	97,000人
会長名	為永 大輔	年会費	60,000円
会員数	53名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒856-0832
長崎県大村市本町458-2　プラットおおむら4階
TEL：0957-53-4222　FAX：0957-52-2511
E-Mail：yeg@omuracci.com

担当者 森山 友佑



大村ＹＥＧは、今年度スローガンを「GREAT OMURA YEG ～自身を信じ　未来を創造しよう～」と掲げ、会員一丸となってＹＥＧ活動に取り組んでいます。今年度は親会である大村商工会議所の80周年を迎えるにあたり、その冠をいただき大きな事業を開催します。それぞれが情熱を持つ会員同士で交流と自己研鑽に励み、地域発展の為に邁進して参ります。

長崎 福江商工会議所青年部

創立年月日	昭和58年4月22日	市町村の人口	32,865人
会長名	垣深 勝嘉	年会費	48,000円
会員数	58名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒853-0005
長崎県五島市末広町8-4
TEL：0959-72-3108　FAX：0959-74-1588
E-Mail：hirano@fukue-cci.org

担当者 平野 桂一郎



福江ＹＥＧは九州最西端にある風光明媚な離島を拠点とする単会です。
今年度は福江YEG44年の歴史の中で初となる県連会長を輩出し、県連大会の主管を行います。
「YEG ROAD～迷わず行けよ、行けばわかるさ～」のスローガンのもと、会員一同邁進してまいりますので、福江YEGを今後ともよろしくお願いいたします。

長崎 平戸商工会議所青年部

創立年月日	昭和54年4月1日	市町村の人口	26,818人
会長名	渡口 直樹	年会費	36,000円
会員数	46名	卒業年齢	47歳

事務局住所 〒859-5121
長崎県平戸市岩の上町1481-1
TEL：0950-22-3131　FAX：0950-22-3130
E-Mail：infohirado@hiradocci.or.jp

担当者 大坪 正明



平戸商工会議所青年部スローガン『奏～何のため、誰のためのYEG～』を掲げ、日々切磋琢磨しております。
会員に対し、YEGの存在意義などを浸透させ、組織改革、強化に努めております。また、他単会ならびに他団体、企業、地域の人々とのつながりを広め、深く関わり、人とのつながりによる地域の活性化を目指して参ります。

長崎 松浦商工会議所青年部

創立年月日	平成6年7月4日	市町村の人口	19,325人
会長名	山口 将仁	年会費	24,000円
会員数	21名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒859-4501 長崎県松浦市志佐町浦免1807 TEL：0956-72-2151　FAX：0956-72-0199 E-Mail：sakamoto@e-matsuura.jp		
担当者	坂本		



松浦商工会議所青年部（松浦YEG）は、経営者としての学びや人脈形成、仲間との協力を軸に活動しています。月例会や他地域との交流を通じた情報共有に加え、今年度は「第9回松浦こども博」や「第2回松浦おとな博」、組織マネジメント　などを開催しました。
私たちは、自身の成長と松浦の活性化を両立させながら、地域イベントや事業へ積極的に参画し、日々邁進しています。

佐賀 佐賀商工会議所青年部

創立年月日	平成20年3月26日	市町村の人口	224,252人
会長名	江口 裕太	年会費	60,000円
会員数	142名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号佐賀商工ビル6階 TEL：0952-24-5158　FAX：0952-26-2914 E-Mail：sagayeg@saga-cci.or.jp		
担当者	峰松 裕輝 ・ 岡本 雄一郎		



スローガン「Challenger ～未来は僕らの手の中～」を掲げる佐賀YEGは、創立19年を迎えました。今年度は組織のジェンダーダイバーシティ推進や中期ビジョン策定に向けスタートを切り、会員のビジネス可視化とマッチングを推進するなど「YEG経済圏」の共創にも努めます。また、６月には「第６回九州YEGサッカー大会inSAGA」を開催しました。多くのご参加誠にありがとうございました。そして、来たる１２月２０日に「佐賀県連会員大会」を佐賀市にておこないます。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

佐賀 唐津商工会議所青年部

創立年月日	昭和54年8月24日	市町村の人口	111,728人
会長名	吉井 大樹	年会費	36,000円
会員数	48名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒847-0012 佐賀県唐津市大名小路1番54号 TEL：0955-72-5141　FAX：0955-72-5146 E-Mail：yeg@karatsu.or.jp		
担当者	居石 光弘		



創立48年目を迎えた唐津商工会議所青年部は、会員相互の交流を大切に、自己研鑽のための講演会や研修会などを開催しながら、地域経済の発展に貢献することを目指して活動しています。
今年度のスローガンは「挑戦」。個々の成長と組織の発展、そして地域との連携を新たな次元へと押し上げる一年といたします。
長年培ってきたネットワークと団結力を活かし、積極的な地域振興活動を大切に地元唐津の活性化に貢献し続けてまいります。

佐賀 伊万里商工会議所青年部

創立年月日	昭和60年5月27日	市町村の人口	50,618人
会長名	浦川 七菜恵	年会費	30,000円
会員数	73名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒848-0041 佐賀県伊万里市新天町663番地 TEL：0955-22-3111　FAX：0955-23-3106 E-Mail：icci@po.imari-cci.or.jp		
担当者	古賀 政典		



令和８年度スローガン『支え合い、繋がり、輪になる』～ともに歩む～　のもと、地域経済の発展に貢献し、青年リーダーとして自覚ある行動を目指して日々活動しております。２４回目となるイルミネーション事業『輝け！イマリフェスタ　イマリのイルミ』は１１月２８日に点灯式を予定しており、２月末まで点灯しています。伊万里鍋島焼、伊万里牛、フルーツの里、伊万里へ是非一度お越しください。

佐賀 鳥栖商工会議所青年部

創立年月日	平成6年10月1日	市町村の人口	74,167人
会長名	田中 慎吾	年会費	48,000円
会員数	38名	卒業年齢	50歳

事務局住所 〒841-0051
佐賀県鳥栖市元町1380-5
TEL：0942-83-3121　FAX：0942-83-8888
E-Mail：sato@tosucci.or.jp

担当者 佐藤 滉一



令和８年度の鳥栖YEGは「切磋琢磨、心の岩戸を開け！～楽しさと好奇心から始まる、活気あふれるYEG～」をスローガンに掲げております。

九州の交通の要衝である鳥栖の魅力を生かし、会員同士のつながりを深めることで地域に活力を届けられるよう挑戦を続けています。九州ブロック大会にてブロック内の仲間との交流を大切にしながらともに学び、ともに盛り上がれる大会となることを楽しみにしております。

佐賀 鹿島商工会議所青年部

創立年月日	昭和57年2月24日	市町村の人口	26,669人
会長名	広田 聖実	年会費	36,000円
会員数	19名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒849-1311
佐賀県鹿島市大字高津原4296-41
TEL：0954-63-3231　FAX：0954-63-3235
E-Mail：murai@kashima-cci.or.jp

担当者 村井 璃稀也



「FamiLy～変わる勇気を！仲間と共に挑み、仲間と共に変わる！～」をスローガンに掲げ、鹿島の活性化を目指し、活動しております。

会員一人ひとりが役割を果たし、互いの目標を語り合える仲間を増やしていく所存です。

佐賀 小城商工会議所青年部

創立年月日	昭和59年4月1日	市町村の人口	43,784人
会長名	古賀 智博	年会費	24,000円
会員数	43名	卒業年齢	50歳

事務局住所 〒845-0001
佐賀県小城市小城町253番地21　ゆめぷらっと小城3F
TEL：0952-73-4111　FAX：0952-72-4120
E-Mail：ooshima@ogi-cci.or.jp

担当者 大島 健太郎



昨年度は、日本商工会議所青年部第45回葉隠小城大会に多数のご登録とご来訪を賜り、誠にありがとうございます。

今年度は、Re：Future～未来を創り、今日を積む～のスローガンのもと、新たな一歩を踏み出します。

また、主催イベントでもある「おぎアマチュア音楽祭」は35回を迎え、昨年度以上のイベントにするべく準備を進めています。

大分 別府商工会議所青年部

創立年月日	昭和58年9月26日	市町村の人口	110,943人
会長名	河内 由揮	年会費	36,000円
会員数	82名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒874-8588
大分県別府市中央町7番8号
TEL：0977-25-3311　FAX：0977-26-2232
E-Mail：webmaster@beppu-cci.or.jp

担当者 福澤 慶也



別府商工会議所青年部は、日本一の温泉地・別府で活動する若手経営者・事業者の団体です。会員同士が互いに学び合い、高め合いながら、地域活性化や人材育成、会員企業の発展に取り組んでいます。また、行政や各種団体と連携した事業や交流活動を通じて、地域に新たな活力を生み出すことを目指しています。地域を想う仲間たちが、それぞれの強みを活かしながら、別府の未来をつくるため日々活動しています。

大分　大分商工会議所青年部

創立年月日	昭和57年2月1日	市町村の人口	469,323人
会長名	林　大輔	年会費	42,000円
会員数	104名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒870-0026 大分県大分市金池町2丁目3番4号　九電大分ビル2階 TEL：097-536-3268　FAX：097-536-3003 E-Mail：seinenbu@oita-yeg.gr.jp		
担当者	是永		



昭和57年2月、大分商工会議所青年部は誕生しました。大分YEG主催の祭り『府内戦紙（ふないぱっちん）』も昨年第41回の節目を迎え、今年度は第42回となります。

先輩たちの「オモイ」という襷を受け継ぎつつ、斬新かつエネルギッシュに次の世代へ新たな「オモイ」を繋ぐサスティナブルな視点を持つ団体です。

いつの時代も「新しい」ことや「古い」ことが混在し続ける中、常に「古き良き」ことを継承し新たに「チャレンジ」する精神を仲間と共に学びながら、地域と自社、自己の創造を行っています。

大分　中津商工会議所青年部

創立年月日	昭和63年3月1日	市町村の人口	80,752人
会長名	二反田　圭佑	年会費	50,000円
会員数	40名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 TEL：0979-22-2250　FAX：0979-22-1750 E-Mail：cci4403@dream.ocn.ne.jp		
担当者	有吉　孝繁　・　中山　恵		



大分北部に位置することから県内はもちろん福岡県に近いこともあり周防灘地区として他団体との交流が深いです。会員同士は縦よりも横のつながりが強いためビジネスが広がりやすいです。

活動は、地域の課題解決のため行政と意見交換会、親会やOBとお酒を酌み交わす交流会の他、毎年12月に "Loveファンタジア中津" を一から構築します。この大催事は行政や学校、市民全体を巻き込む冬花火の祭典です。中津YEGは地域と連携しながら絆を育める団体です。

大分　日田商工会議所青年部

創立年月日	昭和60年12月16日	市町村の人口	58,780人
会長名	野口　謙太	年会費	36,000円
会員数	37名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒877-0016 大分県日田市三本松2丁目2－16 TEL：0973-22-3184　FAX：0973-24-7766 E-Mail：info@hitacci.com		
担当者	○○○○		



令和8年度は「一心（いっしん）～強さとはじ合う心～」を、スローガンに掲げ、活動してまいります。

本年度は大分県商工会議所青年部連合会主催の会員大会を日田の地で開催する予定であり、メンバーを信じ、心を一つにして力を合わせて取り組んでまいります。

多様性の時代における変化にも柔軟に対応し、本年度のスローガンのもと、力強く 41年目を歩み進め、誇りに思える日田商工会議所青年部を共に造り上げてまいります。

大分　佐伯商工会議所青年部

創立年月日	昭和42年2月19日	市町村の人口	62,632人
会長名	吉田　正幸	年会費	42,000円
会員数	58名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒876-0844 大分県佐伯市向島1丁目10-1 TEL：0972-22-1550　FAX：0972-24-1419 E-Mail：takano@saikicci.or.jp		
担当者	髙野　裕輔		



第46回九州ブロック大会のご盛会誠におめでとうございます。今年度佐伯YEGは「共創～共に学び、高め合う組織へ～」をスローガンに活動しております。

福祉施設でのもちつき交流会や大名行列・明神太鼓など長く、歴史のある事業を継続しつつ、毎年様々な事業を活発に行っています。

大分 臼杵商工会議所青年部

創立年月日	昭和50年7月15日	市町村の人口	32,283人
会長名	小坂 啓人	年会費	30,000円
会員数	27名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒875-0041
大分県臼杵市大字臼杵洲崎７２番地の１２６
TEL：0972-63-8811　FAX：0972-63-0813
E-Mail：usukicci@mocha.ocn.ne.jp

担当者 芦刈 宗一郎



本年度、臼杵YEGは創立51年目の新たな歩みを迎えます。歴代会長をはじめ諸先輩方への感謝と敬意を胸に、想いと伝統を受け継ぎながらさらなる前進を目指してまいります。スローガン「力～歩みの先へ～」のもと、仲間と力を結集し、青年部らしい行動力で挑戦を重ね、地域経済の発展と組織の充実に取り組んでまいります。

大分 津久見商工会議所青年部

創立年月日	昭和56年4月1日	市町村の人口	14,425人
会長名	姫野 晃匡	年会費	30,000円
会員数	21名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒〒879-2442
大分県津久見市港町1-21
TEL：0972-82-5111　FAX：0972-82-4666
E-Mail：yeg@tscci.or.jp

担当者 石井宏佑 ・ 石井綾華



津久見YEGは、令和8年度スローガンに【未来創生　～次代へつなぐ、新たな一歩～】を掲げ、津久見市の未来を切り拓く活動を展開します。諸先輩方が築き上げてきた歴史と想いを大切に受け継ぎながら、現役世代が責任を持って次代へとつないでいく決意のもと、新庁舎完成という津久見市の大きな節目の年に、確かな一歩を踏み出してまいります。会員数減少という厳しい状況にあっても、一人ひとりの情熱と行動力を結集し、地域の原動力として津久見の未来を創るべく、全力で取り組んでまいります。

大分 豊後高田商工会議所青年部

創立年月日	昭和35年11月22日	市町村の人口	21,424人
会長名	河野 恭兵	年会費	42,000円
会員数	40名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒879-0628
大分県豊後高田市新町９８６番地２
TEL：0978-22-2412　FAX：0978-24-1678
E-Mail：info@buntakacci.or.jp

担当者 岡 智史



本年度は「和衷協同～心を合わせ築く豊後高田の未来～」を掲げ、会員が心を一つにして活動を進めてまいります。多様な業種の経営者・後継者が集う青年部として、互いの経験と知識を共有し、交流と学びを深めることで、地域の発展に寄与できる組織づくりを目指します。一年を実りあるものとすべく邁進いたします。

大分 竹田商工会議所青年部

創立年月日	昭和42年9月19日	市町村の人口	18,215人
会長名	桑島 孝彦	年会費	36,000円
会員数	21名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒878-0013
大分県竹田市大字竹田1920-1
TEL：0974-63-3161　FAX：0974-63-3163
E-Mail：tk@taketa-cci.or.jp

担当者 堀 慎也 ・ 永藤 稜



会員数は少数ですが、一致団結して事業に取り組んでおります。会員増強を図りつつ、伝統と歴史のある竹田YEGを次世代へ繋げるため、仲間と共に栄え発展していき、絆を深め、輪を広めたいと思っております。何事も前向きに、そして共に多くの学び、喜び、楽しみ、会員全員が笑顔の溢れる年にしたいと思います。皆様どうぞよろしくお願い致します。

大分 宇佐商工会議所青年部

創立年月日	平成14年4月1日	市町村の人口	52,000人
会長名	是永　大輔	年会費	24,000円
会員数	35名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒879-0456 大分県宇佐市辛島198番地2 TEL：0978-33-3433　FAX：0978-32-4060 E-Mail：yamamoto@twinpia-usa.or.jp		
担当者	山本　能義		



今年度の宇佐YEGは、「Enjoy Your Life ～唯一無二の存在～」をスローガンに掲げ活動しています。「まずは自分たちが楽しむこと」を大切にし、一人ひとりが個性を発揮しながら、仲間への感謝の気持ちを忘れず、地域の発展と会員同士の成長につながる事業を展開しています。

宇佐YEGだからこそ生まれるつながりや挑戦を通じて、それぞれが唯一無二の存在として輝ける組織を目指し、一年間活動してまいります。ぜひ宇佐YEGの活動にご注目ください。

熊本 熊本商工会議所青年部

創立年月日	平成4年11月26日	市町村の人口	731,670人
会長名	向田　達宏	年会費	36,000円
会員数	96名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒860-8547 熊本県熊本市中央区横紺屋町10番地 TEL：096-354-6688　FAX：096-326-8343 E-Mail：kawano-s@kmt-cci.or.jp		
担当者	河野　慎太郎		



令和８年度はスローガンを「ルーツ～熊本に深く根付き、未来へ羽ばたけ～」に設定しました。熊本という地域に根を張る。自企業の理念に根を張る。仲間との信頼に根を張る。その一つひとつが、未来へ羽ばたくための力になると信じています。強い木は、深い根を持っています。私たちも熊本に深く根を張り、それぞれの企業が成長し、仲間との絆を大切にしながら、皆様とともに歩める一年にしたいと思います。

熊本 荒尾商工会議所青年部

創立年月日	昭和60年4月1日	市町村の人口	48,168人
会長名	福田　裕也	年会費	36,000円
会員数	54名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒864-0054 熊本県荒尾市大正町1丁目4-5 TEL：0968-62-1211　FAX：0968-62-1216 E-Mail：araocci013@gmail.com		
担当者	野畑　駿輔		



世界的に経済不透明な環境の中スタートした令和8年度。そんな環境下であっても、本市ではあらゆるイベントが年度初めより開催され、当単会としましても様々な事業を予定しています。依然として続く円安、物価高騰に加え、米国、イランとの軍事衝突から始まった経済の混乱は、中小企業を取り巻く環境を厳しいものにさせています。私たち荒尾商工会議所青年部は、そんな環境下においても、青年経済人として、令和8年度は「Keep going」をスローガンに、邁進してまいります。

熊本 人吉商工会議所青年部

創立年月日	平成5年10月8日	市町村の人口	28,642人
会長名	松木　翔平	年会費	25,000円
会員数	39名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒868-0037 熊本県人吉市南泉田町3-3 TEL：0966-22-3101　FAX：0966-24-6509 E-Mail：h-yeg@hitoyoshi-cci.or.jp		
担当者	的場　裕也		



今年度の人吉YEGは松木会長のもと『Next Innovation ～地域の未来は、私たちの手の中に～』をスローガンに掲げております。私たち一人一人の行動が地域の未来を形づくっていくという覚悟を持って研鑽に努める所存です。

また、今年度は第18回熊本県商工会議所青年部連合会会員大会人吉大会を主管するという大きな使命と誇りある機会を迎えます。『Next　Innovation』の旗印のもと、仲間と共に、地域と共に、力強く次の一歩を踏み出してまいります!

熊本 玉名商工会議所青年部

創立年月日	平成7年11月22日	市町村の人口	61,216人
会長名	横山 大輔	年会費	36,000円
会員数	39名	卒業年齢	48歳

事務局住所 〒865-0025
熊本県玉名市高瀬290-1
TEL：0968-72-3106 FAX：0968-72-3110
E-Mail：araki_c@tamana-cci.or.jp

担当者 荒木 智宏 ・ 服部 佳織



第46回九州ブロック大会水郷やながわ大会のご開催、心よりお祝い申し上げます。

令和7年度、玉名YEGは創立30周年を迎え、記念式典を執り行うことができました。ご臨席いただいた各地YEGの皆様に改めて深く感謝申し上げます。

今年度は「Challenge and action ～挑戦が未来を創り行動が地域を変える～」をスローガンに掲げ、ビジネスと地域の発展に力を入れて活動しております。

今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願いします。

熊本 山鹿商工会議所青年部

創立年月日	昭和57年11月17日	市町村の人口	47,068人
会長名	平 怜也	年会費	40,000円
会員数	40名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒861-0501
熊本県山鹿市山鹿1
TEL：0968-43-4111 FAX：0968-44-0972
E-Mail：eiji4684@yamagacci,com

担当者 松田 英二



山鹿ＹＥＧは、「日日是好日」をスローガンに掲げ、地域経済の発展と次世代のまちづくりに取り組んでいます。会員同士の交流や地域活性化事業・人材育成を積極的に展開。仲間との学びと挑戦を大切にしながら、笑顔あふれる山鹿の未来創造に向け活動しています。

宮崎 都城商工会議所青年部

創立年月日	平成15年4月16日	市町村の人口	160,067人
会長名	鎌田 敏和	年会費	48,000円
会員数	94名	卒業年齢	50歳

事務局住所 〒885-8611
宮崎県都城市中町１７街区２号TERRASTA２F
TEL：0986-23-0001 FAX：0986-23-7222
E-Mail：nishida@miyazaki-cci.or.jp

担当者 西田 一平



本年度は、宮崎県商工会議所青年部連合会主管という大きな責任を担う節目の年です。会員一人ひとりが「万里一空」の精神のもと挑戦を重ね、都城YEGフェスをはじめとする活動を通じて地域の活力を創出し、仲間とともに成長しながら、都城の未来へつながる一年を築いてまいります。

宮崎 宮崎商工会議所青年部

創立年月日	平成7年2月3日	市町村の人口	389,590人
会長名	牟田 圭佑	年会費	60,000円
会員数	119名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒880-0811
宮崎県宮崎市錦町１番１０号ＫＩＴＥＮビル７階
TEL：0985-22-2161 FAX：0985-24-2000
E-Mail：miyato@miyazaki-cci.or.jp

担当者 宮戸 崇仁



宮崎YEGは、今年度「原点回帰　交流と研鑽、その先へ」をスローガンに、YEG活動の本質を見つめ直し、現代的にアップデートすべく活動に取り組んでいます。

ビジネスにつながる交流、経営者としてのスキルアップに役立つ研修、地域活性化等YEGにとって当たり前の活動のクオリティを磨き上げていくことで、YEGが永続する組織となるよう、更なる成長を続けてまいります。

宮崎 延岡商工会議所青年部

創立年月日	平成22年5月18日	市町村の人口	108,132人
会長名	佐藤 留美	年会費	24,000円
会員数	74名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒882-0053 宮崎県延岡市幸町3丁目101番地 延岡駅西口街区ビル3階 TEL：0982-33-6666　FAX：0982-33-6682 E-Mail：nbcci@miyazaki-cci.or.jp		
担当者	山野 蒼一郎		



延岡YEGの令和8年度スローガン「共創~ともに、みらいへ!~」のもと、学びや出逢いをより深めていくことを目指し、5つの委員会を立ち上げました。メンバー一人ひとりが自らの事業や地域社会の繁栄に貢献し、共に歩む姿勢を大切にしていきます。

現在、私たちが生きる社会は大きな変化の中にあります。地域を支える気概を持ち、私たちの街をより良くしていくために、地域の活性化と持続的な発展を目指します。経済活動を通じて、街の未来の創造に努めてまいります。

宮崎 日向商工会議所青年部

創立年月日	昭和59年8月1日	市町村の人口	55,566人
会長名	黒木 基広	年会費	42,000円
会員数	73名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒〒883-0044 宮崎県日向市上町1丁目70番地 TEL：0982-52-5131　FAX：0982-52-1133 E-Mail：takadate@miyazaki-cci.or.jp		
担当者	髙舘 一恭		



日向YEGの力は、会員一人ひとりの「一歩」の積み重ね。互いを認め合い、勇気を持って踏み出すその歩みが、地域を支える結束力となります。

令和８年度スローガン「和而不同（わじふどう） ～一人の百歩より百人の一歩～」

全員が主役となり、学び、挑戦する。個々が響き合い、歩みを揃えることで、日向YEGはより強く、魅力的な団体へと進化を遂げます。

宮崎 高鍋商工会議所青年部

創立年月日	昭和60年6月19日	市町村の人口	18,602人
会長名	若山 幸一	年会費	36,000円
会員数	53名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒884-0006 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8335番地2 TEL：0983-22-1333　FAX：0983-23-3159 E-Mail：t-yeg@miyazaki-cci.or.jp		
担当者	壹岐 昌平 ・ 北村 日菜		



高鍋町は、宮崎県沿岸部のほぼ中央に位置する「歴史と文教のまち」です。町内には史跡や文化財が数多く残り、教育機関や商業施設も充実しているため、利便性の高いコンパクトな地域として知られています。高鍋YEGでは、会員同士の結びつきが強く、世代を超えた交流の中で活発に活動を展開しています。また、地域や行政との連携も深く、多様な事業へ積極的に参画しています。

宮崎 日南商工会議所青年部

創立年月日	昭和19年4月20日	市町村の人口	45,432人
会長名	﨑村 亮太	年会費	24,000円
会員数	60名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒887-0012 宮崎県日南市園田二丁目1番1号 TEL：0987-23-2211　FAX：0987-23-2238 E-Mail：miki@miyazaki-cci.or.jp		
担当者	森 美樹 ・ 久嶋愛梨		



日南YEGの令和８年度スローガン「ONE TEAM,NICHINAN～全員が主役、全員で未来へ～」を掲げ、会員一人ひとりが主役となり、それぞれの力を結集することで、組織のさらなる成長と地域の未来づくりに挑戦します。

令和９年度に控える県連主幹・九州ブロック大会・20周年に向け、全員で歩みを進める一年とします。

宮崎 小林商工会議所青年部

創立年月日	昭和62年9月26日	市町村の人口	39,637人
会長名	淵上 敦之	年会費	36,000円
会員数	36名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒886-8502 宮崎県小林市細野1897番地　TENAMUビル2階 TEL：0984-23-4121　FAX：0984-22-7667 E-Mail：k-yeg@kobayashi-cci.jp		
担当者	柏木 寛太		



小林商工会議所青年部は令和8年度スローガンに「Wake Us Up ～紡いだ軌跡を、突き抜ける力へ～」を掲げ、YEG活動に取り組んでいます。今年は小林YEG創立40周年を迎えます。会員間の団結をより一層強固なものとし、周年事業を成功させたいと思います！またYEG活動を通して地域貢献・自己研鑽・自企業の発展に積極的に努めて参ります。

宮崎 串間商工会議所青年部

創立年月日	昭和63年2月6日	市町村の人口	14,351人
会長名	瀬口 恭平	年会費	24,000円
会員数	29名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒888-0001 宮崎県串間市大字西方5657 TEL：0987-72-0254　FAX：0987-72-0100 E-Mail：suzuki@miyazaki-cci.or.jp		
担当者	鈴木 龍太郎		



少人数ながらも団結し、知恵を出し合って地域を盛り上げたいと考えています。今年度のスローガンは「Step for the Best～最高の自分へ、一歩。勇気を情熱に変えて～」参加することで自分自身の成長になったという「明確な成果」を得ることができたと実感できる活動をしましょう。

宮崎 西都商工会議所青年部

創立年月日	平成15年10月8日	市町村の人口	26,481人
会長名	黒木 真一	年会費	36,000円
会員数	35名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒881-0033 宮崎県西都市大字妻1538番地1 TEL：0983-43-2111　FAX：0983-43-5722 E-Mail：yamanaka@saito-cci.jp		
担当者	山中 友晃		



西都市は宮崎県のほぼ中央に位置し、『古事記』『日本書紀』に登場する伝承地が市内に数多く残るとともに、日本最大の319基の古墳が集まる国の特別史跡「西都原古墳群」があるなど歴史ロマンあふれるまちです。

西都商工会議所青年部は今年度『不易流行』~不易を礎に、創造で挑み、変革で未来へ~をスローガンに掲げ、メンバー一丸となって未来を切り拓く一年とします。熱き志で挑み続け、共に力を合わせて歩んでまいります。

鹿児島 鹿児島商工会議所青年部

創立年月日	平成4年9月28日	市町村の人口	600,000人
会長名	市坪 加奈子	年会費	50,000円
会員数	117名	卒業年齢	46歳
事務局住所	〒892-8588 鹿児島県鹿児島市東千石町1-38　13階 TEL：099-225-9534　FAX：099-227-1977 E-Mail：shien2@space.ocn.ne.jp		
担当者	池之上 大		



令和8年度は、「Colors～想いを彩り、未来を描く～」をスローガンに、会員一人ひとりの想いを大切にし、その多様な個性と情熱を重ね合わせながら、地域に新たな価値を生み出す活動を行い、地域の活性化に貢献していきます。

学び・つながり・挑戦・発信を通じて、組織の活力を高め、地域と共に歩む鹿児島YEGの未来を描いていきます。

鹿児島 川内商工会議所青年部

創立年月日	昭和58年12月5日	市町村の人口	88,409人
会長名	窪田 昌平	年会費	30,000円
会員数	48名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒839-0052 鹿児島県薩摩川内市神田町3番25号 TEL：0996-22-2267　FAX：0996-22-2269 E-Mail：info@sendai-cci.jp		
担当者	長屋 崇		



川内YEGは、県北西部に位置する薩摩川内市に本拠を構え、会員数48名で活動しております。毎年8月16日に本市で行われる川内商工会議所主催事業「川内川花火大会」には多くのメンバーが運営として参加し伝統を守りながら、新たな事業にも挑戦しています。令和8年度は、「Keep Challenging ～仲間と共に地域の為に～」をスローガンに掲げて、様々な活動に挑戦していきます。

鹿児島 鹿屋商工会議所青年部

創立年月日	平成9年10月21日	市町村の人口	95,236人
会長名	坪水 徳宏	年会費	36,000円
会員数	79名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒〒893-0015 鹿児島県鹿屋市新川町600 TEL：0994-42-3135　FAX：0994-40-3015 E-Mail：furusato@kanoya-cci.or.jp		
担当者	古里 光喜		



鹿屋YEGは大隅半島の中心に位置する鹿屋市に本拠地を構え活動しております。今年度は『ブチあげろ鹿屋YEG』－今ここに全力－のスローガンの基、楽しみながら活動に取り組んでおります。

今年度は創立30周年を迎えるため、会員一同が一丸となって気運を高め、これまで以上にブチあげ全力で盛り上がる一年にしてまいります。

鹿児島 枕崎商工会議所青年部

創立年月日	平成2年7月23日	市町村の人口	18,000人
会長名	板敷 祐弥	年会費	36,000円
会員数	20名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒898-0051 鹿児島県枕崎市中央町1番地 TEL：0993-72-3341　FAX：0993-72-2500 E-Mail：info@ma-cci.or.jp		
担当者	坂元 綾夏		



今年度は「共に学び、共に成長し、共に勝つ～枕崎と共に生き抜く為に～」をスローガンに掲げ、事業や研修を通じ、仲間と共に学び、議論を重ねて個人・組織として成長することが強い企業を築き地域経済の発展へつながると考えます。

今年度は、まちを代表する青年経済人として地域課題に正面から向き合い、新たな経済的価値を創出することで持続可能なまちづくりの一助となるような青年部活動に取り組みます。

鹿児島 奄美大島商工会議所青年部

創立年月日	昭和61年6月20日	市町村の人口	32,998人
会長名	前平 聖	年会費	36,000円
会員数	34名	卒業年齢	49歳
事務局住所	〒894-0034 鹿児島県奄美市名瀬入舟町12-6 TEL：0997-52-6111　FAX：0997-54-0934 E-Mail：tai@amami-cci.or.jp		
担当者	泰 雄一		



奄美大島ＹＥＧは今年で40年を迎えます。人口減少や流出、構造的な人手不足に加え、物価高騰など変化の激しい時代となっております。

我々奄美大島ＹＥＧとして、地域の活路を開く一助となり、奄美大島に勇気を与えられるような存在でありたいと考えております。創立40周年、今まさに歴代の先輩方の情熱や勇気を私たちが未来へつないでいく時です。

こうした時代だからこそ力を合わせ、共に前進、そして新しい時代を切り開いて行きます。

鹿児島 南さつま商工会議所青年部

創立年月日	平成6年3月4日	市町村の人口	30,351人
会長名	井料 佑輔	年会費	24,000円
会員数	33名	卒業年齢	49歳

事務局住所 〒897-0006
鹿児島県南さつま市加世田本町23-7
TEL：0993-53-2244 FAX：0993-52-2016
E-Mail：soudan02@minamisatsuma-cci.or.jp

担当者 東 由宇



年に1度の企業視察研修や会員親睦事業、経営セミナーを継続的に行い、会員拡大に努めております。

鹿児島 出水商工会議所青年部

創立年月日	平成5年4月1日	市町村の人口	50,741人
会長名	池田 康人	年会費	36,000円
会員数	49名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒899-0205
鹿児島県出水市本町7-16
TEL：0996-62-1337 FAX：0996-63-0552
E-Mail：yeg@izumi-cci.or.jp

担当者 北園泰羅 ・ 築瀬 好



出水商工会議所青年部は、他単会の皆様と同様に地域社会の発展と会員一人ひとりの自己研鑽を目的として活動しております。本年度は「信念～心を磨き、企業を伸ばす～」をスローガンに掲げました。研修事業や日々の活動・情報発信を通じて出水YEG全体の積極性を高め、自己の成長、会社の成長に繋げてまいります。会員の成長は企業の成長、企業の成長は地域経済の活性化へと繋がります。自らを磨き高い志を持って企業経営に取り組むことで地域社会のさらなる発展に貢献してまいります。

鹿児島 指宿商工会議所青年部

創立年月日	昭和51年11月22日	市町村の人口	35,465人
会長名	吹留 潤	年会費	36,000円
会員数	40名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒891-0401
鹿児島県指宿市大牟礼一丁目15-13
TEL：0993-22-2473 FAX：0993-24-3175
E-Mail：h.tanoue@ibusuki-cci.or.jp

担当者 田之上 博輝



会員一人一人がYEGとしての誇りを胸に自己研鑽に励み、地域活性化の為の各種イベントの成功に向かって一丸となって取り組んでいます。

今年度はカウントダウン花火、チャリティゴルフ等の事業を行いながら、令和8年度鹿児島県連会員大会指宿大会、当青年部の創立50周年記念事業を開催します。

指宿YEGは今年度「恩を紡ぎ、子どもたちが誇れる指宿へ～感謝を形にする一年に～」をスローガンに掲げ、青年部活動に取り組んで参ります。

鹿児島 いちき串木野商工会議所青年部

創立年月日	昭和62年4月1日	市町村の人口	25,164人
会長名	川﨑 貴弘	年会費	30,000円
会員数	36名	卒業年齢	40歳

事務局住所 〒〒896-0015
鹿児島県いちき串木野市旭町178
TEL：0996-32-2049 FAX：0996-32-9891
E-Mail：yeg@ikcci.jp

担当者 中里 充良



いちき串木野商工会議所青年部は令和8年度、創立40周年という節目に「響かす一蓮托生のアクション！」というスローガンを掲げました。先輩方の築いた歴史と伝統への感謝を胸に、不確実な時代でも変化を恐れず、地域に新たな価値を生み出します。会員の志を結集し、未来への挑戦を続けることで、次代を拓く青年部を目指して活動して参ります。

鹿児島 霧島商工会議所青年部

創立年月日	平成9年4月1日	市町村の人口	122,128人
会長名	内村 悠馬	年会費	48,000円
会員数	34名	卒業年齢	40歳
事務局住所	〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央三丁目44番36号 TEL：0995-45-0313　FAX：0995-45-5662 E-Mail：dai@kirishima-cci.or.jp		
担当者	溝口 将矢		



私たち霧島商工会議所青年部は現在、34名で活動しております。毎年7月には来場者12万人を迎える霧島国分夏まつりを開催しており、昨年に引き続き今年も盛大に開催することができました。霧島市や青年部の魅力を発信し、今後も自分たちに何ができるのか知恵を出し合い、故郷から頼られる団体を目指し邁進してまいります。

沖縄 那覇商工会議所青年部

創立年月日	昭和56年3月10日	市町村の人口	312,253人
会長名	宮國 桂光	年会費	60,000円
会員数	118名	卒業年齢	46歳
事務局住所	〒900-0033 沖縄県那覇市久米2-2-10　中小企業振興会館3階 TEL：098-868-3759　FAX：098-866-5728 E-Mail：nahacci.yeg@gmail.com		
担当者	前里 英紀		



今年度スローガン「YEG MOVEMENT～未来はここから始まる～」よりYEG会員の情熱が波紋となり、隣の仲間・企業・地域を動かしていく“うねり”が意味です。私たち自身が学びを深め、自発的に行動し道徳を忘れず合理的な判断のもとで次の一歩を踏み出す那覇YEGとして仲間を応援し支える文化を根付かせていきます。会員同士のつながりを広げながら地域社会の一助となる活動に取り組んでまいります。

沖縄 沖縄商工会議所青年部

創立年月日	昭和53年4月1日	市町村の人口	141,516人
会長名	佐々木 淳司	年会費	36,000円
会員数	43名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒904-0004 沖縄県沖縄市中央4-15-20 TEL：098-938-8022　FAX：098-938-2755 E-Mail：shuri@okinawacci.or.jp		
担当者	首里 良		



沖縄商工会議所青年部では【ケセラセラ ～未来へ繋ぐ YEG～】をスローガンに掲げるとともに 「価値をつくる」「価値を見せる」「価値を次世代につなぐ」の三点を活動の軸に据え、地域の持続可能な商いを生み出すことを目的とした事業や、日本の足腰を強くするための次代を担う経営者の育成を目的とした事業を行い、地域の未来の形作り、ひいては日本経済の持続的な発展への寄与を目指します。

沖縄 宮古島商工会議所青年部

創立年月日	昭和54年9月13日	市町村の人口	55,724人
会長名	川平 康浩	年会費	48,000円
会員数	42名	卒業年齢	46歳
事務局住所	〒906-0012 沖縄県宮古島市平良西里240-2　琉球銀行宮古支店ビル３階 TEL：0980-72-2779　FAX：0980-73-1543 E-Mail：yeg.miyakojima@gmail.com		
担当者	砂川 太郎		



今年度は全国リーダーズ研修会を主管させていただくことになっています。小さい単会だからこその強い結束と、多様な地域の出身者で構成され様々な価値観を持つメンバーの個性を活かし、宮古島ならではの研修・学びを用意いたします。参加したことを自慢できるような大会になることを確信しています。ご期待ください！

沖縄 浦添商工会議所青年部

創立年月日	平成3年6月12日	市町村の人口	115,002人
会長名	久貝 翔太	年会費	36,000円
会員数	55名	卒業年齢	46歳

事務局住所 〒901-2567
沖縄県浦添市勢理客四丁目13番1号 2F
TEL：098-877-4606 FAX：098-877-4677
E-Mail：nakamoto@urasoe-cci.or.jp

担当者 仲本 和真



浦添YEGは「進化創志-Power of ∞（Infinity)-」を本年度のスローガンに掲げ、日々邁進しております！
地域経済を支える次代の担い手として、既存事業の刷新や会員拡大に挑みます！
一人の志を無限の可能性（∞）へと広げ、共に学び、進化しながら地域を動かす原動力となれるよう活動して参ります！

沖縄 宜野湾商工会議所青年部

創立年月日	令和8年4月1日	市町村の人口	99,691人
会長名	神山 長圭	年会費	30,000円
会員数	44名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒901-2224
沖縄県宜野湾市真志喜1-11-11
TEL：098-897-0111 FAX：098-897-9467
E-Mail：d-uechi@ginowan-cci.or.jp

担当者 上地



今年度、宜野湾YEGは「愛情・想い出・サプライズ」をスローガンに掲げ、会員同士の絆を大切に活動しております。初めて参加する九州ブロック大会では、各地のYEGメンバーとの交流を通じ、新たなつながりや学びを得られることに大きな期待を寄せています。柳川YEGをはじめ、関係者の皆様に感謝申し上げ、この貴重な機会を今後のさらなる発展につなげてまいります。

福岡 久留米商工会議所青年部

創立年月日	平成元年10月12日	市町村の人口	298,789人
会長名	堤 準也	年会費	60,000円
会員数	218名	卒業年齢	50歳

事務局住所 〒830-0022
福岡県久留米市城南町15-5
TEL：0942-32-3131 FAX：0942-32-3143
E-Mail：yeg@kumin.ne.jp

担当者 合原 優輝



本年度は「ＹＥＧ ＷＥＡＶＥ ～繋がりが次代を紡ぐ～」を掲げ、人・地域・歴史を紡ぎながら、信頼と学び、挑戦が循環する組織づくりを進めます。全国大会で得た経験とご縁を未来へ繋ぎ、行政・企業・地域団体・仲間との共創を通じて新たな価値を創出。温かさと活力に満ちた久留米ＹＥＧとして、地域に必要とされる持続可能な地域経済圏の実現を目指し活動しています。

福岡 大牟田商工会議所青年部

創立年月日	平成26年10月2日	市町村の人口	102,092人
会長名	平田 晋也	年会費	36,000円
会員数	85名	卒業年齢	50歳

事務局住所 〒836-0843
福岡県大牟田市不知火町１丁目４－２
TEL：0944-55-1111 FAX：0944-55-1114
E-Mail：nakashima-k@omutacci.or.jp

担当者 中島 公大



大牟田YEGは平成26年10月の創立以来今年で13年目を迎えます。当初55名からスタートした大牟田YEGも、単会事業を通じて85名まで成長しました。
今年度は、「夢を描き、夢に挑もう」をスローガンに、私たち自身が学び、経験し、成長する事で、諸先輩方に負けない大きな背中を、後輩に、社員の皆様に、家族に、地域に見せたいと思います。
共に夢を描き、夢に挑みましょう。

福岡 八女商工会議所青年部

創立年月日	昭和58年9月15日	市町村の人口	59,205人
会長名	馬場　英知	年会費	50,000円
会員数	56名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒834-0063 福岡県八女市本村425-22-2 TEL：0943-22-5161　FAX：0943-22-5164 E-Mail：info@yamecci.or.jp		
担当者	甲　佑弥・布施　翔		



今年度は「変幻自在～でたらめをやってごらん～」をスローガンに掲げています。
私たちを取り巻く環境は、予測不能な時代に突入しています。だからこそ我々青年部の自由な発想と果敢な挑戦が求められていると感じています。「変幻自在」に対応できる柔軟性と行動力で自己研鑽及び自企業の発展に努めて参ります。

福岡 田川商工会議所青年部

創立年月日	平成13年11月28日	市町村の人口	43,630人
会長名	松山　順一	年会費	36,000円
会員数	48名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒826-0025 福岡県田川市大黒町3-11 TEL：0947-44-3150　FAX：0947-45-6073 E-Mail：info@tagawa.or.jp		
担当者	中村　成也		



本年度スローガン「YEGをもっと楽しもう～次代へ紡ぐチャレンジ精神！挑戦して挑戦して挑戦して挑戦して挑戦して、参ります～」を掲げる田川YEGは創立25年目、日本YEG加盟14年目の単会です。かつては石炭産業で栄え、全国に知られる「炭坑節」の発祥地、福岡県田川市がホームタウンです。田川にはユネスコMOW（世界の記憶）に認定された炭坑記録文書をはじめ、まだまだ未知数の魅力がたくさん！田川YEGと、福岡県田川市をどうぞ宜しくお願い致します！

福岡 豊前商工会議所青年部

創立年月日	昭和57年3月28日	市町村の人口	22,800人
会長名	爪丸　友人	年会費	36,000円
会員数	30名	卒業年齢	45歳
事務局住所	〒828-0021 福岡県豊前市大字八屋2013-2 TEL：0979-83-2333　FAX：0979-83-2976 E-Mail：buzencci@lime.ocn.ne.jp		
担当者	松本　秀樹		



豊前YEGは令和8年度スローガン「サンキュー!!!YEG」のもと、事業所経営やYEG活動を支えてくださる家族や社員、地域への感謝と恩返しの想いを胸に、事業を通じて地域への貢献と交流、経営力向上を実現し、豊前のさらなる発展に挑み続けます。

福岡 行橋商工会議所青年部

創立年月日	昭和61年4月1日	市町村の人口	71,584人
会長名	古谷　興太郎	年会費	40,000円
会員数	52名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒824-0005 福岡県行橋市中央1-9-50 TEL：0930-25-2121　FAX：0930-25-3488 E-Mail：saruwatari@yukuhashi-cci.or.jp		
担当者	猿渡　克哉		



行橋商工会議所青年部は、「1歩前へ」をスローガンに掲げ、地域とともに歩みを進めています。令和7年度には創立40周年記念事業を開催し、多くの仲間や地域の皆さまへの感謝を胸に、新たな一歩を踏み出しました。地域イベントや交流事業、会員研鑽を通じて、人と人との繋がりを大切にしながら、行橋・京築地域の未来を盛り上げてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

福岡 苅田商工会議所青年部

創立年月日	平成16年 5月 16 日	市町村の人口	37,000人
会 長 名	城戸 哲也	年 会 費	30,000円
会 員 数	47名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒800-0352 福岡県京都郡苅田町富久町1丁目22-14 TEL：093-436-1631　FAX：093-436-0268 E-Mail：murata@kanda-cci.com		
担 当 者	村田 靖樹		



今年度は「WALK　ON　～成長し続ける～」をスローガンに掲げました。メンバーが成長する為には、明確な目標を持ち、その目標を常に意識して積極的に青年部活動に参加することで、学びと経験を自身の成長に繋げられるような魅力ある青年部活動を展開します。

福岡 大川商工会議所青年部

創立年月日	昭和62年 3月 21 日	市町村の人口	30,273人
会 長 名	内山 愛	年 会 費	60,000円
会 員 数	35名	卒業年齢	46歳
事務局住所	〒831-0016 福岡県大川市大字酒見221-6 TEL：0944-86-2171　FAX：0944-88-1144 E-Mail：egashira@okawa-cci.or.jp		
担 当 者	江頭 真彦		



「家具の街　大川」を拠点とする当青年部は、本年度創立40周年の節目を迎えます。

「愛をもって笑顔あふれる明るい未来へ！」をスローガンに、「単会ファースト」の考えのもと、仲間・地域・単会への愛を原動力として、諸先輩方から受け継いだ歴史を胸に、次代へと繋ぐ実りある充実した一年にしてまいります。

福岡 豊前川崎商工会議所青年部

創立年月日	昭和56年10月25日	市町村の人口	14,340人
会 長 名	矢野 琢磨	年 会 費	36,000円
会 員 数	32名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒827-0003 福岡県田川郡川崎町大字川崎351-10 TEL：0947-73-2238　FAX：0947-73-4301 E-Mail：kawa2238@lime.ocn.ne.jp		
担 当 者	平塚 正浩・樫山 友哉		



創立４５年目の豊前川崎YEGです。地域密着型で、行政と共に地元の活性化の為に日々切磋琢磨しております。また、メンバーの高齢化が懸念されていましたが、若手メンバーも続々と仲間入りし、より一層活気が満ちてまいりました。

今年度は７月４日（土）に福岡県連大会豊前川崎大会を主管いたしました。

多くの方々に川崎の地へご参集いただき、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

福岡 筑後商工会議所青年部

創立年月日	昭和56年 12月 15日	市町村の人口	48,228人
会 長 名	下川 慎一郎	年 会 費	48,000円
会 員 数	72名	卒業年齢	50歳
事務局住所	〒833-0041 福岡県筑後市大字和泉118-1 TEL：0942-52-3121　FAX：0942-53-6508 E-Mail：imamura@chikugo.or.jp		
担 当 者	今村 隆行		



筑後YEGは、先輩方の情熱と行動によって築かれ、仲間とのつながりを原点に成長してきました。令和8年度は「つながりが生まれる場所～YEG～」をスローガンに掲げ、誰もが参加しやすく、居場所を感じられる組織を目指します。

仲間と共に挑戦し、学び合いながら、地域に必要とされる存在となれるよう、一年間取り組んでまいります。

福岡 宮若商工会議所青年部

創立年月日	昭和58年 4月 1日	市町村の人口	25,400人
会 長 名	山田 耕一	年 会 費	30,000円
会 員 数	29名	卒業年齢	45歳

事務局住所 〒823-0011
福岡県宮若市宮田3673-3
TEL：0949-32-1200 FAX：0949-32-1205
E-Mail：miyawaka@kaigisho.com

担 当 者 河合 優



宮若YEGは、人とのつながりを大切にしながら、仲間と本気で地域を盛り上げていきます。
今年のスローガン「Pay It Forward～恩送りと未来への投資～」のもと、先輩方から受け取った想いや経験、支えへの感謝を、今度は自分たちが次の世代や地域へつないでいくことを大切に活動しており、仲間と共に学び、挑戦し、地域に恩を送り、宮若の未来をつくっていくことを目指しています。

福岡 朝倉商工会議所青年部

創立年月日	昭和55年 11 月 26日	市町村の人口	49,278人
会 長 名	菊池 崇司	年 会 費	36,000円
会 員 数	67名	卒業年齢	47歳

事務局住所 〒838-0068
福岡県朝倉市甘木955番地11
TEL：0946-22-3835 FAX：0946-22-5166
E-Mail：asakurayeg@poppy.ocn.ne.jp

担 当 者 日髙翔太



朝倉商工会議所青年部は今年度「Ｃｒｅａｔｅ Ｖａｌｕｅ～学び、挑むその先へ～」のスローガンのもと、活動のなかから学びを得て自企業を発展させ、そして地域経済への貢献と繋げていきます。会員が相互に高め合いながら新たな価値を創造し続ける組織をつくり、未来へと紡ぐ一年にしてまいります。

福岡 柳川商工会議所青年部

創立年月日	平成3年 4月 26日	市町村の人口	60,338人
会 長 名	與田 一孝	年 会 費	48,000円
会 員 数	58名	卒業年齢	50歳

事務局住所 〒832-0045
福岡県柳川市本町117-2
TEL：0944-73-7000 FAX：0944-73-3030
E-Mail：hirano@yanagawa-cci.or.jp

担 当 者 平野 憲将



柳川YEGは今年度スローガンを繋ぐ～想いを紡ぎ、次代の力に変える～とし、YEG活動に取り組んでいます。今回、令和８年度日本商工会議所青年部第46回九州ブロック大会水郷やながわ大会を担い、万全の設えを持って九州各地のメンバーをお出迎え致します。
本日は皆様のご登録誠にありがとうございました。是非柳川を楽しんで下さい。

商工会議所青年部九州ブロックのあゆみ

01 1981 日本YEGスローガン：行動する商工会議所に、若い力を

開催年月日：昭和56年(1981.9.24)
開催地／主管YEG：大分県・大分県連

分科会
1. 青年部会の活動状況について
2. 青年部活動の事例発表

02 1982 日本YEGスローガン：若い力を結集し、商工会議所に新たな飛躍を

開催年月日：昭和57年(1982.8.27)
開催地／主管YEG：沖縄県／沖縄YEG

分科会
1. 組織運営研究　2. 意見活動研究

記念講演
若い青年商工経営者に何を望むか」
衆議院議員　山中　貞則 氏

03 1983 日本YEGスローガン：拡げよう若い力を全国に

開催年月日：昭和58年(1983.7.22)
開催地／主管YEG：長崎県／大村YEG

分科会
1. 商工会議所活動と青年部
2. 青年部活動と企業の発展
3. 青年部のあゆみと展望について

記念講演
「21世紀の企業戦略」
㈱ヤクルト本社　社長　松園　尚己 氏

04 1984 日本YEGスローガン：拓こう若い力 未来への道

開催年月日：昭和59年(1984.10.12)
開催地／主管YEG：福岡県／甘木YEG

分科会
1. 青年部としての地域活動の問題点と魅力ある青年部とは
2. 各地青年部の運営方法と問題点

05 1985 日本YEGスローガン：活かせ英知 若さで築こう地域の経済

開催年月日：昭和60年(1985.8.23)
開催地／主管YEG：鹿児島県／指宿YEG

分科会
1. 地域経済の活性化と青年部の役割
2. 企業経営者と後継経営者の企業観
3. 商売人と心　4. 青年部とJCの生き方
5. 青年部未設置会議所への提言

記念講演
「西日本の地域経済の現状と展望」
鹿児島大学法文学部 教授　松本　譲 氏

06 1986 日本YEGスローガン：商工会議所 若さがつくる新時代

開催年月日：昭和61年(1986.5.22)
開催地／主管YEG：佐賀県／鹿島YEG

分科会
1.青年部の現状と今後の方向　2.21世紀の商業
3.わがまちの新時代と青年部の役割

記念講演
佐賀新聞社 常務取締役　稲田　繁生 氏

07 1987 日本YEGスローガン：翔こう商青連 創ろう日本の未来

開催年月日：昭和62年(1987.5.24)
開催地／主管YEG：宮崎県／日向YEG

分科会
1.原点を見直し 21世紀に翔く青年部
2.商工業・観光観察
3.青年部の未設置地域への働き掛け

記念講演
「自尊の価値 “己に惚れる”」 井上　日宏　氏

08 1988 日本YEGスローガン：創ろうふるさと　21世紀への礎

開　催　年　月　日　：　昭和63年（1988.8.26）
開催地／主管YEG　：　長崎県／平戸YEG

分科会　1.今、我々は何を　　2.九州の観光を考える

記念講演　「組織を活かす～組織内におけるリーダーシップの取り方～」
森　重隆 氏

09 1989 日本YEGスローガン：拡げよう友情の輪　創ろう新時代の日本

開　催　年　月　日　：　平成元年（1989.8.27）
開催地／主管YEG　：　大分県／別府YEG

分科会　1.商工会議所活動に果たす青年部の役割
2.地域におけるヒューマンネットワーク作り
3.21世紀に対応するニューメディアとの関わり

記念講演　「リゾート開発について考える」
㈱西日本後楽園 代表取締役社長　岩堀　行宏 氏

10 1990 日本YEGスローガン：翔け世界へ　新しい時代の開拓者

開　催　年　月　日　：　平成2年（1990.6.22）
開催地／主管YEG　：　沖縄県／沖縄宮古YEG

分科会　1.いま一度語ろう青年部
2.青年部によるイベントと地域活性化
3.これからのリゾート開発

記念講演　「日本の心」薬師寺管主　高田 好胤 氏

11 1991 日本YEGスローガン：時代を先駆ける　賢明なるYEGたらん

開　催　年　月　日　：　平成3年（1991.10.2）
開催地／主管YEG　：　熊本県／山鹿YEG

分科会　1.YEG SPIRITS
2.温泉おこしはふるさと創り
3.地場湯産業視察

記念講演　「世界の川を旅する」 カヌーイスト　野田　知

12 1992 日本YEGスローガン：地域におこせ　新しい風・熱い風

開　催　年　月　日　：　平成4年（1992.9.19）
開催地／主管YEG　：　福岡県／行橋YEG

分科会　1.地域に根差したYEG
2.地域活性化と青年部のかかわり
3.航空自衛隊見学

記念講演　「国際情勢の展望と日本経済」
政治・経済評論家　秋元　秀雄 氏

13 1993 日本YEGスローガン：変革の時　今ーYEGが未来を築く

開　催　年　月　日　：　平成5年（1993.7.10）
開催地／主管YEG　：　鹿児島県／奄美大島YEG

分科会　1.奄美発YEGスピリッツ　2.夢追い人の航海
3.エイズについて
4.女の子から観た魅力ある青年経営者像

記念講演　「いま、政治、経済でなにか問題か」
政治評論家　早坂　茂三 氏

14 1994 日本YEGスローガン：明日への創造　地域に挑むYEG

開　催　年　月　日　：　平成6年（1994.7.22～23）
開催地／主管YEG　：　佐賀県／伊万里YEG

分科会　1.起こそう行動YEG　2.地域活性化への道
3.古伊万里に学ぶ商人魂　4.秘窯の里みて歩き

記念講演　「人と地域（ふるさと）を考える」
デーブ・スペクター 氏

15 1995 日本YEGスローガン：研け感性、拡げよフィールド　YEG連携時代

開催年月日：平成7年(1995.7.14)
開催地／主管YEG：宮崎県／串間YEG

分科会
1.地域活動活性化の起爆剤
2.ゼロからの観光開発
3.体験は己の財産

記念講演
「観光宮崎のニューフェイス・シーガイア、その開発」
フェニックス国際観光㈱ 副社長　中村　浩 氏

16 1996 日本YEGスローガン：人が接点、地域が原点　今、拡げようYEG連携

開催年月日：平成8年(1996.10.18~19)
開催地／主管YEG：長崎県／佐世保YEG

分科会
1.講演会「YEGと連携事業」
㈱まちづくり計画研究所
代表取締役　今泉　繁敏 氏
2.海上自衛隊艦船見学
3.ハウステンボス環境施設見学
4.マルチメディア・インターネット見学

17 1997 日本YEGスローガン：直接交流・直接実感連携　そして共生へ　YEG新たなる出発

開催年月日：平成9年(1997.9.20~21)
開催地／主管YEG：大分県／中津YEG

交流・体感・実感「中津」
1.フリーマーケット　2.ビジネス交流プラザ　3.インターネット体験
4.おまつり広場　5.中津偉人展　6.中津歴史探訪　7.中津競馬体験

トーク&ライブ
「ガンダーラ〜僕たちの愛」　タケカワユキヒデ 氏

記念講演
「どう動く、これからのにっぽんの政治と経済」
白鴎大学法学部 教授　福岡　政行 氏

18 1998 日本YEGスローガン：果敢に行動 リンクして感動　YEGネットワーク

開催年月日：平成10年(1998.6.26~27)
開催地／主管YEG：沖縄県／那覇YEG

分科会
1.商青連統一　講演テーマ
「果敢に行動・リンクして感動・YEGネットワーク」
鹿児島YEG　河井　達志 氏
2.沖縄の基地現状視察
3.講演「21世紀、沖縄からアジアへ世界へ」
沖縄アクターズスクール　校長　マキノ　正幸 氏
4.沖縄の伝統工芸体験

記念講演
米国大使館経済担当公使
C.ローレンス　グリーンウッド 氏

19 1999 日本YEGスローガン：アントレプレナーズスピリッツ　今起こそう、経済維新の風

開催年月日：平成11年(1999.7.23~24)
開催地／主管YEG：熊本県／熊本YEG

分科会
1.商青連ヤングリーダー研修
「維新の志士と21世紀のYEGメンバー」KJ法による研修
2.「時代を超える歴史への道」熊本城現地視察
3.「古き良き伝承食文化」地酒「瑞鷹酒造」見学
4.「明治維新と熊本城」講演会
熊本博物館 副館長　富田　紘一 氏

記念講演
「歴史に残る舵を取った九州維新の志士達」
史学者　鈴木　喬 氏

20 2000 日本YEGスローガン：地域をむすぶ、時代をつなぐ　YEG新未来創造宣言！

開催年月日：平成12年(2000.10.14~15)
開催地／主管YEG：福岡県／柳川YEG

分科会
1.有明海探訪　2.柳川歴史探訪　3.ソーラーボート体験試乗
4.セミナー「楽しく行こう…DRY!DRYDRY」
アサヒ飲料㈱ 顧問　元常務取締役営業副本部長　諸岡　和彦 氏

記念講演
「アジアの中の九州、そして若者の使命」

21 2001 日本YEGスローガン：連携YEG実践展開　バーチャルからリアルへ

開　催　年　月　日　：　平成13年(2001.7.13～14)
開催地／主管YEG　：　佐賀県／唐津YEG

分科会
1.会長研修会　2.唐津焼探訪＆市中視察　3.からつ競艇視察＆体験
4.セミナー「オロナミンCは永遠に不滅です」
大塚製薬㈱ 本社製品部 ブランドマーケティングマネージャー
藤原　克己 氏

記念講演
「21世紀の日本経済における地方の役割」
経済研究所 所長・政治学者　舛添　要一 氏

22 2002 日本YEGスローガン：立ち止まるな！ そして胸を張れ！ YERs, be ambitious！

開　催　年　月　日　：　平成14年(2002.7.13～14)
開催地／主管YEG　：　鹿児島県／枕崎YEG

分科会
1. 会長研修会（ヤングリーダー研修会）
2.「日本人の味のふるさと」「蘇る歴史探訪」
3.「焼酎の歴史を探る」
「枕崎の産業である鰹節のルーツを探る」
4.会長研修会（コミュニティビジネス）

記念講演
「激動の世界　日本の生存」
国際政治ジャーナリスト・作家　落合　信彦 氏

23 2003 日本YEGスローガン：YEGが創る美しい日本『自分から、自分らしく、みなのために』

開　催　年　月　日　：　平成15年(2003.10.11)
開催地／主管YEG　：　宮崎県／高鍋YEG

記念講演
「歴史に見る改革と創造」　ジェームス三木 氏

分科会
1.（資）黒木本店代表社員　黒木　敏之氏の講演
「人と大地が一体となった生き方と、ものづくりを目指して」
2.高鍋歴史探訪　石井記念友愛社など
3.美味探訪　川南漁港～都農ワイナリー
4.ご縁満開　YEGビジネス交流会

24 2004 日本YEGスローガン：美しい日本の創造、思いやり、情熱の心で結ぶYEG

開　催　年　月　日　：　平成16年(2004.10.8～10)
開催地／主管YEG　：　長崎県／北松YEG
開催地テーマ「挑戦　夢をかたちにかえるため…」

記念講演
「ハウステンボスの再建」ハウステンボス株式会社
代表取締役会長兼最高経営責任者（CEO）竹内　大介 氏

分科会
1.北松第1分科会「地域から世界へクリビジョンの世界」
講師　栗原　慧 氏
2.北松第2分科会 極上のエネルギーを生み出す松浦市
「火力発電所視察とアジサバ試食会」
3.平戸第3分科会「先人たちは海を渡ってやって来た～平戸瀬戸を望む」
4.佐世保第4分科会「今、自分にできること」講師　岡村　弘 氏

25 2005 日本YEGスローガン：豊かな地域の創造！　YEG Renovation！

開　催　年　月　日　：　平成17年（2005.10.22～23）
開催地／主管YEG　：　大分県／大分YEG

記念講演
感謝の人間学「人生逃げたらあかん」 大島　修治 氏

分科会
1.日本商工会議所　創業第2創業挑戦フォーラム
2.新日本製鐵㈱　大分製鐵所視察
3.大分マリーンパレス水族館「うみたまご」視察
4.杉乃井リゾートグッドタイムフロア視察

ブロック研修会
地域活性化フォーラム

26 2006 日本YEGスローガン：地域が創る日本の未来、故郷の新しい風YEG

開　催　年　月　日　：　平成18年(2006.8.25～27)
開催地／主管YEG　：　福岡県／大川YEG
開催地テーマ「飛躍の鼓動～ Chase of dream ～飽くなき夢を持て!」

記念講演
「我が人生」講師　ガッツ　石松 氏

分科会
1.ふるさとの夢　大川歴史探訪（古賀政男記念館 他）
2.偉人達の夢　佐賀探訪（佐賀城本丸歴史館）
3.匠人達の夢　伝統工芸体験（大川組子の制作体験）
4.飛翔の夢 「～ Chase of dream ～飽くなき夢を持て!」
講師　貞方　邦介 氏
九青連 創立10周年記念式典　歴代会長挨拶・パネル展示

27 2007 日本ＹＥＧスローガン：We Can Do It.今行動！」全ては愛する地域のために

開　催　年　月　日　：　平成19年(2007.7.5～7)
開催地／主管ＹＥＧ　：　沖縄県／浦添YEG
開催地テーマ　「熱い想いをてだこの街でイチャリバヨーデー我らYEG!」

記念講演
「創業ベンチャーを興して」レキオファーマ株式会社
代表取締役 社長　奥　キヌ子 氏

分科会
1.琉球芸能へのいざない
2.古琉球歴史へのいざない
3.琉球文化へのいざない
4.琉球ロマネスクへのいざない

九青連研修会
「負けるな 町工場～ハンデをプラスにかえる発想法～」
有限会社中里スプリング製作所 代表取締役　中里　良一 氏

28 2008 日本ＹＥＧスローガン：Let's TRY！YEGスクラムで、ビジネスフィールドを突っ走れ！

開　催　年　月　日　：　平成20年(2008.10.9～21)
開催地／主管ＹＥＧ　：　熊本県／荒尾YEG
開催地テーマ　「未来へのステップ！YEGの架け橋を九州熊本荒尾から」

記念講演
「ネットワーク時代と経営」
ソネットエンタテインメント株式会社
代表取締役 社長　吉田　憲一郎 氏

分科会
1.「小代(岱焼　窯元めぐり・陶芸体験(箸置き作成)」
2.「国指定重要文化財・史跡『万田坑』跡視察」
3.「宮崎兄弟(滔天)資料館視察・伝統芸能風流見学」
4.パネルディスカッション「地域再生事業とは何か」
5.「来なっせ！見なっせ！食べなっせ！」
「わが町の特産品～地域ブランド・玉名ラーメンの挑戦～」
6.「心温まる　山鹿の歴史探訪」

九青連研修会
「笑売繁盛～笑う門には福来る笑いで不況を吹き飛ばそう～」
吉本興業グループ㈱　吉本クラブイベントチーム
プロデューサー　石田哲郎 氏

29 2009 日本ＹＥＧスローガン：「One Team！」 力強い日本の創造原点回帰、そして新たなる進化

開　催　年　月　日　：　平成21年 (2009.10.29～31)
開催地／主管ＹＥＧ　：　鹿児島県／奄美大島YEG
開催地テーマ　「舵を南に！奄美で見つけよう新たな太陽」

記念講演
「時代を読む ～奄美からの発信～」
講師　鹿児島奄美パーク園長・
田中一村記念美術館館長　宮崎　緑 氏

分科会
1.奄美の森 「ゴジラの映画の亜熱帯ジャングル・金作原原生林ツアー」
2.奄美の海 「奄美海洋展示館で海の生物と繋がる世界」
3.奄美の民俗文化とシマ唄・八月踊り「島の生活に根ざす民族音楽」
4.奄美の川 「カヌーで行くマングローブジャングルツアー」
5.田中一村の世界「奄美パーク・田中一村の世界」

九青連研修会
「街は舞台だ！日本は変わる」
講師　元YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会 専務理事
長谷川　岳 氏

30 2010 日本ＹＥＧスローガン：「Make it happen」夢への挑戦

開　催　年　月　日　：　平成22年(2010.9.24～26)
開催地／主管ＹＥＧ　：　佐賀県／鳥栖YEG
開催地テーマ　「交流～集え！そして羽ばたけ連帯の証 YEG」

記念講演
「私が取り組んだビジネスモデル造り」
(トヨタ・ダイハツでの生きざま)
講師　ダイハツ工業株式会社 代表取締役会長　白水　宏典 氏

分科会
1.「大草原の運動会 ～常緑の天然芝フィールドでYEG運動会を展開！～」
2.「新たなレールで "Time is money"」
3.「YEG ビジネス交流会～ビジネスの新たな"発見・創造・出会い" ～」
4.「武雄温泉の旅～1300年の歴史の湯の町武雄～」
5.「有田焼窯元の旅～土と炎の街　有田～」
6.「見つけよう、育てよう、私たちのホームタウン
～人が集まる魅力と活気、その先にある地域と企業の発展～」

九青連研修会
「Rise to the challenge！ YEGパワーでギネスに挑戦!!」

31 2011 日本ＹＥＧスローガン：共に創ろう次代の日本！今こそYEGが地域の礎となる！

開　催　年　月　日　：　平成23年(2011.10.7～9)
開催地／主管ＹＥＧ　：　宮崎県／都城YEG
開催地テーマ　「いざ出陣！集え日向の国　都城へ 起こせ情熱と希望の風を」

記念講演
「九州の青年経済人よ大きな夢に挑め！」
米良電機産業株式会社 代表取締役社長
宮崎県商工会議所連合会 会頭　米良　光典 氏

分科会
1.「いざ出陣！島津のふるさとへ」①都城島津邸見学　②市内史跡巡り
2.「集え日向の国都城へ～2011都城焼肉カーニバル」
3.「起こせ情熱の風を！都城発世界戦略 ～芋焼酎にかける熱い想い」
4.「起こせ希望の風を！」～都城から発信　元気の出る講演会～

九青連研修会
「Be Successful 成功を目指して！」
講師　歌手AIの母親、鹿児島市在住 バーバラ植村 氏

32 2012 日本ＹＥＧスローガン ： 時来たりYEG一揆、明日の日本（にっぽん）の為に! ～連合会からの飛躍、新しい日本YEGへ～

開　催　年　月　日 ： 平成24年（2012.9.28～30）
開催地／主管ＹＥＧ ： 長崎県／大村YEG
開催地テーマ 「今を生き抜け！艶（いろ）九州！」
九州ブロックスローガン 熱き心で時代（とき）創らん!STAND UP!YEG ～今を生き抜け！艶九州！～

記念講演

「夢・目標を実現させる志と実行力」株式会社エイチ・アイ・エス代表取締役会長
ハウステンボス株式会社　代表取締役社長　澤田　秀雄 氏

分科会

1.「BLUE STAGE」企業団体視察
2.「WHITE STAGE」YEG事業プレゼンテーション
3.「RED STAGE」裏長崎県ツアー
4.「RAINBOW STAGE」長崎空港・花島散策

九青連研修会

「九州YEG事業ナビゲーション」

33 2013 日本ＹＥＧスローガン： 高き志を持ち共に進もう 輝ける未来のために～YEGの絆を力に変えて～

開　催　年　月　日 ： 平成25年（2013.9.27～29）
開催地／主管ＹＥＧ ： 大分県／別府YEG
開催地テーマ 「九州円満今、この瞬間！3.600人でYEG劇場開演」
九州ブロックスローガン ～『Time is Life』時は命なり、今この瞬間（とき）に踏み出そう!!～

記念講演

「若手経営者に伝えるローソンチャレンジ!!」
株式会社ローソン代表取締役 CEO 兼ローソン大学学長　新浪　剛史 氏

九青連研修会

「郷土（ふるさと）夢追い座」「大会をやって単会や町がどう変わったか」
～リーダーの役割～

分科会

1.「地獄湯けむり座」海地獄視察・地獄蒸し体験
2.「竹がわら浪漫座」路地裏散策・竹瓦温泉講演会
3.「なでしこ花香座」
明礬温泉地場産業視察・大分香りの博物館視察・香水調香体験
4.「せんと竹宝座」
竹細工伝統産業会館視察・竹細工製作体験・郷土料理（やせうま）試食
5.「観海寺ちねつ電（いなづま）座」
地熱発電視察・地球熱学研究施設視察・別府冷麺・棚湯入湯
6.「つくみ海豚（イルカ）座」
つくみイルカ島視察・イルカゆれあい体験・物産館「つくみマルシェ」
7.「神仏習合たかだ寿座」
昭和の街　街並み散策・若宮八幡・おもちゃ博物館・昭和ロマン蔵見学

34 2014 『YES　INNOVATION！！ 日本ＹＥＧスローガン： ～“躍動” yakudou, 縁結” Enketu “我地力” Gachijikara~ 』

開　催　年　月　日 ： 平成26年（2014.10.16～18）
開催地／主管ＹＥＧ ： 沖縄県／沖縄YEG
開催地テーマ 「熱き想いを語ろう！九州YEGチャンプルー」
九州ブロックスローガン 『熱志風よ駆け抜けろ‼時代の先導者（YEG）たち !!』

分科会

1.ニライカナイ【理想郷】 琉球の歴史探訪～世界遺産を訪ねて～
2.ウトゥイムチ【おもてなし】 琉球の芸能、文化～エイサー体験～
3.ティンガーラ【天の川】　琉球の蔵元～泡盛企業視察～
4.ティーダ【太陽】　パネルディスカッション（浦添YEG）
5.ハイムルブシ【南十字星】　教育フォーラム（那覇YEG）
6.ニヌファブシ【北極星】　琉球の海の恵み・海上視察

記念講演

「日本（ジャパン）を背負った指導者を通して学ぶ人材育成の在り方
2013年WBC日本代表監督　山本　浩二 氏

35 2015 「YEG EMBLEM」 日本ＹＥＧスローガン： 繋がりを我が力に変えて！更なる「連帯の証」を求めよう！

開　催　年　月　日 ： 平成27年（2015.9.25～27）
開催地／主管ＹＥＧ ： 熊本県／人吉YEG
開催地テーマ 「九州の杜で珠（たましい）を磨け！人が kizuku が吉」
九州ブロックスローガン「九州Jikaraをもっと進めよう!磨き、挑み、創造し続けよう」

記念講演

「杜でかたらんね大賞」
地域資源を青年ならではの発想力で磨き上げ、発信することで
インバウンドの拡大に備えた九州ならではの観光地づくりを創出します。

分科会

1.『遊』ノ巻　～地域資源を商いに～　くま川下り・ライディング体験
2.『探』ノ巻　～伝統・文化にホロ酔い～　国宝青井阿蘇神社
永国寺（ゆうれい寺）散策、味噌、醤油、焼酎蔵見学
3.『継』ノ巻　～不易流行　これからを築く～
一般社団法人　小規模企業経営支援協会 理事長
株式会社アテーナソリューション 代表取締役　立石　裕明 氏
4.『遷』ノ巻　～SLと鉄道遺産を巡る～
5.『交』ノ巻　～地域・業種を超える創造～

36 2016 YEGベネフィット 日本ＹＥＧスローガン： YEGが成長と信頼を生み次（地）世代を支える力となる！

開　催　年　月　日 ： 平成28年（2016.10.14～16）
開催地／主管ＹＥＧ ： 福岡県／久留米YEG
開催地テーマ 「YEG PRIDE　～集え久留米に!!　九州ONE PIECE～　」
九州ブロックスローガン YEG ALLIANCE～YEGの絆を胸に！
「STRONG　ISLAND　九州」

分科会

1.自然と平和を訪ねて　～あさくら豚米　満喫の旅～
2.新旧筑後の魅力をさぐる　～恋の国とタマスタ～
3.「柳川満喫」～川下り、うなぎ、そして有明海～
4.2016 ミス・ユニバース福岡代表と巡る大牟田
～三池炭鉱の世界文化遺産とピアガーデン～
5.九州一の大河「筑後川」を満喫 ～水天宮全国総本宮と筑後川遊覧船クルーズ～
6.日本に誇る久留米の伝統　～産業と食～

特別分科会

MADE IN 久留米を体感 ～マイスニーカー作り体験～

37 2017 日本ＹＥＧスローガン：THE POWER OF YEG ～信なくば立たず信頼し合える同士と繋がるYEG～

開　催　年　月　日　：　平成29年(2017.11.3～5)
開催地／主管ＹＥＧ　：　鹿児島県／出水YEG
開催地テーマ　“えん”～えんで結ぶ九州魂～
九州ブロックスローガン　The power of unity
～全ては出会いから、そして信頼へkyushu is one～

記念講演

第1部「成功に導くチームワーク」　サッカー解説者／元日本代表　城　彰二 氏
第2部「カレーなる会社経営の極意」　カレーハウスcoco壱番屋 創業者　宋次　徳二 氏

分科会

1.出水演舞（記念講演）
2.出水縁舞（ビジネス交流会）
3.出水円舞（観察観光）
～着物(きもん)で出水(いずん)を歩(ある)こ会～
4.出水円舞(観察観光)～ツルの蕎麦(そば)にきゃんか～
5.出水円舞(観察観光)～肥薩おれんじ鉄道ぶらり旅～

38 2018 日本ＹＥＧスローガン：Change the world,passion of YEG ～われらが未来の指標のために、今!!～

開　催　年　月　日　：　平成30年(2018.9.21～23)
開催地／主管ＹＥＧ　：　佐賀県／佐賀YEG
開催地テーマ　YEG HERO～仲間とSAGAそう！九州BIG ENERGY　～
九州ブロックスローガン　YEG Restoration!
～九州を知ろう！集うYEGの仲間と！～

記念事業

九州さが大産業交流展（佐賀YEG）

分科会

1. 肥前さが幕末維新博覧会+ONE 維新体感！仲間とSAGAす旅（佐賀YEG）
～豪華和懐石膳をSAGA酒と共に～
2. 呑みニケーションから始まる唐津旅+ONE（唐津YEG）
～貸切列車で来なイカンよ～
3. 秘窯の里+ONE～伊万里牛を喰い尽くせ！肉好き出て来いや!!～（伊万里YEG）
4. 交通維新+ONE ～鉄道の街だョ！鉄ヲタ、全員集合！～（鳥栖YEG）
5. OGIざんまい+ONE ～小城の酒と美味かもんに恋（鯉）して～（小城YEG）
6. サケ×カニ合戦（日本酒×竹崎蟹）in祐徳神社+ONE（鹿島YEG）

39 2019 日本ＹＥＧスローガン：Next age,the future of YEG ～ 新時代の幕開け 同志と共に力と情熱を結集し、未来の創造へ前進 ～

開　催　年　月　日　：　令和元年(2019.11.1～3)
開催地／主管ＹＥＧ　：　宮崎県／小林YEG
開催地テーマ　～集え！YEG STAR 小林から新たなSTART～
九州ブロックスローガン　GO FORWARD !!
～ to become the strongest kyushu楽しめYEG!! ～

記念事業

食の産業祭（小林YEG）

分科会

1.YEG34,000人を繋ぐビジネス交流会
～熱意ある方もそうじゃない方も～
2.元年祭でリフレッシュ！
小野湖でSUP&カヤック　アクティビティコース
3.～元年から新たな体験～
こだわりチーズ作り体験と驚き！奇石コース
4.天孫降臨から令和へ　神社から学ぶヒストリアコース
5.元公邸料理人の料理を食す
～平成から令和へ…まちづくりへの新たなカタチ～

40 2020 日本ＹＥＧスローガン：The Roles and Wishes of YEG ～5つの役割と願いを襷に込めて、希望溢れる未来へ大輪を結ぶ～

開　催　年　月　日　：　令和2年(2020.9.26)
開催地／主管ＹＥＧ　：　長崎県／島原YEG
開催地テーマ　つながる仲間、むすべよ九州！～島原のLAN～
九州ブロックスローガン　Further forward !! For a bright future of YEG
～我らが道を切り開け～

記念式典

新型コロナウイルス感染防止の観点から、ＷＥＢライブ配信に変更して実施。

分科会

新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となった。

大交流会

新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となった。

記念事業

新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となった。

41 2021 日本ＹＥＧスローガン：FOR　ALL YEG ～成長への貢献、地球と共に、ワクワクする未来を～

開　催　年　月　日　：　令和4年(2022.2.17～22)
開催地／主管ＹＥＧ　：　大分県／中津YEG
開催地テーマ　Gift of YEG ～輝く未来のために～
九州ブロックスローガン　Innovative activity of YEG
～九州ブロックの繋がりが未来を作る～

分科会

1. 次世代活性化事業「中津から発信！地域活性 Project ！」
中津ＹＥＧの事例を基に地域活性講演会・秘密基地中津見学
2.「成長への貢献！海外ビジネスをつかむ！わくわくセミナー」
国際ビジネス委員会主催研修会 海外ビジネスの裏話・事例応用編
3.「中津の歴史と食が YEG の未来につなぐ！」食・歴史探訪ツアー
中津城を築城した黒田官兵衛の足跡を辿り、周防灘湾の恩恵をいただく
4.「未来のすゝめ！医学・蘭学、教育の父の想いを Gift ！」
明治の偉人、福沢諭吉の思想に触れ、ミシュラン１つ星の筑紫亭を堪能する

記念事業

九州ブロック内全ての単会会長が集まり
単会会長の名前入り大会記念モニュメントを設置。

42 2022 日本ＹＥＧスローガン：～我ら礎。共に創ろう、継ぎ、紡ぎ、繋げる、未来への道導～

YEG STORY

開　催　年　月　日　：　令和4年（2022.10.7～9）
開催地／主管YEG　：　沖縄県／宮古島YEG
開催地テーマ　HEART OF YEG　～ アララガマ魂で結ぶ　ワイドー九州 ～

九州ブロックスローガン NEXSTARS
～未来を創る希望の星（ひかり）～

分科会

1.「かぎすま～来間島を巡り、エコアイランド宮古島を体感～」
2.「ばっしらいん～史跡・パワースポット巡り～」
3.「あがんにゃ～池間ブルーを体感。宮古島から世界へ～」
4.「ずみ～泡盛、地下ダム、宮古島の水～」世界でも類のない地下ダムの島！
5.「んみゃーち～下地島から宇宙旅行へ～」
6.「あばらぎーI LOVE IRABU きっと伊良部を好きになる～」
7.「HEART OF 沖縄YEG～行政と共に歩むKOZAの想い～」
8.「HEART OF 那覇YEG～美ら海から届ける那覇の想い～」
9.「HEART OF 浦添YEG～てだこから届ける浦添の想い～」

43 2023 日本ＹＥＧスローガン：～持続可能で心豊かな未来への貢献～

Challenge Everything

開　催　年　月　日　：　令和5年（2023.9.15～17）
開催地／主管YEG　：　熊本県／玉名YEG
開催地テーマ　～ ご縁の祭典 ～

九州ブロックスローガン 挑戦
～九州ブロックYEGの更なる飛躍！そして輝く未来へ～

記念講演

「これからの日本社会と経済」
オリックスグループ シニア・チェアマン　宮内 義彦 氏

分科会

1.記念講演
2.響け世界へ平和な鐘～世界一の大梵鐘で一願成就～
3.世界に誇るうまか酒～花の香酒造㈱見学ツアー～
4.究極のととのい～玉名温泉巡りツアー～
5.YAHMAGA～YAHCHIYOZA～YAHYAHYAH～今から山鹿に遊びに行こうか～
6.あらおに剣心～万田剣客浪漫譚～
7.波乱と栄華に満ちた熊本城ツアー～400年前にタイムスリップ！？～
8.ビジ活クエスト web3 仮想通貨・DAO・メタバース
～web3 の基礎知識を学び・体験しよう～

OB・OG分科会
日本赤十字社発祥のゆかりの地でレガシーを感じる旅

44 2024 日本ＹＥＧスローガン：～我ら希望の魁　共に前へ～

YEG, BE NOBLE

開　催　年　月　日　：　令和6年（2024.10.11～12）
開催地／主管YEG　：　鹿児島県／鹿児島YEG
開催地テーマ　We Unite　～ 滾る想いを今ひとつに ～

九州ブロックスローガン ONE KYUSHU
～希望あふれる未来へ　65の輝き～

分科会

1.仙巌園と薩摩切子体験コース　みっど！KAGOSHIMA
2.e-スポーツコース　これからやっど！KAGOSHIMA
3.美山陶遊館・沈壽官コース　つくっど！KAGOSHIMA
4.市電焼酎のんべぇコース　のんど！！市電KAGOSHIMA
5.知覧特攻平和会館コース　まなべっど！KAGOSHIMA
6.まぐろ処　串木野コース　まぐろくうど！KAGOSHIMA
7.指宿焼酎蔵見学コース　酒造でいっぺ！KAGOSHIMA

OB・OGサロン

45 2025 日本ＹＥＧスローガン：～心通い合う繋がりを結び、新たな未来的経済価値を創出する～

YEG Common

開　催　年　月　日　：　令和7年（2025.9.26～27）
開催地／主管YEG　：　佐賀県／小城YEG
開催地テーマ　Oliginality　～ 魅力の源泉は葉隠にあり ～

九州ブロックスローガン 継承
～未来に繋ぐ新たな一歩～

分科会

1.喰らえ！え～くらい！スリーリズム　～参拝、乾杯、腹いっぱい～
2.全開！三瀬グランプリ！風になれ、九州魂！～走って繋がれ！カートで結ぶYEGの絆～
3.鳥栖でうまてなし！～夢を語り、馬を語れ！～
4.唐津の文化にふれる一日～城と曳山に出会う～
5.一皿・二鳥・三カルビ～いちさら・にとり・さんかるび～
6.Ogiの水に恋（鯉）しちゃう～鯉と酒と人にまみれる小城旅～
7.補助金制度説明会
8.ビジネス・単会マッチング交流会～未来に繋ぐ新たな出会い～

ご協賛企業・団体紹介

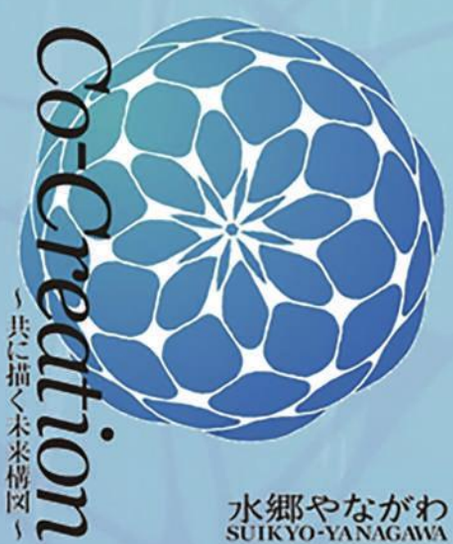
御　礼

このたびは、多大なるご支援と温かいご協賛を賜り、
誠にありがとうございました。
皆様のお力添えにより、「水郷やながわ大会」を
無事に迎えることができました。
この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

第46回九州ブロック大会水郷やながわ大会
大会会長　佐藤 繁
実行委員会メンバー一同

Co-Creation
～共に描く未来構図～

第46回九州ブロック大会
水郷やながわ大会
開催おめでとう

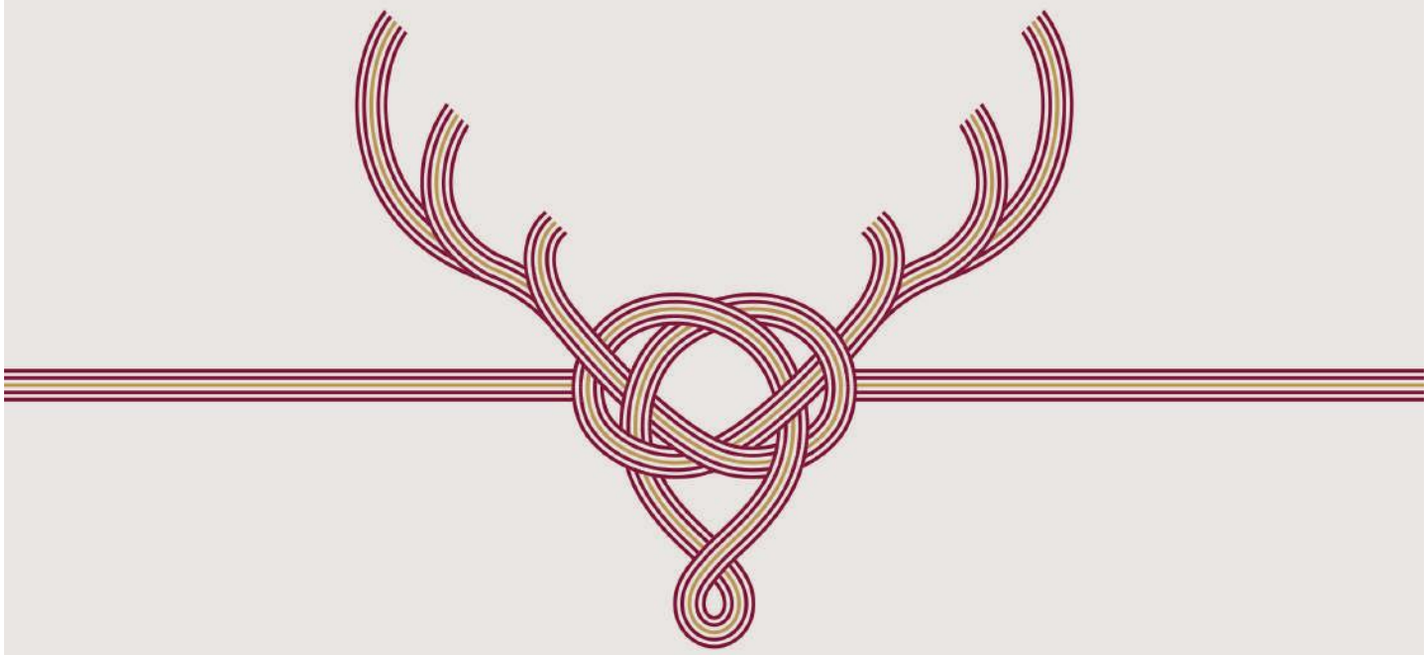


柳川商工会議所青年部
OB会一同

立花	民雄	山田	良治	加藤	巧	椛島	勝己	渡邉	力
梅崎	輝繁	中島	清彦	福田	義麿	大曲	和彦	堤	義治
樽見	哲也	佐藤	浩徳	平川	親義	加藤田	國広	野林	貴生
山崎	俊一	篠倉	謙一郎	沖	和之	松岡	尚志	池松	英明
田中	秀幸	上野	清隆	椛島	和善	今福	英介	梅崎	万榮
立石	善久	堤	孝	友添	裕一	梅崎	竜一	森山	武俊
北原	幸生	野口	雅雄	山田	恭史	樋口	勇	荻島	博
木原	洋彰	津村	博史	金子	知史	金子	誠剛		

日本商工会議所青年部
第 46 回九州ブロック大会 水郷（すいきょう）やながわ大会

開催おめでとうございます



Nexus of links

あなたと繋がる、未来が動き出す

The 46th YEG National Conv. in Nara

本大会の開催を心よりお祝い申し上げます。
多くの出会いと学びにあふれた、
素晴らしい大会となりますことを奈良県連一同でお祈りいたします。

令和8年度奈良県商工会議所青年部連合会一同

祝

日本商工会議所青年部
第46回九州ブロック大会水郷やながわ大会

ご盛会おめでとうございます



千年先の未来へ

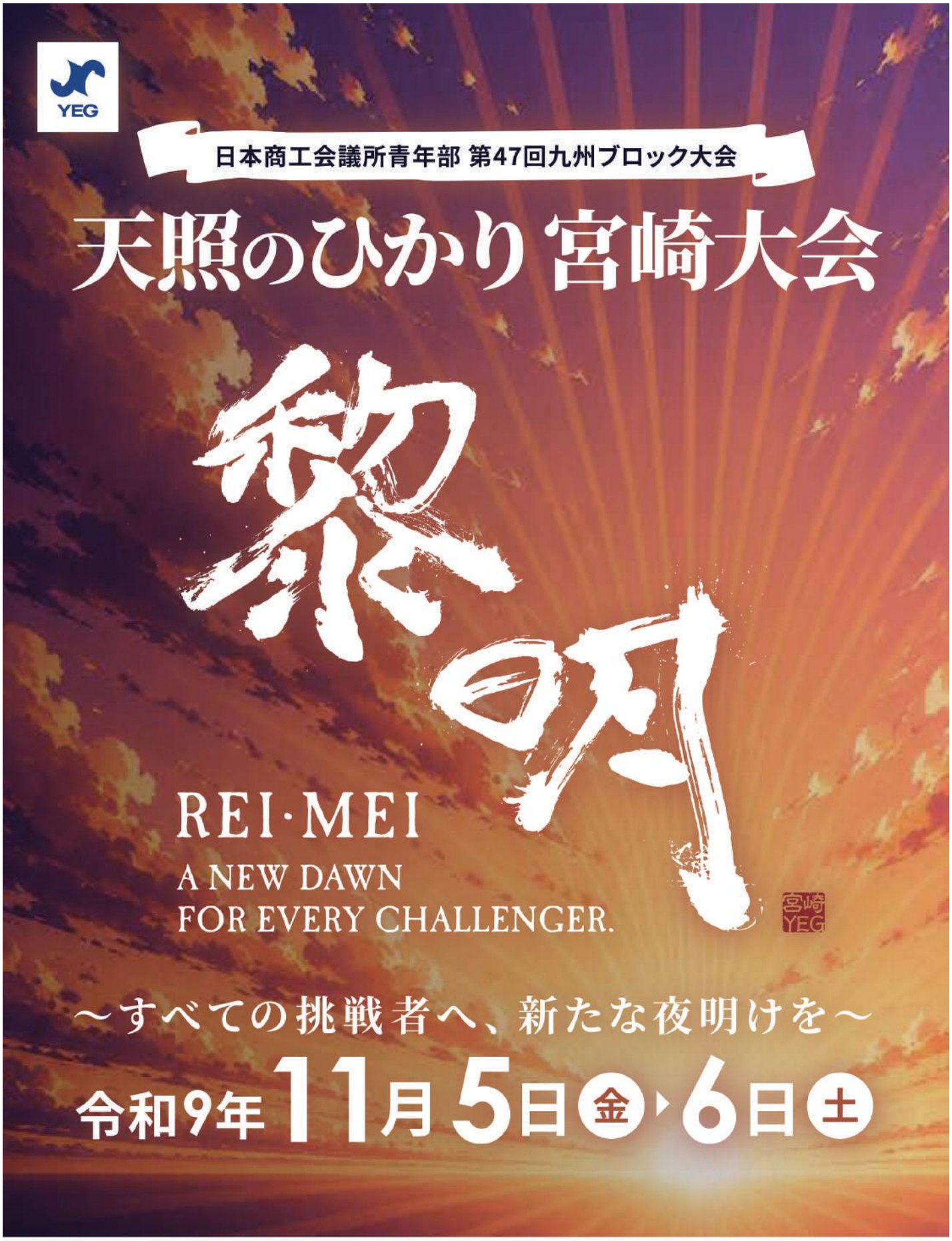
～Rise up, Leaders!～

YEG 日本商工会議所青年部第44回全国リーダーズ研修会

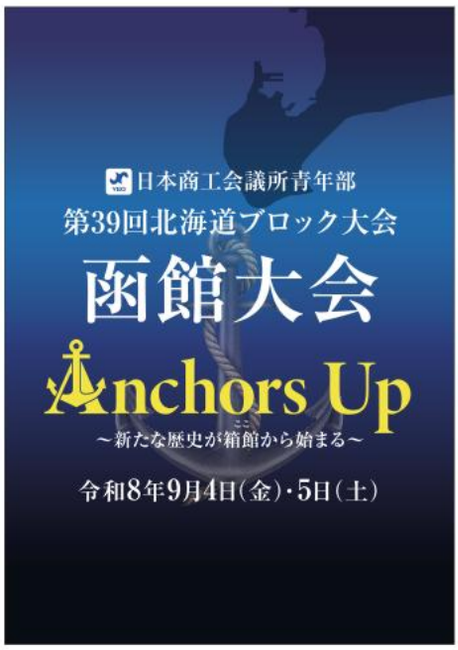
最南端YEGの地　沖縄宮古島会議

令和8年11月
12日(木)-14日(土)

主　催：日本商工会議所青年部
主　管：宮古島商工会議所青年部
副主管：沖縄県商工会議所青年部連合会

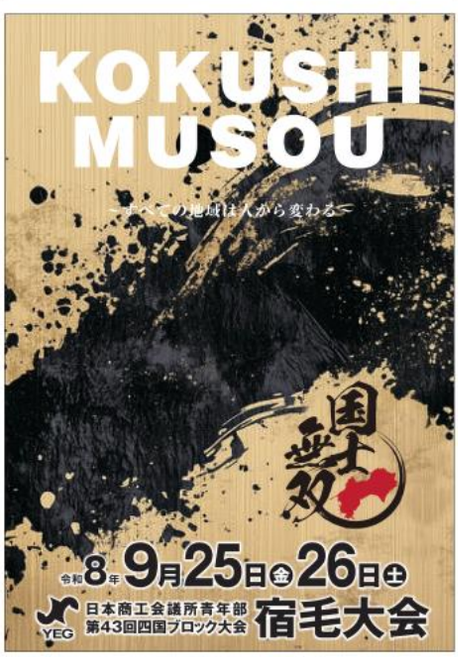


主催:九州ブロック商工会議所青年部連合会/日本商工会議所青年部
主管:宮崎商工会議所青年部　副主管:宮崎県商工会議所青年部連合会


日本商工会議所青年部
第39回北海道ブロック大会
函館大会
Anchors Up
～新たな歴史が箱館から始まる～
令和8年9月4日(金)・5日(土)


日本商工会議所青年部 第46回北陸信越ブロック大会
Creating Civic Pride
紡ぐ時間
想いが繋がる新たなかたち。
～地域を見つめ、未来を描く～
信州須坂大会
SUZAKA
令和8年 9/11(金)▶12(土)

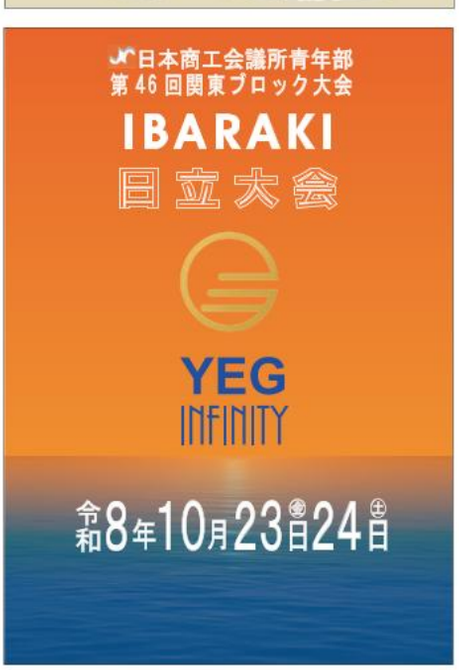

日本商工会議所青年部
第44回近畿ブロック大会
MAKE A NEW CHAPTER
～叡智結集 つくろう未来～
越前たけふ大会
令和8.9.18FRI▶19SAT


KOKUSHI MUSOU
～すべての地域は人から変わる～
国士無双
令和8年 9月25日(金)26日(土)
日本商工会議所青年部 第43回四国ブロック大会 宿毛大会


Co-Creation
共に描く未来構図～
日本商工会議所青年部
第46回九州ブロック大会
水郷やながわ大会
令和8年 10月2日(金)・3日(土)


ぎゅっ!と抱きしめて
僕らの街の未来ソウゾウ
日本商工会議所青年部
第39回 東海ブロック大会
松阪大会
令和8年
10月9日(金)▶10日(土)


いっぺんそうま来てくだ祭
令和8年10月17日(土)・18日(日)
日本商工会議所青年部 第45回東北ブロック大会 福島そうま大会


日本商工会議所青年部
第46回関東ブロック大会
IBARAKI
日立大会
YEG
INFINITY
令和8年10月23日(金)24日(土)


日本商工会議所青年部 第44回中国ブロック大会
「つやま大会」
一大会スローガン一
伍縁繁栄
令和8年 10/30Fri ▸▸ 31Sat



しげるのスパイス

OMOTENASHI SELECTION
おもてなしセレクション 2025
金賞

リサイクル
「資源の循環」から生まれた諫早産スパイス

私たち飯盛グリーン開発は、資源の循環に取り組み、
資源を再生利用した商品開発を行っています。

INSTAGRAM　AMAZON SHOP　ONLINE SHOP

GREEN.D

株式会社 飯盛グリーン開発

i-green-d.co.jp
飯盛グリーン開発

（事務所）〒854-1101 長崎県諫早市飯盛町野中15-3
TEL 0957-28-4001 ／ FAX 0957-28-4010

濃厚豚骨ラーメン

風来軒

スープ

水ととんこつだけで炊き上げ旨味が凝縮された超濃厚とんこつスープ

麺

自社の麺職人が、日々の湿度・温度に応じて、県産を含む数種の小麦粉の配合や水分量や熟成時間等を調整して作り上げた自家製麺

具材

地産地消を応援し、
県内産や国内産を積極使用



宮 崎 辛 麺

MIYAZAKI KARAMEN NAKANOYA

カフェ × 辛麺 の融合



ピリッと
刺激的な辛麺！

カフェで
ひと息も！

MIYAZAKI CazeCafe ORIGINAL BRENO COFFEE

《直営店》

加納本店　北バイパス店　木花店

辛麺　NAKANOYA

《のれん分け店》

大橋店　都城店　延岡店　ら～めんガツン!!

風来軒の
ホームページ
はこちら！


IKEGAMI KOGYO CO. LTD.
時代に寄り添う、洗練された足場工事一　池上工業株式会社
◆ 大川本社
HEAD OFFICE
〒831-0004
福岡県大川市榎津153-1 2F
TEL 0944-89-2533
FAX 0944-89-2534
◆ 大牟田営業所
BRANCH OFFICE
〒836-0034
福岡県大牟田市小浜町70-22
TEL/FAX 0944-54-5605
WEB
未来を組む。
いっしょに働く仲間を募集!
未経験歓迎・スタッフ募集中!


企画はミカタ!!
外山 尋久 (函館YEG)
中川 恭行 (桑名YEG)
吉池 晴信 (須坂YEG)
長谷川 弘平 (黒部YEG)
山本 竜義 (津山YEG)
森川 龍一 (浜松YEG)
田河 朋裕 (相馬YEG)
千葉 直樹 (日立YEG)
植木 晴美 (須坂YEG)
伊藤 祐規 (郡山YEG)
中山 貴史 (宿毛YEG)
鳥津 雄太 (八幡浜YEG)
山本 靖将 (川口YEG)
江里口 剣 (小城YEG)
大塚 泰造 (広島YEG)
比嘉 正樹 (宮古島YEG)
副運営幹事 吉澤 寿也 (伊勢崎YEG)
福本 真衣 (一宮YEG)
副運営幹事 深谷 武史 (岡崎YEG)
副運営幹事 岡田 浩徳 (奈良YEG)
塚原 一心 (関YEG)
副運営幹事 脇 豊 (松阪YEG)
副運営幹事 林 大輔 (大分YEG)
副運営幹事 吉田 純崇 (鶴岡YEG)
運営幹事 長野 基哉 (小松YEG)
筆頭副委員長 関原 範之 (射水YEG)
監事 森 貴行 (和泉YEG)
副委員長 高澤 翼 (さいたまYEG)
まーくん めっちゃ応援しとるでな!!!
副委員長 大橋 正明 (柳川YEG)
令和7年度 企画委員会
委員長 泉 晃多 (鈴鹿YEG)
副委員長 林 千晃 (恵那YEG)
日本商工会議所青年部
第46回九州ブロック大会 水郷やながわ大会
開催おめでとうございます!!

日本商工会議所青年部　第４６回九州ブロック大会

水郷やながわ大会
開催おめでとうございます







福岡県連5454会有志一同

田川YEG	有吉	雅弘（5454会会長）	朝倉YEG	瓜生	京平
朝倉YEG	永田	晃一	大川YEG	豊田	寛
大牟田YEG	井形	宏隆	久留米YEG	堤	準也（R8久留米YEG会長）
久留米YEG	永松	健太郎	久留米YEG	馬場	美奈子
久留米YEG	森山	慶一	豊前川崎YEG	奥田	直子
豊前川崎YEG	矢野	琢磨（R8豊前川崎YEG会長）	豊前川崎YEG	和田	雅
宮若YEGOB	中田	進	行橋YEG	古谷	興太郎（R8行橋YEG会長）


軽 月々コミコミ1万円!! 新車の軽自動車が
軽 新車の軽自動車が月々コミコミ1万円
中古車
フェア
SUZUKI
車の総販
地域応援プロジェクト
地域を走らせる会社
車の総販
DAIHATSU
軽 新車の軽自動車が月々コミコミ1万円!!
SOUHAN
初売り3日から
NEW
タント
SUZUKI
有限会社 総販



WOOD STORE

株式会社 佐藤商会

国産材・輸入材・集成材・家具資材・建築資材・LVL

〒832-0089　福岡県柳川市田脇329-1
ＴＥＬ０９４４（７３）６３８６
ＦＡＸ０９４４（７２）７２２８


R6
KIKAKU
全員企画
日本商工会議所青年部
第46回九州ブロック大会水郷やながわ大会
開催おめでとうございます
まーくんわっためがせっ!
※青森下北弁で「頑張れ」
令和6年度 企画委員会　委員長 齋藤晃史（むつ YEG）
高橋英彰（川口 YEG）中居利文（稚内 YEG）徳田祐介（白山 YEG）藤井孝幸（広島 YEG）鳴原和義（郡山 YEG）
吉田純崇（鶴岡 YEG）岩本真史（恵那 YEG）古賀正大（小城 YEG）栗林延年（釧路 YEG）吉澤寿也（伊勢崎 YEG）
高澤翼（さいたま YEG）梯大将（一宮 YEG）熊谷篤（豊川 YEG）杉浦元記（加古川 YEG）池田章太（奈良 YEG）
角久志（米子 YEG）小田修士（倉敷 YEG）佐藤大起（福山 YEG）鈴木崇大（善通寺 YEG）大橋正明（柳川 YEG）
山内翔（鹿児島 YEG）横山昌司（宮古島 YEG）



明るい未来を創造する
総合電気設備の設計施工

オオハシデンキ since 1950

高圧・一般電気工事設計施工

省電力化工事	自動制御化工事
情報通信工事	テレビ共聴視設備
放送音響工事	自動火災報知設備
換気空調工事	太陽光発電設備

有限会社
大橋電気商会

所在地：〒832-0806　柳川市三橋町柳河1009-1
TEL：0944-72-3474
FAX：0944-72-3488
MAIL：oohashidenki@adagio.ocn.ne.jp

ホームページ　Instagram

SAVE

SAVEホールディングス㈱

多様な地域事業を創出する「地域の総合商社」を目指します

福岡県久留米市安武町安武本 2902 番地 12
TEL：0942-48-6444　FAX：0942-48-6465

令和８年度福岡県連単会会長



朝倉	菊池　崇司
大川	内山　愛
大牟田	平田　晋也
苅田	城戸　哲也
久留米	堤　準也
田川	松山　順一
筑後	下川　慎一朗
豊前	爪丸　友人
豊前川崎	矢野　琢磨
宮若	山田　耕一
八女	馬場　英知
柳川	與田　一孝
行橋	古谷興太郎




SUIKYO
YANAGAWA
2026
第46回 九州ブロック大会
水郷やながわ大会
つなぐ、ひろがる、
九州の未来
YEG
須張れ繁！
想いがつながり、
未来を動かす。
For a Brighter Tomorrow
地域の想いを、
次の世代へ——
水のまち、
人のまち、
未来のまち
やながわ。
柳川から、
新しい風を。
水がつなぐ。人がつながる。そして、未来へ。
FROM YANAGAWA
TO A BRIGHTER TOMORROW
日本商工会議所青年部 令和8年度 総務委員会 一同
担当副専務理事 堰 大輔 松江YEG
委員長 髙根 いずみ 大曲YEG
筆頭副委員長 横枕 啓介 久留米YEG
副委員長 久豊 満 さいたまYEG
副委員長 吉野 倉康 静岡YEG
副委員長 杉本 望実 岡崎YEG
筆頭運営幹事 菊地 昭美 ひたちなかYEG
運営幹事 西野 正寿 盛岡YEG
運営幹事 和田 直大 和歌山YEG
委員 加藤 大吾 札幌YEG
委員 呉宮 和樹 秋田YEG
委員 石田 一馬 山形YEG
委員 川嶋 啓太 ひたちなかYEG
委員 住吉 潤 柏YEG
委員 八木 勝 藤枝YEG
委員 荒川 嘉貴 富山YEG
委員 岡田 基紀 鈴鹿YEG
委員 早川 敬士 彦根YEG
委員 大伏 裕希 奈良YEG
委員 川邊 利浩 広島YEG
委員 和田 英典 福山YEG
委員 阿部 妙子 松山YEG
委員 佐藤 繁 柳川YEG
委員 福湯 美里 大川YEG
委員 照瀬 宏毅 豊前川崎YEG
委員 古賀 正大 小城YEG
委員 西山 太一朗 宮崎YEG
委員 具志堅 貴昭 宮古島YEG
水のまち 人のまち 未来のまち やながわ
SUIKYO YANAGAWA 2026
Co-creation ～共に描く未来構図～

YEG

令和８年度
日本商工会議所青年部

第 46 回　九州ブロック大会

水郷やながわ大会

Co-Creation ～共に描く未来構図～

開催おめでとうございます

会員支援委員会　委員長　伊藤 一樹

佐藤 宏隆　山田 友紀　山下 英丈　近藤 誠利　栢原 陽子　森　健
松本 修吾　田中 毎美　加藤 沙織　西村 昌也　春木 未央子　金城 正基
畑川 裕喜　藤井 謙次　齋藤 真宏　高木 洋平　礒山 大地　山本 まいこ
多賀 正貴　三木 康行　三宅 博雄　永山 和功　薮本 晃浩　田中 文也
松尾 康隆　田中 信成　中島 俊輔　江崎 正徳



令和８年度　日本商工会議所青年部　ビジネス推進委員会一同



Connections Create the Future
For the Continuity of Society

株式会社ヘルシーバンク
岡田　充貴



Noble
JAPAN MADE

BESPOKE TAILORING – SAGA

既製服では実現できない
装いをご提供いたします

ORDER MADE SHOP Noble

〒840-0201 佐賀県佐賀市大和町尼寺3488-1
リゾートシティヤマト101

0952-37-8938　10:00–18:00　火曜定休　noble.saga.jp

株式会社リアクロ

INSTAGRAM　WEB

佐賀県ヤクルト販売株式会社

古民家食堂ヽ
KOMINKASYOKUDOU.TEN

久留米市安武町安武本 2351-1
TEL. 090-8963-1010

(株) ツメマル・コンストラクション

代表取締役 爪丸友人

宅地建物取引士(福岡)第048223号
1級土木施工管理技士

本社 〒828-0027 福岡県豊前市大字赤熊45番地
TEL (0979)83-3239
FAX (0979)82-0608

喜作園

代 表 荒巻 英希
携 帯 090-8404-5503

不動産の賃貸・売買・管理
イーグルハウス



柳川市三橋町高畑 191
☎0944-73-1011

choseikai
Since1945. Saga
医療法人
長晴会
きりん
ホームページ
長晴会
令和8年度　佐賀県商工会議所青年部連合会
会長　木下徹郎



株式会社 OMOTO

創業弘化元年（1844 年）創業

田中熊吉商店

盆提灯、神社仏閣用の奉納提灯、厚張り提灯など、
各種提灯の製造・卸・小売、節句物販売

福岡県八女市本町 290　TEL. 0943-24-4711

Kaneko

金子誠剛司法書士事務所

〒832-0824 福岡県柳川市三橋町藤吉 525 番地1　1階
TEL:0944-85-8955　FAX:0944-85-8956



株式会社 大昭組

☎0944-72-7927　090-1514-7384

柳川市奥州町22-8

久保田工務店

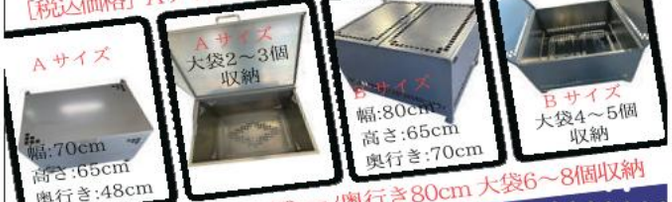
アースクリーン

ウメザキシートメタル株式会社

Umezaki

①カラスや野良猫と無縁なゴミ箱
②雨風に強く、頑丈で錆にくい！
③置くだけ綺麗✨低コスト◎

［税込価格］Aサイズ¥18,500/Bサイズ¥35,200/Cサイズ¥74,800



Cサイズ:幅95cm/高さ120cm/奥行き80cm 大袋6～8個収納



お問合せ、ご注文は下記へお電話ください
0944-85-8859
福岡県大川市三丸1031-2
アパート・町内会用特注サイズ制作可能

柳川 SYOWA

タクシーのご用命は安全・安心の当社で

昭和タクシー株式会社

代表取締役　山　田　良　治

フリーダイヤル　0120-72-2024
電　　話　0944-73-2024
本　社：柳川市本町１３２の１

USED FARM MACHINE SHOP SUN

株式会社 Sun Leap

農機具屋SUN
〒831-0026 福岡県大川市三丸1435-1
0944-85-0360
0944-85-0361

LINE

営業時間　9:00-17:00
定休日　毎週日曜日・第2土曜日
古物商番号：第904052510023号

日本商工会議所青年部第46回 九州ブロック大会 水郷やながわ大会 ご盛会おめでとうございます！

Constructor YAMADA

快適な地球環境をめざして
有限会社 **山田組**



代表取締役
山　田　恭　史

〒 832-0059
福岡県柳川市下宮永町 687
TEL.0944-72-3119
FAX.0944-72-3116
E-mail:yamada73@poppy.ocn.ne.jp

有限会社
入江木工所

おいしさを贈る
株式会社 丸川海苔



〒832-0045
福岡県柳川市本町 43 番地
TEL 0944-73-3648
FAX 0944-72-1732
HP http://www.marukawa-nori.com
Eメール marukawanori@yahoo.co.jp



九州ブロックYEG
スクラム絆
委員会
総務委員会

UMEZAKI
株式会社 梅崎工業

EQA European Quality Assurance
ANAB ACCREDITED MANAGEMENT SYSTEMS CERTIFICATION BODY
ISO 9001:2015
ISO 14001:2015

本　　社 福岡県柳川市片原町 22-1
〒832-0041 TEL 0944-73-3623 FAX 73-3658
資材センター 福岡県柳川市七ッ家 732
〒832-0087 TEL･FAX 0944-74-2206

LOUNGE
Eternal
エターナル

福岡県柳川市三橋町下百町 33 三番館ビル 3 階
TEL 0944-73-9677

西谷唄の
タナカハン！



〒832-0822
福岡県柳川市三橋町下百町 11-1
柳川名店ビル北側 1F
TEL：0944-74-5658

SIMAKO
HIGH PRESSUR GAS

SIMAKOには
未来を変えるエネルギーがある

【取扱品目】 ●高圧ガス・・酸素、炭酸、窒素、アルゴン、水素、ドライアイス、その他
●水処理装
●工業用関連機器
●メディカル・在宅医療

株式会社 島子商店　〒884-0101 宮崎県児湯郡木城町高城 2635-301
TEL 0983-21-4321　FAX 0983-21-4322

美咲運転代行サービス
営業時間 PM19:00～AM3:00
料金 3km未満 ¥1,400
＊800m毎に ¥200
安心・安全 真心
Feel safe Safety Sincerity
お客様と大切なお車を安全にお送りします！
Feel safe, Safety, Sincerity
TEL.080-2780-2391
美咲運転代行サービス
TEL.080-3943-4115
＊10分以上待つ場合、キャンセル扱いになる場合もありますのでご理解下さい。
※白タク行為になるため、随伴車への乗車はできません。

全室より川下りを眺めながら、祝宴・
パーティ・ご法事のお食事が出来ます

水郷柳川・川上り 総合結婚式場
株式会社 勝島観光
ランヴィエール勝島

御予算・ご人数に応じてお部屋をご用意致します。
お気軽にご利用下さい。（要予約）

〒832-0033　福岡県柳川市南長柄町22
TEL(0944)73-9181　FAX(0944)73-9081
E-mail katusima@magma.jp

柳川人力車
車華力



T.AND
FURNITURE STORE
～あなたらしく　あたらしく～

代表
坂井 友和
Tomokazu Sakai (⌒▽⌒)

〒831-0016
福岡県大川市酒見789-1
mobile:080-5284-2229
TEL/FAX:0944-85-8224
E-mail:dfd.sakai@gmail.com
Line ID:richi1030

筑紫産業合名会社

〒832-0827
福岡県柳川市三橋町蒲船津 1404-38
レジェンド筑紫 1
TEL/0944-72-2505
FAX/0944-72-3256

ひがし社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士　東（ヒガシ）　佑樹（ユウキ）

〒831-0014
福岡県大川市中木室 430-1
TEL：0944-88-0392
FAX：0944-87-6171
ホームページ
https://www.higashi-sr.jp/
E-mail : yasu1029@lime.ocn.ne.jp(Office)
E-mail : hyouyou0117@gmail.com

Snack
Ayu
スナックAyu　アユ

〒832-0822
福岡県柳川市三橋町下百町8-3 大橋第2ビル1F
080-1523-8619

創業明治16年　安心と信頼の店
『見える』『聞こえる』を
～ 幸せにつなぐ ～
補聴器
メガネは野口屋
since 1883
おかげさまで創業 141 年

株式会社 メガネは野口屋 官庁通店
10:00 ～ 19:00 休 1/1・2・3
〒832-0824 福岡県柳川市三橋町藤吉 84-4
TEL：0944-72-6112　FAX：0944-73-3193
E-mail： info@noguchiya1883.com
URL： http://noguchiya1883.com

CLOVER'S LLC
Since №1 2020
From Yanagawa
MOBILE SALES CAR

クローバーズ 合同会社
832 - 0081　福岡県柳川市西浜武 145 - 10
T. 0944 - 78 - 1401　F. 0944 - 78 - 9062
フードケータリング
キッチンカーリース
イベントプロデュース

Snack Lounge
AKARI
〒832-0822
柳川市三橋町下百町 37-1 平成ビル 1 F

◆大川姉妹店◆ Snack Lounge SARA



首・肩・腰・膝痛、スポーツ外傷（骨折 脱臼 捻挫 打撲）
さわむら整骨院
交通事故
労　災
保険取扱
受付
朝8時から
夜7時まで
TEL 0944(72)1557
「手」にこだわりを持って体と心を元気にします

有限会社　藤木産業
福岡県柳川市三橋町枝光 247-2
TEL : 0944-74-2036
FAX : 0944-74-6700
E-mail : fujiki@celery.ocn.ne.jp

一般建築塗装請負
山田塗機産業
〒832-0059
福岡県柳川市下宮永町 794
TEL　0944-72-9570
FAX　0944-72-9570

寿し・いけす・割烹 福喜
Bienvenue ヴァンベニュー
福喜本店　〒831-0004
福岡県大川市大字榎津 34-1
TEL（0944）86-5062
0120-12-5062
ヴァンベニュー 〒831-0026
福岡県大川市大字三丸 1755-2
TEL（0944）89-6080
http://fukuki.net

あなたの暮らしのお手伝い。ホームページアドレス URL http://e-marumatsu.com/
毎週 水曜日 たまごの日
5日・15日・25日 ポイント5倍セール
10日・20日・30日 ポイント10倍セール
応援しますあなたの暮らし
新鮮良品こだわりの店
マルマツ
営業時間のご案内
あさ 9:30 ▶ よる 8:00
日曜日は 7:00
福岡県柳川市上宮永町394-5
TEL0944-72-3654

— CLUB —
MILANDA

〒832-0822
福岡県柳川市下百町11-1　名店ビル2F
Tel:090-9727-8536

やまと整骨院
☎0944-75-5333
福岡県柳川市三橋町久末 128-1
受付時間

	月	火	水	木	金	土
9:00 - 12:30	○	○	○	○	○	9:00 - 15:00まで
15:00 - 20:00	○	○	×	○	○	

日・祝日・祭日は、休診日

「駅前不動産なら安心して任せられる」
私たちは、この言葉に自信があります。
駅前不動産
売 買 筑 後
0942(80)4118
〒833-0031
福岡県筑後市山ノ井138-5
グループ会社9社の結束力で
様々なご相談に対応できます!

居酒屋
登録商標
炭火焼

US
九州の未来を、
鉄で創る。
上原鉄工建設株式会社
建築鉄骨
us-steel@m2.ihn.jp

TOYO MOTOR
株式会社東洋モーターズ
THE BEST CAR LIFE.
最高の自動車ライフを
RECRUIT
東洋モーターズで働こう


本社工場：〒832-0077
福岡県柳川市筑紫町439-2
TEL:0944-72-4565
FAX:0944-72-4628



◎一押しメニュー
・国産和牛と宮崎産鰻のコラボ
3200円（税込み3520円）

うなぎ屋 元

福岡県柳川市沖端町37-1

営業時間　11:00～17:00 (16:30 order stop)

土木建設業（昭和29年創設）

堤工業株式会社

TSUTSUMI INDUSTRY CO.,LTD.

柳川市下宮永町620番地
TEL（0944）74-0223番（代表）
FAX（0944）74-0239番

SEIKOH KIKAKU

有限会社セイコー綜合企画

目的
営業種目
重軽量鉄骨建築設計施工
中島二級建築士事務所
三菱エンジン・ヤマハ船外機
ホンダ船外機・各種海苔機械

有限会社 中島鉄建

〒832-0057
福岡県柳川市弥四郎町七五-三
TEL（〇九四四）七二-五八三三
FAX（〇九四四）七二-五八二一
E-mail：nakatetsu@kve.biglobe.ne.jp

YGGDRASILL HOLDINGS Co.,Ltd.
ユグドラシルホールデングス株式会社

〒832-0806
福岡県柳川市三橋町柳河545-1
MOB 080-5260-0110
TEL 0944-74-0007
FAX 0944-74-0008

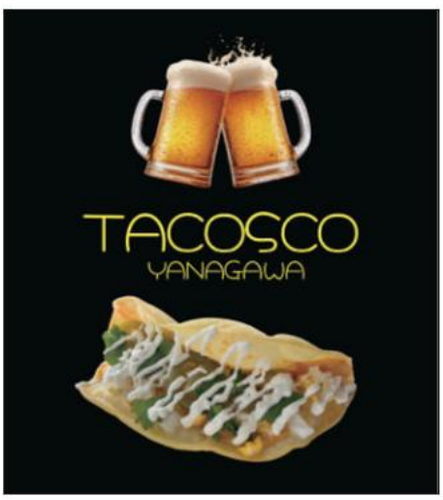
異次元の感動を
Beyond Description

Vektor
飲食事業部

プラント/リノベーション事業部

空師
特殊伐採事業部

HIMARI TRADING COMPANY
貿易事業部



FIFTY CAR SHOP 50

IMPORT CAR SHOP
株式会社 FIFTY2nd
TEL 0944-85-9756
〒832-0827
福岡県柳川市三橋町蒲船津387-6

総合建設業　総合設備業　上下水道指定工事店
建築工事　給排水衛生設備　空調設備　消火設備　土木工事　電気設備

株式会社 岡工務店

代表取締役　岡　照久

〒832－0045
福岡県柳川市本町68－9
TEL（0944）72－4476
FAX（0944）74－5094
E-mail：okakomuten@diary.ocn.ne.jp

楽笑酒
ラクショウ

運転代行

飲んだら乗らない、乗るなら代行！
明るく、親切に対応致します！

公安委員会登録番号　第901156号

090-8668-9587



杏里ファーム
ANRI FARM

有限会社 杏里ファーム

事務所　〒832-0061
福岡県柳川市本城町56
0944-85-9413

椛島氷菓　〒832-0061
福岡県柳川市本城町53-2
0944-74-5333

有限会社 三鷹機工

代表取締役
江口 翔二

〒832-0054
柳川市有明町1417-2
TEL（0944）73-7540
（0944）72-6902

BESTパートナー
大樹生命
日本生命グループ

LINE WORKS

大樹生命保険株式会社
（三井住友海上火災保険株式会社 代理店）

福岡県柳川市三橋町下百町204-10
0944-72-6181
お客様サービスセンター
0120-318-766

あなたの街のでんきやさん

太陽光発電システム・エコキュート・音響システム
家庭電化製品ならサービスと信用で奉仕する

椛島電化サービス

Panasonic KDS

〒832-0083 柳川市南浜武588-3 TEL0944-72-1597 FAX094-72-1719

椛島豊弘 mobile:090-5285-6652 electromans-working@ivy.ocn.ne.jp

製鋼・製紙原料・非鉄金属
産業・一般廃棄物収集運搬・中間処理処分場

(株)フカマチ

〒832-0058
福岡県柳川市上宮永町367-9
TEL.0944-72-4350
FAX.0944-74-3078

大成産業株式会社

福岡県柳川市蟹町37-1
TEL㈹（0944）73-5181
FAX （0944）72-5959
E-mail：abc15193@hkg.odn.ne.jp



KONDOH KOHGYO 建設 土木基礎工事業

有限会社 近藤工業

※土木一式	※杭一式
・総合土木	・既製杭 H型パイル
・宅地造成	・松杭
・鉄骨基礎	・鋼管杭
・住宅基礎	
	※三橋町改良土場
※建築一式	・改良土販売
・総合建設	・建設発生土処分

事務所 福岡県柳川市大和町豊原726-1
TEL（0944）72-0094
FAX（0944）72-3068
E-mail kondo-k@kdt.biglobe.ne.jp

家屋解体・土木工事

株式会社 江﨑解体工業

福岡県知事許可（般-3）第110061号
産業廃棄物収集運搬業県知事許可
第04000194912号

代表取締役
江崎安宏

〒832-0053 柳川市大浜町1642-57
TEL 0944-85-5252
FAX 0944-85-5767
E-mail : info@esaki-kaitai.com

(株)KOGA・MO

古賀圭治商店

代表取締役 古賀茂作

ガス・管工事・省エネ機器（給湯器ほか）
リフォーム（システムキッチン・システムバス）・木炭
ガス衣類乾燥機「乾太くん」

柳川市矢留町123
☎（0944）72-2325

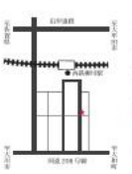
城

鉄骨工事一式・各種漁具製造 販売

株式会社 大城鉄工所

〒832-0082 福岡県柳川市古賀308-9
携帯 090-6429-1116
FAX 0944(72)5001
E-mail okitk8000@rk2.so-net.ne.jp
URL okitk.com

BANKSY



重松柚月

YUTSUKI SHIGEMATSU
mobile
090-2966-2444

MIX BAR BANKSY
福岡県柳川市三橋町下百町24-3
岡田ビル2番館 1階

アド・プランニング スタジオ勝 KATSU

IKIRU KIDO

080 5289 5600
ik_katsu_kido@jeans.ocn.ne.jp

ESS.
Electrical. System. Service.

Automation Engineering
FA制御設計～自動化 制御盤設計・製作
株式会社ESS. 代表取締役 吉川 徹
http://www.e-ss.co.jp
〒841-0074
佐賀県鳥栖市西新町字所熊1428-199

うなぎ料理

若松屋



〒832-0065
福岡県柳川市沖端町26
TEL 0944-72-3163
FAX 0944-74-0500



有限会社 藤井建設

代表取締役　藤井　達也

- 土木一式
- 合併浄化槽設備
- 一般建築
- 舗装工事
- 水道施設
- 解体工事

〒839－0243
福岡県柳川市大和町塩塚７２８－１
TEL（０９４４）７６－３８６０
FAX（０９４４）７６－３９２０



舗装工事・土木工事 設計施工
株式会社 **共和建設**
専務取締役
加藤　昌弘
Kato Akihiro
〒832-0058 福岡県柳川市上宮永町984-8
TEL(0944)74-0247
FAX(0944)73-4311
携帯 090-8768-4850
E-mail:kyowa_ken@yahoo.co.jp

介護用品レンタル・販売、住宅改修
みらい介護サービス

福岡県柳川市三橋町下百町 24-2
TEL：0944-75-5011
代表取締役：古賀 智宏

Works
安心・安全・快適な空間の創造
有限会社 ワークス

株式会社
石橋工業

Lounge
LiLi

一角うどん

柳川熱帯魚

有限会社
アリヨシ生花店

ホテル
グランスパ
アベニュー

炭火焼 月光浴	有限会社 SUN システム	株式会社 CoCo エステート
居酒屋 つつみ	松山順一	ヘアサロン ル　シエル
六白筑後店	森山醸造食品 有限会社	有限会社 田島自動車
株式会社 鹿児島イーデン	FUJITA IDC 株式会社	株式会社 池田建装工業

井上製氷冷蔵 株式会社	有限会社 日本ビルド	株式会社 永田
有限会社 筑後浄化槽 管理センター	有限会社 橋本一商事	紅茶の店 RiverFlow
柳川観光開発 株式会社	株式会社 プリンティング コガ	西日本ガス 株式会社
有限会社 井上興産	株式会社 御花	ワイズ

株式会社 荻島組	有限会社 荻島ビル	沖端魚市場 株式会社
葵運転代行	株式会社 クライム	スナック イレブン
佐星醤油 株式会社	司法書士 中田一聡	菊池司法書士 事務所
福岡県魚市場㈱ 筑後中部魚市場	阿志賀設備	うなぎと 食事処 千十

有限会社 グローバル プラン	矢野畳工業	富士警備保障 株式会社
有限会社 荒巻建設	DRAGON FITNESS &BOXING	有限会社 柳川よし
田嶋行政 書士事務所	さんぽみち	Django Café
澤江塗装	炭火焼肉 山頂	有限会社 しげちゃん

株式会社 あかりの杜	有限会社 英興建設	Lounge NEW WORLD
革工房 Campana	株式会社 待鳥建設	オキハタ開発
今村仏壇店	光富スポーツ	大牟田柳川 信用金庫
松本木材 株式会社	神のクレープ	土地家屋調査士 あらまき事務所

この記念誌を作成するにあたり、寄稿・写真提供などにご協力いただきました関係者の皆様並びに各関係機関の皆様方に心より御礼申し上げます。本誌作成につきましては、最善を尽くしておりますが、誤字・脱字、内容の誤り等がございましたら、ご容赦願います。

YEG

日本商工会議所青年部
第46回 九州ブロック大会
水郷（すいきょう）やながわ大会

Co-Creation
～共に描く未来構図～

主　催　九州ブロック商工会議所青年部連合会／日本商工会議所青年部
編　集　第 46 回九州ブロック大会　水郷やながわ大会総務広報部会
発　行　柳川商工会議所青年部

YEG

主　催　　九州ブロック商工会議所青年部連合会／日本商工会議所青年部
主　管　　柳川商工会議所青年部
副主管　　福岡県商工会議所青年部連合会